

注3

大学番号：国041

[平成30年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

事前伺い

信州大学大学院 総合医理工学研究科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人信州大学

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査・ 伊 川 里 美

電話番号 0263-37-2122

（夜間） 0263-37-2122

F A X 0263-37-3484

e-mail kikaku_gakuji@gm.shinshu-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合医理工学研究科

＜医学系専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	18
6. 留意事項等に対する履行状況等	44
7. その他全般的事項	45

＜総合理工学専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	49
2. 授業科目の概要	53
3. 施設・設備の整備状況、経費	60
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	61
5. 教員組織の状況	65
6. 留意事項等に対する履行状況等	116
7. その他全般的事項	117

＜生命医工学専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	120
2. 授業科目の概要	124
3. 施設・設備の整備状況、経費	130
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	131
5. 教員組織の状況	135
6. 留意事項等に対する履行状況等	159
7. その他全般的事項	160

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人信州大学

(2) 大学名

信州大学大学院

(3) 大学の位置

〒390-8621
長野県松本市旭3-1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハマダ クニヒロ) 濱田 州博 (H27.10)		
研究科長	(タナカ エイジ) 田中 榮司 (H30.4)		
専攻長	(タナカ エイジ) 田中 榮司 (H30.4)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
総合医理工学研究科 医学系専攻(博士課程) 博士(医学) 博士(保健学)	医学関係 保健衛生学関係(看護学関係) 保健衛生学関係(リハビリテーション関係) 保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	4 3	48	186	基礎となる学部等 医学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	48 (若干人) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	0.81倍	
志願者数	39 (36) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	39 (36) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	39 (36) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	39 (36) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	0.81											

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	39 [2] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
4年次	/						[] ()	[] ()	
計							39 [2] (-)	[] ()	[] ()

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、**留年者の状況について、内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	39人	0人	平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	39人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(0人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{39} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜総合医理工学研究科 医学系専攻＞

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通	先鋭領域融合研究群最先端研究特講	1-2-3通	2			1						20
	特別招へい教授グローバル研究特講	1-2-3通	2									5
	知財管理特講	1-2-3前	2									1
専攻共通	生命倫理・研究倫理特論	1前	2			1						1
	医学統計・疫学特論	1前	2			2	1					
	生涯保健学研究法特論	1前	2			4	3					1
分野共通科目	医科学研究遂行特論	1前	2			3	1					4
	形態学研究方法特論	1前	2			1	2		1			
	免疫学研究方法特論	1前	2			1	1		1			
	生化学・分子生物学研究方法特論	1前	2			3			3			
	人類遺伝学研究方法特論	1前	2			1	1	1	1			2
	器官・組織・細胞機能研究法特論	1前	2			2	1		1			1
	神経科学研究方法特論	1前	2			1						
	腫瘍学研究方法特論	1前	2			3		1	1			
	病理解剖・組織学特論	1通	2			1		1	1			
免疫病理学特論	1通	2			1		1	1				
病理組織学特別研究	3通	10			1		1	1				
病理組織学論文演習	2通	2			1		1	1				
移植感染症学特論	1通	4			1	1		1				
移植病態学特論	1通	2			1	1		1				
感染防御学特別研究	3通	10				1		1				
感染防御学論文演習	2通	2				1		1				
循環細胞生命科学特論	1通	3			1			2			1	
循環分子生命科学特論	1通	3			1			2			1	
生理学特別研究	3通	10			1			2			1	
生理学論文演習	2通	2			1			2			1	
実験薬理学特論	1通	2			1		1					
分子薬理学特別研究	3通	10			1		1	1			2	
細菌学特論	1通	3			1		1	2			2	
ウイルス学特論	1通	3			1		1	2			2	
免疫・微生物学特別研究	3通	10			1		1	2			2	
免疫・微生物学論文演習	2通	2			1		1	2			2	
分子生体防御学特論	1通	4			1	1						
移植免疫学特論	1通	2			1	1						
免疫制御学特別研究	3通	10			1	1						
免疫制御学論文演習	2通	2			1	1						
呼吸器・感染症・アレルギーー内科診断学特論	1通	2			1	1	2	1				
呼吸器・感染症・アレルギーー内科治療学特論	1通	2			1	1	2	1				
呼吸器・感染症・アレルギーー内科学特別研究	3通	10			1	1	2	1				
呼吸器・感染症・アレルギーー内科学論文演習	2通	2			1	1	2	1				
消化器・腎臓・血液内科学特論	1通	2				3	1	1				
消化器・腎臓・血液内科学診断学特論	1通	2				3	1	1				
消化器・腎臓・血液内科学治療学特論	1通	2				3	1	1				
消化器・腎臓・血液学特別研究	3通	10				3	1	1				
消化器・腎臓・血液学論文演習	2通	2				3	1	1				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通	先鋭領域融合研究群最先端研究特講	1-2-3通	2									6
	特別招へい教授グローバル研究特講	1-2-3通	2									5
	知財管理特講	1-2-3前	2									1
専攻共通	生命倫理・研究倫理特論	1前	2					1				1
	医学統計・疫学特論	1前	2			2	1					
	生涯保健学研究法特論	1前	2			4	3					1
分野共通科目	医科学研究遂行特論	1前	2			4						4
	形態学研究方法特論	1前	2			1	2		1			
	免疫学研究方法特論	1前	2			1	1		2			
	生化学・分子生物学研究方法特論	1前	2			4			3			1
	人類遺伝学研究方法特論	1前	2			2		1	1			1
	器官・組織・細胞機能研究法特論	1前	2			2	1		1			1
	神経科学研究方法特論	1前	2			1						
	腫瘍学研究方法特論	1前	2			3		2				
	病理解剖・組織学特論	1通	2			1		1				
免疫病理学特論	1通	2			1		1					
病理組織学特別研究	3通	10			1		1					
病理組織学論文演習	2通	2			1		1					
移植感染症学特論	1通	4			1	1		1				
移植病態学特論	1通	2			1	1		1				
感染防御学特別研究	3通	10				1		1				
感染防御学論文演習	2通	2				1		1				
循環細胞生命科学特論	1通	3			1			2			1	
循環分子生命科学特論	1通	3			1			2			1	
生理学特別研究	3通	10			1			2			1	
生理学論文演習	2通	2			1			2			1	
実験薬理学特論	1通	2			1		1					
分子薬理学特別研究	3通	10			1		1	1			2	
細菌学特論	1通	3			1		1	2			2	
ウイルス学特論	1通	3			1		1	2			2	
免疫・微生物学特別研究	3通	10			1		1	2			2	
免疫・微生物学論文演習	2通	2			1		1	2			2	
分子生体防御学特論	1通	4			1	1						
移植免疫学特論	1通	2			1	1						
免疫制御学特別研究	3通	10			1	1						
免疫制御学論文演習	2通	2			1	1						
呼吸器・感染症・アレルギーー内科診断学特論	1通	2			1	1	2	1				
呼吸器・感染症・アレルギーー内科治療学特論	1通	2			1	1	2	1				
呼吸器・感染症・アレルギーー内科学特別研究	3通	10			1	1	2	1				
呼吸器・感染症・アレルギーー内科学論文演習	2通	2			1	1	2	1				
消化器・腎臓・血液内科学特論	1通	2				3	1	1				
消化器・腎臓・血液内科学診断学特論	1通	2				3	1	1				
消化器・腎臓・血液内科学治療学特論	1通	2				3	1	1				
消化器・腎臓・血液学特別研究	3通	10				3	1	1				
消化器・腎臓・血液学論文演習	2通	2				3	1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
医学分野	神経・リウマチ膠原病内科学特論	1通	2					1				
	神経・リウマチ膠原病内科学特別研究	3通	10			2						
	神経・リウマチ膠原病内科学論文演習	2通	2			1						
	加齢代謝内分泌学特論	1通	2		1		1					
	代謝内分泌制御論理学特論	1通	2		1	1						
	代謝内分泌実践学特論	1通	2		1	1						
	加齢代謝内分泌学特別研究	3通	10		1	1	1					
	加齢代謝内分泌学論文演習	2通	2		1		1					
	臓器・細胞再生工学特論	1通	4		1		2	1		1		
	臓器微小循環学特論	1通	2			1			1			
	循環器内科学特別研究	3通	10		1	1						
	循環器内科学論文演習	2通	2		1	1						
	皮膚免疫アレルギー学特論	1通	3		1		2	2				
	産科学特論	1通	2				1	1				
	内分泌学特論	1通	2		1		1	2				
	産科婦人科特別研究	3通	10		1		1					
	産科婦人科論文演習	2通	2		1		1					
	泌尿器科学特論	1通	2			1						
	麻酔科学特論	1通	2		1	1	1	1				
	麻酔・循環学特論	1通	2		1	1	1	1				
	麻酔科学特別研究	3通	10		1	1	1	1				
	麻酔科学論文演習	2通	2		1	1	1	1				
	臨床血液学特論	1通	2			1			1			
	遺伝子診断学特論	1通	2			1			1			
	病態解析診断学特別研究	3通	10			1			1			
	病態解析診断学論文演習	2通	2			1			1			
	救急医学特論	1通	2		1		1	1				
	集中治療医学特論	1通	2		1		1	1				
	救急集中治療医学特別研究	3通	10		1		1	1				
	救急集中治療医学論文演習	2通	2		1		1	1				
	分子病理学特論	1通	2		1			3				
	糖鎖生物学特論	1通	2		1			3				
	分子病理学特別研究	3通	10		1			3				
	分子病理学論文演習	2通	2		1			3				
	循環病態学特論	1通	3		1	1		1				
	循環病態学特別研究	3通	10		1	1		1				
	循環病態学論文演習	2通	2		1	1		1				
	脂質生化学特論	1通	2			1		1				
	消化器病医学化学特論	1通	2			1		1				
	代謝性疾患医学化学特論	1通	2			1		1				
	代謝制御学特別研究	3通	10			1		1				
	代謝制御学論文演習	2通	2			1		1				
微生物感染症学特論	1通	4		1	1		1					
感染病態学特論	1通	2		1	1		1					
感染病態解析学特別研究	3通	10			1		1					
感染病態解析学論文演習	2通	2			1		1					
腫瘍病理学特論	1通	2		1		1	1					
皮膚腫瘍学特論	1通	3		1		2	2					
皮膚科学特別研究	3通	10		1		3	2					
皮膚科学論文演習	2通	2		1		3	2					
放射線診断学特論	1通	2			1		3					
放射線治療学特論	1通	2			1							
放射線基礎医学特論	1通	2				2						
画像医学特別研究	3通	10			1	2	1					
画像医学論文演習	2通	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
医学分野	神経・リウマチ膠原病内科学特論	1通	2							1		
	神経・リウマチ膠原病内科学特別研究	3通	10				1	1				
	神経・リウマチ膠原病内科学論文演習	2通	2				1					
	加齢代謝内分泌学特論	1通	2			1			1			
	代謝内分泌制御論理学特論	1通	2			1	1					
	代謝内分泌実践学特論	1通	2			1	1					
	加齢代謝内分泌学特別研究	3通	10			1	1	1				
	加齢代謝内分泌学論文演習	2通	2			1			1			
	臓器・細胞再生工学特論	1通	4			1		1	1	1		1
	臓器微小循環学特論	1通	2						1	1		
	循環器内科学特別研究	3通	10			1	1					
	循環器内科学論文演習	2通	2			1	1					
	皮膚免疫アレルギー学特論	1通	3			1				3	1	
	産科学特論	1通	2							1	1	
	内分泌学特論	1通	2			1		1	1	1	1	
	産科婦人科特別研究	3通	10			1		1				
	産科婦人科論文演習	2通	2			1		1				
	泌尿器科学特論	1通	2						1			
	麻酔科学特論	1通	2			1	1	1		2		
	麻酔・循環学特論	1通	2			1	1	1		2		
	麻酔科学特別研究	3通	10			1	1	1		2		
	麻酔科学論文演習	2通	2			1	1	1		2		
	臨床血液学特論	1通	2						1		1	
	遺伝子診断学特論	1通	2						1		1	
	病態解析診断学特別研究	3通	10						1		1	
	病態解析診断学論文演習	2通	2						1		1	
	救急医学特論	1通	2			1			1		1	
	集中治療医学特論	1通	2			1			1		1	
	救急集中治療医学特別研究	3通	10			1			1		1	
	救急集中治療医学論文演習	2通	2			1			1		1	
	分子病理学特論	1通	2			1					3	
	糖鎖生物学特論	1通	2			1					3	
	分子病理学特別研究	3通	10			1					3	
	分子病理学論文演習	2通	2			1					3	
	循環病態学特論	1通	3			1	1				1	
	循環病態学特別研究	3通	10			1	1				1	
	循環病態学論文演習	2通	2			1	1				1	
	脂質生化学特論	1通	2						1		1	
	消化器病医学化学特論	1通	2						1		1	
	代謝性疾患医学化学特論	1通	2						1		1	
	代謝制御学特別研究	3通	10						1		1	
	代謝制御学論文演習	2通	2						1		1	
微生物感染症学特論	1通	4			1	1		1		1		
感染病態学特論	1通	2			1	1		1		1		
感染病態解析学特別研究	3通	10						1		1		
感染病態解析学論文演習	2通	2						1		1		
腫瘍病理学特論	1通	2			1			1				
皮膚腫瘍学特論	1通	3						1		2	1	
皮膚科学特別研究	3通	10						1		3	1	
皮膚科学論文演習	2通	2						1		3	1	
放射線診断学特論	1通	2							1		3	
放射線治療学特論	1通	2								1		
放射線基礎医学特論	1通	2									2	
画像医学特別研究	3通	10							1	2	1	
画像医学論文演習	2通	2							1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
門科目 腫瘍学ユニット	消化器外科腫瘍学特論	1通	2			1		2			
	消化器移植・再生医学特論	1通	4			1		2			
	婦人科学特論	1通	2		1		1	2			
	泌尿器科腫瘍学特論	1通	2			1					
	泌尿器科手術学特論	1通	2		1						
	診断病理学特論	1通	2			1		1			
	臨床腫瘍学特論	1通	2		1			1			
	放射線腫瘍学特論	1通	2		1		1				
	緩和医療学特論	1通	2		2						
	臨床腫瘍学特別研究	3通	10			2		1			
	臨床腫瘍学論文演習	2通	2			2		1			
	腫瘍病理学特論	1通	2			1		3			
	再生・再建学ユニット	再生医学特論	1通	2			1		2		
発生学特論		1通	2			1		2			
細胞生物学特論		1通	2			1		2			
組織発生学特別研究		3通	10			1		2			
組織発生学論文演習		2通	2			1		2			
消化器外科学特別研究		3通	10			1		2			
消化器外科学論文演習		2通	2			1		2			
泌尿器科学特別研究		3通	10			1					
泌尿器科学論文演習		2通	2			1					
形成再建外科学特論		1通	4			1		1			
脳・感覚機能学ユニット	熱傷学特論	1通	2			1		1			
	眼病理学特論	1通	2					2			
	発生工学特論	1通	3			1	1	1			
	神経解剖学特論	1通	3			1					
	神経発生・再生学特論	1通	3			1					
	人体構造学特別研究	3通	10			2					
	人体構造学論文演習	2通	2			1					
	一般生理学特論	1通	2			1	1	1			
	神経生理学特論	1通	2			1	1	1			
	病態生理学特論	1通	2			1	1	1			
	分子細胞生理学特別研究	3通	10			1	1	1			
	分子細胞生理学論文演習	2通	2			1	1	1			
	神経内科診断学特論	1通	2					1			
	神経内科治療学特論	1通	2				1				
	形成再建外科学特別研究	3通	10			1		1			
	形成再建外科学論文演習	2通	2			1		1			
	麻酔・神経科学特論	1通	2			1	1	2			
	精神医学特論	1通	2			1	1	1			
	精神医学診断学特論	1通	2			1	1	1			
	精神科治療学特論	1通	2			1	2				
精神医学特別研究	3通	10			1	2					
精神医学論文演習	2通	2			1	2					
眼生化学特論	1通	2					2				
眼科学特別研究	3通	10			1		1				
眼科学論文演習	2通	2			1		1				
分子遺伝学特論	1通	2				1	2				
神経耳科学特論	1通	2					2				
聴覚医学特論	1通	2					2				
耳鼻咽喉科学特別研究	3通	10			1	1					
耳鼻咽喉科学論文演習	2通	2			1		1				
神経可塑性学特論	1通	2			1		1				
シナプス学特論	1通	2			1		1				
シナプス病学特論	1通	2			1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
門科目 腫瘍学ユニット	消化器外科腫瘍学特論	1通	2			1	1	1			
	消化器移植・再生医学特論	1通	4			1	1	1			
	婦人科学特論	1通	2		1		1	1			
	泌尿器科腫瘍学特論	1通	2			1					
	泌尿器科手術学特論	1通	2		1						
	診断病理学特論	1通	2			1		1			
	臨床腫瘍学特論	1通	2		1			1			
	放射線腫瘍学特論	1通	2		1		1				
	緩和医療学特論	1通	2		2						
	臨床腫瘍学特別研究	3通	10			2		1			
	臨床腫瘍学論文演習	2通	2			2		1			
	腫瘍病理学特論	1通	2			1		3			
	がんゲノム医療 小児・AYA・希少がん ライフステージに応じたがん医療	1・2・8通 1・2・8通 1・2・8通	1 1 1			1 1 1					
再生・再建学ユニット	再生医学特論	1通	2			1		2			
	発生学特論	1通	2			1		2			
	細胞生物学特論	1通	2			1		2			
	組織発生学特別研究	3通	10			1		2			
	組織発生学論文演習	2通	2			1		2			
	消化器外科学特別研究	3通	10			1		1			
	消化器外科学論文演習	2通	2			1		1			
	泌尿器科学特別研究	3通	10			1					
	泌尿器科学論文演習	2通	2			1					
	形成再建外科学特論	1通	4			1		1			
脳・感覚機能学ユニット	熱傷学特論	1通	2			1		1			
	眼病理学特論	1通	2					1			
	発生工学特論	1通	3			1	1	1			
	神経解剖学特論	1通	3			1					
	神経発生・再生学特論	1通	3			1					
	人体構造学特別研究	3通	10			2					
	人体構造学論文演習	2通	2			1					
	一般生理学特論	1通	2			1	1	1			
	神経生理学特論	1通	2			1	1	1			
	病態生理学特論	1通	2			1	1	1			
	分子細胞生理学特別研究	3通	10			1	1	1			
	分子細胞生理学論文演習	2通	2			1	1	1			
	神経内科診断学特論	1通	2					1			
	神経内科治療学特論	1通	2				1				
	形成再建外科学特別研究	3通	10			1		1			
	形成再建外科学論文演習	2通	2			1		1			
	麻酔・神経科学特論	1通	2			1	1	2			
	精神医学特論	1通	2			1	1	1			
	精神医学診断学特論	1通	2			1	1	1			
	精神科治療学特論	1通	2			1	2				
精神医学特別研究	3通	10			1	2					
精神医学論文演習	2通	2			1	2					
眼生化学特論	1通	2					1				
眼科学特別研究	3通	10			1		1				
眼科学論文演習	2通	2			1		1				
分子遺伝学特論	1通	2				1	2				
神経耳科学特論	1通	2					1				
聴覚医学特論	1通	2					2				
耳鼻咽喉科学特別研究	3通	10			1	1					
耳鼻咽喉科学論文演習	2通	2			1		1				
神経可塑性学特論	1通	2			1		1				
シナプス学特論	1通	2			1		1				
シナプス病学特論	1通	2			1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
健康・社会医学ユニット	神経可塑性学特別研究	3通	10				1		1			
	神経可塑性学論文演習	2通	2				1		1			
	臨床薬理学特論	1通	2			1	1		1			
	分子薬物動態学特論	1通	2				1					
	分子薬理学特別研究	3通	10				1					
	分子薬理学論文演習	2通	2			1	1	1				
	内科学特論	1通	2			1	1	1	1			
	眼科診断治療学	1通	2			1			1			
	予防医学特論	1通	2				1	1	1			
	遺伝医学特論	1通	4				1	1	1			
	遺伝医学・予防医学特別研究	3通	10				1	1	1			
	遺伝医学・予防医学論文演習	2通	2				1	1	1			
	衛生学特論	1通	2			2						
	疫学特論	1通	2			2						
	公衆衛生学特論	1通	2			2						
	衛生学公衆衛生学特別研究	3通	10				2					
	衛生学公衆衛生学論文演習	2通	2			2						
	地域医療情報学特論	1通	2				1					
	医学情報教育学特論	1通	2				1					
	医学教育学特論	1通	2					1	1			
	医学教育学特別研究	3通	10					1	1			
	医学教育学論文演習	2通	2					1	1			
	臨床法医学特論	1通	2			1						
	死因究明診断学特論	1通	2			1			1			
	法医学論文演習	2通	2						1	1		
	法医学特別研究	3通	10				1			1		
	法医学論文演習	2通	2				1					
	災害医学特論	1通	2			1		1	1			
	スポーツ医学特論	1通	3				1		1			
	運動生理学特論	1通	3				1		1			
スポーツ医学特別研究	3通	10				1		1				
スポーツ医学論文演習	2通	2				1		1				
健康心理学特論	1通	2			1							
健康運動学特論	1通	2			1							
予防老年学特論	1通	2			1							
発達精神病理学特論	1通	2								1		
健康促進学特別研究	3通	10				3						
健康促進学論文演習	2通	2				3						
科共分野	保健・医療・福祉連携特論	1前	2			5	1				1	
保健学分野	専門科目	母子保健学	母子保健学特論	1前	2		4	1				
			母子保健学演習	1後	2		2	1				
			母子保健学特別研究	1～3通	6		2	1				
		成人保健学	成人保健学特論	1前	2		6	1				3
			成人保健学演習	1後	2	2	5	1				2
			成人保健学特別研究	1～3通	6		5	2				
		老年保健学	老年保健学特論	1前	2		3	2	1			
			老年保健学演習	1後	2		3	2	1			
			老年保健学特別研究	1～3通	6		3	2				
		医療生命科学	医療生命科学特論	1前	2		5	1	1			
			医療生命科学演習	1後	2		5	1	1			
			医療生命科学特別研究	1～3通	6		5	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
健康・社会医学ユニット	神経可塑性学特別研究	3通	10				1		1			
	神経可塑性学論文演習	2通	2				1		1			
	臨床薬理学特論	1通	2			1	1		1			
	分子薬物動態学特論	1通	2				1					
	分子薬理学特別研究	3通	10				1					
	分子薬理学論文演習	2通	2			1	1	1				
	内科学特論	1通	2			1	1	1	1			
	眼科診断治療学	1通	2			1			1			
	予防医学特論	1通	2				1	1	1			
	遺伝医学特論	1通	4				1	1	1			
	遺伝医学・予防医学特別研究	3通	10				1	1	1			
	遺伝医学・予防医学論文演習	2通	2				1	1	1			
	衛生学特論	1通	2			2						
	疫学特論	1通	2			2						
	公衆衛生学特論	1通	2			2						
	衛生学公衆衛生学特別研究	3通	10				2					
	衛生学公衆衛生学論文演習	2通	2			2						
	地域医療情報学特論	1通	2					1				
	医学情報教育学特論	1通	2					1				
	医学教育学特論	1通	2						1	1		
	医学教育学特別研究	3通	10						1	1		
	医学教育学論文演習	2通	2						1	1		
	臨床法医学特論	1通	2			1						
	死因究明診断学特論	1通	2			1			1			
	法医学論文演習	2通	2						1	1		
	法医学特別研究	3通	10				1			1		
	法医学論文演習	2通	2				1					
	災害医学特論	1通	2			1		1	1			
	スポーツ医学特論	1通	3				1		1			
	運動生理学特論	1通	3				1		1			
スポーツ医学特別研究	3通	10				1		1				
スポーツ医学論文演習	2通	2				1		1				
健康心理学特論	1通	2			1							
健康運動学特論	1通	2			1							
予防老年学特論	1通	2			1							
発達精神病理学特論	1通	2								1		
健康促進学特別研究	3通	10				3						
健康促進学論文演習	2通	2				3						
科共分野	保健・医療・福祉連携特論	1前	2			5	1				1	
保健学分野	専門科目	母子保健学	母子保健学特論	1前	2		4	1				
			母子保健学演習	1後	2		2	1				
			母子保健学特別研究	1～3通	6		2	1				
		成人保健学	成人保健学特論	1前	2		6	1				3
			成人保健学演習	1後	2	2	5	1				2
			成人保健学特別研究	1～3通	6		5	2				
		老年保健学	老年保健学特論	1前	2		3	2	1			
			老年保健学演習	1後	2		3	2	1			
			老年保健学特別研究	1～3通	6		3	2				
		医療生命科学	医療生命科学特論	1前	2		5	1	1			
			医療生命科学演習	1後	2		5	1	1			
			医療生命科学特別研究	1～3通	6		5	1				

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・ 時間割の見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」, 「特別招へい教授グローバル研究特講」の配当年次を変更。
- ・ 教員退職等による教員配置の見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」ほか56科目の専任教員等の配置を変更。
- ・ 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェSSIONAL)」養成プランにおける教育プログラム「ゲノム医療に精通したがん治療医育成コース」を開設したため, 3科目を追加。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
89 科目	117 科目	0 科目	206 科目	89 科目	120 科目	0 科目	209 科目	
				[0]	[3]	[0]	[3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{206} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	538,828㎡	0㎡	0㎡	538,828㎡				
	運動場用地	208,855㎡	0㎡	0㎡	208,855㎡				
	小 計	747,683㎡	0㎡	0㎡	747,683㎡				
	そ の 他	5,693,687㎡	0㎡	0㎡	5,693,687㎡				
	合 計	6,441,370㎡	0㎡	0㎡	6,441,370㎡				
(2) 校舎	専 用	434,207㎡	0㎡	0㎡	434,207㎡				
	(434,207㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(434,207㎡)				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	学部全体。情報処理学習施設及び語学学習施設は別途大学全体として整備。			
	18室	16室	2室	0室 (補助職員 人)	0室 (補助職員 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	総合理工学研究科 医学系専攻			117 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部等单位での特定不能なため、大学全体の数	
		総合理工学研究科 医学系専攻	1,231,607 [360,110] (1,231,607 [360,110])	26,597 [9,057] (26,597 [9,057])	13,749 [12,456] (13,749 [12,456])	4,178 (4,178)	61,881 (61,881)		147,479 (147,479)
	計	1,231,607 [360,110] (1,231,607 [360,110])	26,597 [9,057] (26,597 [9,057])	13,749 [12,456] (13,749 [12,456])	4,178 (4,178)	61,881 (61,881)	147,479 (147,479)		
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	13,304㎡		1,607席		980,254冊				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	8,085㎡		プール、武道場・弓道場、テニスコート						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	信州大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年		
人文学部									
人間情報学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成25年度より学生募集停止
文化コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成7年度	同上	平成25年度より学生募集停止
人文学科	4	155	3年次 ₅	630	学士(文学)	1.05	平成25年度	同上	
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	940	学士(教育学)	1.03	平成11年度	長野県長野市大字西長野6の口	
特別支援学校教員養成課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生涯スポーツ課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
教育カウンセリング課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
経済学部									
経済学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成28年度より学生募集停止
経済システム法学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	平成7年度	同上	平成28年度より学生募集停止
経法学部									
応用経済学科	4	100	2年次 ₁₀	320	学士(経済学)	1.09	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
総合法律学科	4	80	2年次 ₁₀	260	学士(法学)	1.08	平成28年度	同上	
理学部									
数理・自然情報科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成27年度より学生募集停止
物理科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
化学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
地質科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
生物科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
物質循環学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
数学科	4	54	3年次 ₁	218	学士(理学)	1.03	平成27年度	同上	
理学科	4	151	3年次 ₃	610	学士(理学)	1.01	平成27年度	同上	
医学部									
医学科	6	120	—	720	学士(医学)	1.00	昭和26年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学科	4	143	3年次 ₁₇	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.02	平成15年度	同上	
看護学専攻	4	70	3年次 ₁₀	300	学士(看護学)	1.00	平成15年度	同上	
検査技術学専攻	4	37	3年次 ₃	154	学士(保健学)	1.01	平成15年度	同上	
理学療法学専攻	4	18	3年次 ₂	76	学士(保健学)	1.06	平成15年度	同上	
作業療法学専攻	4	18	3年次 ₂	76	学士(保健学)	1.10	平成15年度	同上	

工学部									
機械システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成28年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成元年度	同上	平成28年度より学生募集停止
土木工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
建築学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
物質工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	同上	平成28年度より学生募集停止
情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成元年度	同上	平成28年度より学生募集停止
環境機能工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	同上	平成28年度より学生募集停止
物質化学科	4	95	3年次 ₄	289	学士(工学)	1.04	平成28年度	同上	
電気情報システム工学科	4	170	3年次 ₇	517	学士(工学)	1.02	平成28年度	同上	
水環境・土木工学科	4	60	3年次 ₃	183	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
機械システム工学科	4	100	3年次 ₄	304	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
建築学科	4	60	3年次 ₂	182	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
農学部									
食料生産科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成27年度より学生募集停止
森林科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	同上	平成27年度より学生募集停止
応用生命科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	同上	平成27年度より学生募集停止
農学生命科学科	4	170	3年次 ₆	692	学士(農学)	1.04	平成27年度	同上	
繊維学部									
先進繊維工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	平成28年度より学生募集停止
感性工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
機能機械学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
バイオエンジニアリング課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
応用化学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
材料化学工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
機能高分子学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生物機能科学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生物資源・環境科学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
先進繊維・感性工学科	4	65	3年次 ₂	197	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
機械・ロボット学科	4	60	3年次 ₂	182	学士(工学)	1.06	平成28年度	同上	
化学・材料学科	4	105	3年次 ₄	319	学士(工学)	1.01	平成28年度	同上	
応用生物科学科	4	50	3年次 ₂	152	学士(農学)	1.08	平成28年度	同上	

大学の名称	信州大学大学院							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文科学研究科									
地域文化専攻	2	5	—	10	修士(文学)	0.20	昭和57年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
言語文化専攻	2	5	—	10	修士(文学)	0.80	昭和57年度	同上	
教育学研究科									
学校教育専攻	2	20	—	40	修士(教育学)	1.45	平成3年度	長野県長野市大字西長野6の口	
高度教職実践専攻	2	20	—	40	教職修士(専門職)	1.02	平成28年度	同上	
経済・社会政策科学研究科									
経済・社会政策科学専攻	2	6	—	12	修士(経済学)	0.91	平成元年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
イノベーション・マネジメント専攻	2	10	—	20	修士(マネジメント)	0.60	平成15年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	
理工学系研究科									
情報工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成28年度より学生募集停止
機械・ロボット学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	平成28年度より学生募集停止
農学研究科									
森林科学専攻	2	—	—	—	修士(農学)	—	平成4年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成28年度より学生募集停止
総合理工学研究科									
理学専攻	2	75	—	150	修士(理学)	0.94	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
工学専攻	2	240	—	480	修士(工学)	1.10	平成28年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	
繊維学専攻	2	160	—	320	修士(工学) 修士(農学)	1.09	平成28年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	
農学専攻	2	65	—	130	修士(農学)	0.88	平成28年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	
生命医工学専攻	2	35	—	70	修士(医工学)	1.15	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	
医学系研究科									
医科学専攻(修士課程)	2	12	—	24	修士(医科学)	1.03	平成14年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学専攻(博士前期課程)	2	14	—	28	修士(看護学) 修士(保健学)	1.17	平成19年度	同上	
医学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成24年度	同上	平成30年度より学生募集停止
疾患予防医科学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成24年度	同上	平成30年度より学生募集停止
医学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成15年度	同上	平成24年度より学生募集停止
臓器移植細胞工学医科学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成12年度	同上	平成24年度より学生募集停止
保健学専攻(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(保健学)	—	平成21年度	同上	平成30年度より学生募集停止

総合工学系研究科									
生命機能・ファイバー工学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
システム開発工学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
物質創成科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成30年度より学生募集停止
山岳地域環境科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
生物・食料科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
総合医理工学研究科									
医学系専攻	4, 3	48	—	48	博士(医学) 博士(保健学)	0.81	平成30年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
総合理工学専攻	3	38	—	38	博士(学術) 博士(理学) 博士(工学) 博士(農学)	0.89	平成30年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	
生命医工学専攻	4, 3	15	—	15	博士(医学) 博士(医工学)	1.40	平成30年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合医理工学研究科 医学系専攻（博士課程）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	菅野 祐幸 <平成30年4月>	専	教授	菅野 祐幸 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論 病理解剖・組織学特論 免疫病理学特論 腫瘍病理学特論 病理組織学特別研究 病理組織学論文演習			腫瘍学研究方法特論 病理解剖・組織学特論 免疫病理学特論 腫瘍病理学特論 病理組織学特別研究 病理組織学論文演習
専	教授	沢村 達也 <平成30年4月>	専	教授	沢村 達也 <平成30年4月>
		器官・組織・細胞機能研究方法特論 循環細胞生命科学特論 循環分子生命科学特論 生理学特別研究 生理学論文演習			器官・組織・細胞機能研究方法特論 循環細胞生命科学特論 循環分子生命科学特論 生理学特別研究 生理学論文演習
専	教授	田淵 克彦 <平成30年4月>	専	教授	田淵 克彦 <平成30年4月>
		医科学研究遂行特論 神経科学研究方法特論 一般生理学特論 神経生理学特論 病態生理学特論 分子細胞生理学特別研究 分子細胞生理学論文演習			医科学研究遂行特論 神経科学研究方法特論 一般生理学特論 神経生理学特論 病態生理学特論 分子細胞生理学特別研究 分子細胞生理学論文演習
専	教授	山田 充彦 <平成30年4月>	専	教授	山田 充彦 <平成30年4月>
		器官・組織・細胞機能研究方法特論 実験薬理学特論 臨床薬理学特論 分子薬理学特別研究 分子薬理学論文演習			器官・組織・細胞機能研究方法特論 実験薬理学特論 臨床薬理学特論 分子薬理学特別研究 分子薬理学論文演習
専	教授	竹下 敏一 <平成30年4月>	専	教授	竹下 敏一 <平成30年4月>
		生化学・分子生物学研究方法特論 細菌学特論 ウイルス学特論 免疫・微生物学特別研究 免疫・微生物学論文演習			生化学・分子生物学研究方法特論 細菌学特論 ウイルス学特論 免疫・微生物学特別研究 免疫・微生物学論文演習
専	教授	瀧 伸介 <平成30年4月>	専	教授	瀧 伸介 <平成30年4月>
		人類遺伝学研究方法特論 分子生体防御学特論 移植免疫学特論 免疫制御学特別研究 免疫制御学論文演習			人類遺伝学研究方法特論 分子生体防御学特論 移植免疫学特論 免疫制御学特別研究 免疫制御学論文演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	花岡 正幸 ＜平成30年4月＞ 呼吸器・感染症・アレルギー内科診断学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科治療学特論 内科学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科学特別研究 呼吸器・感染症・アレルギー内科学論文演習	専	教授	花岡 正幸 ＜平成30年4月＞ 呼吸器・感染症・アレルギー内科診断学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科治療学特論 内科学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科学特別研究 呼吸器・感染症・アレルギー内科学論文演習
		駒津 光久 ＜平成30年4月＞ 医科学研究遂行特論 加齢代謝内分泌学特論 代謝内分泌制御論理学特論 代謝内分泌実践学特論 加齢代謝内分泌学特別研究 加齢代謝内分泌学論文演習			駒津 光久 ＜平成30年4月＞ 医科学研究遂行特論 加齢代謝内分泌学特論 代謝内分泌制御論理学特論 代謝内分泌実践学特論 加齢代謝内分泌学特別研究 加齢代謝内分泌学論文演習
専	教授	桑原 宏一郎 ＜平成30年4月＞ 臓器・細胞再生工学特論 循環器内科学特別研究 循環器内科学論文演習	専	教授	桑原 宏一郎 ＜平成30年4月＞ 臓器・細胞再生工学特論 循環器内科学特別研究 循環器内科学論文演習
		奥山 隆平 ＜平成30年4月＞ 皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習			奥山 隆平 ＜平成30年4月＞ 皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習
専	教授	塩沢 丹里 ＜平成30年4月＞ 内分泌学特論 婦人科学特論 産科婦人科特別研究 産科婦人科論文演習	専	教授	塩沢 丹里 ＜平成30年4月＞ 内分泌学特論 婦人科学特論 産科婦人科特別研究 産科婦人科論文演習
		石塚 修 ＜平成30年4月＞ 泌尿器科手術学特論 泌尿器科学特別研究 泌尿器科学論文演習			石塚 修 ＜平成30年4月＞ 泌尿器科手術学特論 泌尿器科学特別研究 泌尿器科学論文演習
専	教授	杠 俊介 ＜平成30年4月＞ 形成再建外科学特論 熱傷学特論 形成再建外科学特別研究 形成再建外科学論文演習	専	教授	杠 俊介 ＜平成30年4月＞ 形成再建外科学特論 熱傷学特論 形成再建外科学特別研究 形成再建外科学論文演習
		川真田 樹人 ＜平成30年4月＞ 腫瘍学研究方法特論 麻酔科学特論 麻酔・循環学特論 麻酔・神経科学特論 麻酔科学特別研究 麻酔科学論文演習 緩和医療学特論			川真田 樹人 ＜平成30年4月＞ 腫瘍学研究方法特論 麻酔科学特論 麻酔・循環学特論 麻酔・神経科学特論 麻酔科学特別研究 麻酔科学論文演習 緩和医療学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	鷲塚 伸介 <平成30年4月>	専	教授	鷲塚 伸介 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特論 医科学研究遂行特論 精神医学特論 精神医学診断学特論 精神科治療学特論 精神医学特別研究 精神医学論文演習			生涯保健学研究法特論 医科学研究遂行特論 精神医学特論 精神医学診断学特論 精神科治療学特論 精神医学特別研究 精神医学論文演習
専	教授	村田 敏規 <平成30年4月>	専	教授	村田 敏規 <平成30年4月>
		眼科診断治療学 眼科学特別研究 眼科学論文演習			眼科診断治療学 眼科学特別研究 眼科学論文演習
専	教授	野見山 哲生 <平成30年4月>	専	教授	野見山 哲生 <平成30年4月>
		医学統計・疫学特論 生涯保健学研究法特論 衛生学特論 疫学特論 公衆衛生学特論 衛生学公衆衛生学特別研究 衛生学公衆衛生学論文演習			医学統計・疫学特論 生涯保健学研究法特論 衛生学特論 疫学特論 公衆衛生学特論 衛生学公衆衛生学特別研究 衛生学公衆衛生学論文演習
専	教授	浅村 英樹 <平成30年4月>	専	教授	浅村 英樹 <平成30年4月>
		臨床法医学特論 死因究明診断学特論 法医学特別研究 法医学論文演習			臨床法医学特論 死因究明診断学特論 法医学特別研究 法医学論文演習
専	教授	今村 浩 <平成30年4月>	専	教授	今村 浩 <平成30年4月>
		救急医学特論 集中治療医学特論 災害医学特論 救急集中治療医学特別研究 救急集中治療医学論文演習			救急医学特論 集中治療医学特論 災害医学特論 救急集中治療医学特別研究 救急集中治療医学論文演習
専	教授	小泉 知展 <平成30年4月>	専	教授	小泉 知展 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論 臨床腫瘍学特論 放射線腫瘍学特論 臨床腫瘍学特別研究 臨床腫瘍学論文演習			腫瘍学研究方法特論 臨床腫瘍学特論 放射線腫瘍学特論 臨床腫瘍学特別研究 臨床腫瘍学論文演習 がんゲノム医療 小児・AYA・希少がん ライフステージに応じたがん医療
専	教授	中山 淳 <平成30年4月>	専	教授	中山 淳 <平成30年4月>
		形態学研究方法特論 分子病理学特論 糖鎖生物学特論 分子病理学特別研究 分子病理学論文演習 腫瘍病理学特論			形態学研究方法特論 分子病理学特論 糖鎖生物学特論 分子病理学特別研究 分子病理学論文演習 腫瘍病理学特論
専	教授	新藤 隆行 <平成30年4月>	専	教授	新藤 隆行 <平成30年4月>
		生化学・分子生物学 研究方法特論 循環病態学特論 発生工学特論 循環病態学特別研究 循環病態学論文演習			生化学・分子生物学 研究方法特論 循環病態学特論 発生工学特論 循環病態学特別研究 循環病態学論文演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	間宮 敬子 <平成30年4月>	専	教授	間宮 敬子 <平成30年4月>
		緩和医療学特論 臨床腫瘍学特別研究 臨床腫瘍学論文演習			緩和医療学特論 臨床腫瘍学特別研究 臨床腫瘍学論文演習
専	教授	高橋 知音 <平成30年4月>	専	教授	高橋 知音 <平成30年4月>
		健康心理学特論 健康促進学特別研究 健康促進学論文演習			健康心理学特論 健康促進学特別研究 健康促進学論文演習
専	教授	寺沢 宏次 <平成30年4月>	専	教授	寺沢 宏次 <平成30年4月>
		健康運動学特論 健康促進学特別研究 健康促進学論文演習			健康運動学特論 健康促進学特別研究 健康促進学論文演習
専	教授	島田 裕之 <平成30年4月>	専	教授	島田 裕之 <平成30年4月>
		予防老年学特論 健康促進学特別研究 健康促進学論文演習			予防老年学特論 健康促進学特別研究 健康促進学論文演習
専	教授	高本 雅哉 <平成30年4月>	専	教授	高本 雅哉 <平成30年4月>
		免疫学研究方法特論 生化学・分子生物学 研究方法特論 移植感染症学特論 移植病態学特論 微生物感染症学特論 感染病態学特論 感染病態解析学特別 研究 感染病態解析学論文 演習			免疫学研究方法特論 生化学・分子生物学 研究方法特論 移植感染症学特論 移植病態学特論 微生物感染症学特論 感染病態学特論 感染病態解析学特別 研究 感染病態解析学論文 演習
専	教授	塚原 照臣 <平成30年4月>	専	教授	塚原 照臣 <平成30年4月>
		医学統計・疫学特論 衛生学特論 疫学特論 公衆衛生学特論 衛生学公衆衛生学特 別研究 衛生学公衆衛生学論 文演習			医学統計・疫学特論 衛生学特論 疫学特論 公衆衛生学特論 衛生学公衆衛生学特 別研究 衛生学公衆衛生学論 文演習
			専	教授	壇原 秋児 <平成30年4月>
					精神医学特別研究
			専	教授	原田 謙 <平成30年4月>
					精神医学特別研究
			専	教授	平塚 佐千枝 <平成30年4月>
					生化学・分子生物学 研究方法特論
専	教授	市川 元基 <平成30年4月>	専	教授	市川 元基 <平成30年4月>
		母子保健学特論 母子保健学演習 母子保健学特別研究			母子保健学特論 母子保健学演習 母子保健学特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	奥野 ひろみ <平成30年4月>	専	教授	奥野 ひろみ <平成30年4月>
		保健・医療・福祉連 携特論			保健・医療・福祉連 携特論
専	教授	長野 則之 <平成30年4月>	専	教授	長野 則之 <平成30年4月>
		保健・医療・福祉連 携特論 医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研 究			保健・医療・福祉連 携特論 医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研 究
専	教授	池上 俊彦 <平成30年4月>	専	教授	池上 俊彦 <平成30年4月>
		母子保健学特論 成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究			母子保健学特論 成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究
専	教授	木村 貞治 <平成30年4月>	専	教授	木村 貞治 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特 論 保健・医療・福祉連 携特論 成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究			生涯保健学研究法特 論 保健・医療・福祉連 携特論 成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究
専	教授	太田 浩良 <平成30年4月>	専	教授	太田 浩良 <平成30年4月>
		医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研 究			医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研 究
専	教授	平林 優子 <平成30年4月>	専	教授	平林 優子 <平成30年4月>
		母子保健学特論			母子保健学特論
専	教授	石田 文宏 <平成30年4月>	専	教授	石田 文宏 <平成30年4月>
		医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研 究			医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研 究
専	教授	小林 正義 <平成30年4月>	専	教授	小林 正義 <平成30年4月>
		成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究			成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究
専	教授	金井 誠 <平成30年4月>	専	教授	金井 誠 <平成30年4月>
		保健・医療・福祉連 携特論 母子保健学特論 母子保健学演習 母子保健学特別研究			保健・医療・福祉連 携特論 母子保健学特論 母子保健学演習 母子保健学特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	上村 智子 <平成30年4月>	専	教授	上村 智子 <平成30年4月>
		保健・医療・福祉連 携特論 老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究			保健・医療・福祉連 携特論 老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究
専	教授	下里 誠二 <平成30年4月>	専	教授	下里 誠二 <平成30年4月>
		成人保健学特論			成人保健学特論
専	教授	會田 信子 <平成30年4月>	専	教授	會田 信子 <平成30年4月>
		老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究			老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究
専	教授	百瀬 公人 <平成30年4月>	専	教授	百瀬 公人 <平成30年4月>
		成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究			成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究
専	教授	寺田 信生 <平成30年4月>	専	教授	寺田 信生 <平成30年4月>
		医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研究			医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研究
専	教授	矢崎 正英 <平成30年4月>	専	教授	矢崎 正英 <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研究			医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研究
専	教授	伊澤 淳 <平成30年4月>	専	教授	伊澤 淳 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特 論 成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究			生涯保健学研究法特 論 成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究
専	教授	杉山 暢宏 <平成30年4月>	専	教授	杉山 暢宏 <平成30年4月>
		老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究			老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究
			専	教授	藤本 圭作 <平成30年4月>
					医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	
			専任 教授 奥村 伸生 <平成30年4月> 保健・医療・福祉連 携特論 医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研 究
専	准教授	城倉 浩平 <平成30年4月> 形態学研究方法特論 再生医学特論 発生学特論 細胞生物学特論 組織発生学特別研究 組織発生学論文演習	専 准教授 城倉 浩平 <平成30年4月> 形態学研究方法特論 再生医学特論 発生学特論 細胞生物学特論 組織発生学特別研究 組織発生学論文演習
専	准教授	福島 菜奈恵 <平成30年4月> 形態学研究方法特論 神経解剖学特論 神経発生・再生学特 論 人体構造学特別研究 人体構造学論文演習	専 准教授 福島 菜奈恵 <平成30年4月> 形態学研究方法特論 神経解剖学特論 神経発生・再生学特 論 人体構造学特別研究 人体構造学論文演習
専	准教授	上松 一永 <平成30年4月> 移植感染症学特論 移植病態学特論 免疫学研究方法特論 微生物感染症学特論 感染病態学特論 感染防御学特別研究 感染防御学論文演習	専 准教授 上松 一永 <平成30年4月> 移植感染症学特論 移植病態学特論 免疫学研究方法特論 微生物感染症学特論 感染病態学特論 感染防御学特別研究 感染防御学論文演習
専	准教授	植村 健 <平成30年4月> 一般生理学特論 神経生理学特論 病態生理学特論 分子細胞生理学特別 研究 分子細胞生理学論文 演習	兼任 准教授 植村 健 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
専	准教授	山折 大 <平成30年4月> 臨床薬理学特論 分子薬物動態学特論 分子薬理学特別研究 分子薬理学論文演習	専 准教授 山折 大 <平成30年4月> 臨床薬理学特論 分子薬物動態学特論 分子薬理学特別研究 分子薬理学論文演習
専	准教授	山条 秀樹 <平成30年4月> 分子生体防御学特論 移植免疫学特論 免疫制御学特別研究 免疫制御学論文演習	専 准教授 山条 秀樹 <平成30年4月> 分子生体防御学特論 移植免疫学特論 免疫制御学特別研究 免疫制御学論文演習
専	准教授	山本 洋 <平成30年4月> 呼吸器・感染症・ア レルギー内科診断学 特論 呼吸器・感染症・ア レルギー内科治療学 特論 内科学特論 呼吸器・感染症・ア レルギー内科学特別 研究 呼吸器・感染症・ア レルギー内科学論文 演習	専 准教授 山本 洋 <平成30年4月> 呼吸器・感染症・ア レルギー内科診断学 特論 呼吸器・感染症・ア レルギー内科治療学 特論 内科学特論 呼吸器・感染症・ア レルギー内科学特別 研究 呼吸器・感染症・ア レルギー内科学論文 演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	梅村 武司 <平成30年4月>	専	准教授	梅村 武司 <平成30年4月>
		消化器・腎臓・血液 内科学特論 消化器・腎臓・血液 内科診断学特論 消化器・腎臓・血液 内科治療学特論 消化器・腎臓・血液 学特別研究 消化器・腎臓・血液 学論文演習			消化器・腎臓・血液 内科学特論 消化器・腎臓・血液 内科診断学特論 消化器・腎臓・血液 内科治療学特論 消化器・腎臓・血液 学特別研究 消化器・腎臓・血液 学論文演習
専	准教授	菅 智明 <平成30年4月>	専	准教授	菅 智明 <平成30年4月>
		消化器・腎臓・血液 内科学特論 消化器・腎臓・血液 内科診断学特論 消化器・腎臓・血液 内科治療学特論 消化器・腎臓・血液 学特別研究 消化器・腎臓・血液 学論文演習			消化器・腎臓・血液 内科学特論 消化器・腎臓・血液 内科診断学特論 消化器・腎臓・血液 内科治療学特論 消化器・腎臓・血液 学特別研究 消化器・腎臓・血液 学論文演習
専	准教授	上條 祐司 <平成30年4月>	専	准教授	上條 祐司 <平成30年4月>
		消化器・腎臓・血液 内科学特論 消化器・腎臓・血液 内科診断学特論 消化器・腎臓・血液 内科治療学特論 消化器・腎臓・血液 学特別研究 消化器・腎臓・血液 学論文演習			消化器・腎臓・血液 内科学特論 消化器・腎臓・血液 内科診断学特論 消化器・腎臓・血液 内科治療学特論 消化器・腎臓・血液 学特別研究 消化器・腎臓・血液 学論文演習
専	准教授	関島 良樹 <平成30年4月>	専	教授	関島 良樹 <平成30年4月>
		神経・リウマチ膠原 病内科学特別研究			神経・リウマチ膠原 病内科学特別研究
専	准教授	下島 恭弘 <平成30年4月>	専	准教授	下島 恭弘 <平成30年4月>
		神経・リウマチ膠原 病内科学特別研究 神経・リウマチ膠原 病内科学論文演習			神経・リウマチ膠原 病内科学特別研究 神経・リウマチ膠原 病内科学論文演習
専	准教授	佐藤 吉彦 <平成30年4月>	専	准教授	佐藤 吉彦 <平成30年4月>
		代謝内分泌制御論理 学特論 代謝内分泌実践学特 論 加齢代謝内分泌学特 別研究			代謝内分泌制御論理 学特論 代謝内分泌実践学特 論 加齢代謝内分泌学特 別研究
専	准教授	元木 博彦 <平成30年4月>	専	准教授	元木 博彦 <平成30年4月>
		臓器微小循環学特論 循環器内科学特別研 究 循環器内科学論文演 習			臓器微小循環学特論 循環器内科学特別研 究 循環器内科学論文演 習
専	准教授	藤永 康成 <平成30年4月>	専	准教授	藤永 康成 <平成30年4月>
		放射線診断学特論 画像医学特別研究 画像医学論文演習			放射線診断学特論 画像医学特別研究 画像医学論文演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	小林 聡 <平成30年4月>	専	准教授	小林 聡 <平成30年4月>
		消化器外科腫瘍学特論 消化器移植・再生医学特論 消化器外科学特別研究 消化器外科学論文演習			消化器外科腫瘍学特論 消化器移植・再生医学特論 消化器外科学特別研究 消化器外科学論文演習
専	准教授	小川 輝之 <平成30年4月>	専	准教授	小川 輝之 <平成30年4月>
		泌尿器科学特論 泌尿器科腫瘍学特論			泌尿器科学特論 泌尿器科腫瘍学特論
専	准教授	田中 聡 <平成30年4月>	専	准教授	田中 聡 <平成30年4月>
		麻酔科学特論 麻酔・循環学特論 麻酔・神経科学特論 麻酔科学特別研究 麻酔科学論文演習			麻酔科学特論 麻酔・循環学特論 麻酔・神経科学特論 麻酔科学特別研究 麻酔科学論文演習
専	准教授	本田 秀夫 <平成30年4月>	専	准教授	本田 秀夫 <平成30年4月>
		精神医学特論 精神医学診断学特論 精神科治療学特論 精神医学特別研究 精神医学論文演習			精神医学特論 精神医学診断学特論 精神科治療学特論 精神医学特別研究 精神医学論文演習
専	准教授	篠山 大明 <平成30年4月>	専	准教授	篠山 大明 <平成30年4月>
		精神科治療学特論 精神医学特別研究 精神医学論文演習			精神科治療学特論 精神医学特別研究 精神医学論文演習
専	准教授	工 穰 <平成30年4月>	専	准教授	工 穰 <平成30年4月>
		耳鼻咽喉科学特別研究 耳鼻咽喉科学論文演習 人体構造学特別研究			耳鼻咽喉科学特別研究 耳鼻咽喉科学論文演習 人体構造学特別研究
専	准教授	古庄 知己 <平成30年4月>	専	教授	古庄 知己 <平成30年4月>
		医科学研究遂行特論 人類遺伝学研究方法特論 予防医学特論 遺伝医学特論 遺伝医学・予防医学特別研究 遺伝医学・予防医学論文演習			医科学研究遂行特論 人類遺伝学研究方法特論 予防医学特論 遺伝医学特論 遺伝医学・予防医学特別研究 遺伝医学・予防医学論文演習
専	准教授	濱野 英明 <平成30年4月>	専	准教授	濱野 英明 <平成30年4月>
		地域医療情報学特論 医学情報教育学特論 保健・医療・福祉連携特論			地域医療情報学特論 医学情報教育学特論 保健・医療・福祉連携特論
専	准教授	上原 剛 <平成30年4月>	専	准教授	上原 剛 <平成30年4月>
		臨床血液学特論 遺伝子診断学特論 診断病理学特論 病態解析診断学特別研究 病態解析診断学論文演習			臨床血液学特論 遺伝子診断学特論 診断病理学特論 病態解析診断学特別研究 病態解析診断学論文演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	棚橋 浩 <平成30年4月> 神経可塑性学特論 シナプス学特論 シナプス病学特論 神経可塑性学特別研究 神経可塑性学論文演習	専	准教授	棚橋 浩 <平成30年4月> 神経可塑性学特論 シナプス学特論 シナプス病学特論 神経可塑性学特別研究 神経可塑性学論文演習
		桜井 敬之 <平成30年4月> 循環病態学特論 発生工学特論 循環病態学特別研究 循環病態学論文演習			桜井 敬之 <平成30年4月> 循環病態学特論 発生工学特論 循環病態学特別研究 循環病態学論文演習
専	准教授	田中 直樹 <平成30年4月> 脂質生化学特論 消化器病医化学特論 代謝性疾患医化学特論 代謝制御学特別研究 代謝制御学論文演習	専	准教授	田中 直樹 <平成30年4月> 脂質生化学特論 消化器病医化学特論 代謝性疾患医化学特論 代謝制御学特別研究 代謝制御学論文演習
		増木 静江 <平成30年4月> 器官・組織・細胞機能 研究方法特論 スポーツ医科学特論 運動生理学特論 スポーツ医科学特別研究 スポーツ医科学論文演習			増木 静江 <平成30年4月> 器官・組織・細胞機能 研究方法特論 スポーツ医科学特論 運動生理学特論 スポーツ医科学特別研究 スポーツ医科学論文演習
専	准教授	ゴウ アー チェン 成人保健学特論 成人保健学演習 成人保健学特別研究	専	准教授	
		玉井 真理子 <平成30年4月> 生命倫理・研究倫理特論 生涯保健学研究法特論 母子保健学特論 母子保健学演習 母子保健学特別研究			玉井 真理子 <平成30年4月> 生命倫理・研究倫理特論 生涯保健学研究法特論 母子保健学特論 母子保健学演習 母子保健学特別研究
専	准教授	横川 吉晴 <平成30年4月> 医学統計・疫学特論 生涯保健学研究法特論 老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究	専	准教授	横川 吉晴 <平成30年4月> 医学統計・疫学特論 生涯保健学研究法特論 老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究
		務臺 均 <平成30年4月> 老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究			務臺 均 <平成30年4月> 老年保健学特論 老年保健学演習 老年保健学特別研究
専	准教授	山崎 浩司 <平成30年4月> 生涯保健学研究法特論 成人保健学特別研究	専	准教授	山崎 浩司 <平成30年4月> 生涯保健学研究法特論 成人保健学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	青木 薫 <平成30年4月>	専	准教授	青木 薫 <平成30年4月>
		医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研究			医療生命科学特論 医療生命科学演習 医療生命科学特別研究
専	講師	下条 久志 <平成30年4月>			
		病理解剖・組織学特論 免疫病理学特論 腫瘍病理学特論 病理組織学特別研究 病理組織学論文演習			
専	講師	中田 勉 <平成30年4月>	専	講師	中田 勉 <平成30年4月>
		実験薬理学特論 分子薬理学特別研究 分子薬理学論文演習			実験薬理学特論 分子薬理学特別研究 分子薬理学論文演習
専	講師	小嶋 克彦 <平成30年4月>	専	講師	小嶋 克彦 <平成30年4月>
		細菌学特論 ウイルス学特論 免疫・微生物学特別研究 免疫・微生物学論文演習			細菌学特論 ウイルス学特論 免疫・微生物学特別研究 免疫・微生物学論文演習
専	講師	安尾 将法 <平成30年4月>	専	講師	安尾 将法 <平成30年4月>
		呼吸器・感染症・アレルギー内科診断学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科治療学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科学特別研究 呼吸器・感染症・アレルギー内科学論文演習			呼吸器・感染症・アレルギー内科診断学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科治療学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科学特別研究 呼吸器・感染症・アレルギー内科学論文演習
専	講師	牛木 淳人 <平成30年4月>	専	講師	牛木 淳人 <平成30年4月>
		呼吸器・感染症・アレルギー内科診断学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科治療学特論 内科学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科学特別研究 呼吸器・感染症・アレルギー内科学論文演習			呼吸器・感染症・アレルギー内科診断学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科治療学特論 内科学特論 呼吸器・感染症・アレルギー内科学特別研究 呼吸器・感染症・アレルギー内科学論文演習
専	講師	中澤 英之 <平成30年4月>	専	講師	中澤 英之 <平成30年4月>
		消化器・腎臓・血液内科学特論 消化器・腎臓・血液内科診断学特論 消化器・腎臓・血液内科治療学特論 消化器・腎臓・血液学特別研究 消化器・腎臓・血液学論文演習			消化器・腎臓・血液内科学特論 消化器・腎臓・血液内科診断学特論 消化器・腎臓・血液内科治療学特論 消化器・腎臓・血液学特別研究 消化器・腎臓・血液学論文演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	加藤 修明 ＜平成30年4月＞	専	講師	加藤 修明 ＜平成30年4月＞
		神経内科治療学特論			神経内科治療学特論
専	講師	西尾 真一 ＜平成30年4月＞	専	講師	西尾 真一 ＜平成30年4月＞
		加齢代謝内分泌学特論 加齢代謝内分泌学特別研究 加齢代謝内分泌学論文演習			加齢代謝内分泌学特論 加齢代謝内分泌学特別研究 加齢代謝内分泌学論文演習
専	講師	岡田 綾子 ＜平成30年4月＞	専	准教授	岡田 綾子 ＜平成30年4月＞
		臓器・細胞再生工学特論			臓器・細胞再生工学特論
専	講師	海老澤 聡一郎 ＜平成30年4月＞	専	講師	海老澤 聡一郎 ＜平成30年4月＞
		臓器・細胞再生工学特論			臓器・細胞再生工学特論
専	講師	木庭 幸子 ＜平成30年4月＞	専	講師	木庭 幸子 ＜平成30年4月＞
		皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習			皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習
専	講師	林 宏一 ＜平成30年4月＞			
		皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習			
専	講師	古賀 弘志 ＜平成30年4月＞	専	講師	古賀 弘志 ＜平成30年4月＞
		皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習			皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習
専	講師	山田 哲 ＜平成30年4月＞	専	講師	山田 哲 ＜平成30年4月＞
		画像医学特別研究			画像医学特別研究
専	講師	小岩井 慶一郎 ＜平成30年4月＞	専	講師	小岩井 慶一郎 ＜平成30年4月＞
		腫瘍学研究方法特論 放射線治療学特論 画像医学特別研究 放射線腫瘍学特論			腫瘍学研究方法特論 放射線治療学特論 画像医学特別研究 放射線腫瘍学特論
専	講師	大平 哲史 ＜平成30年4月＞	専	講師	大平 哲史 ＜平成30年4月＞
		産科学特論			産科学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	宮本 強 <平成30年4月>	専	准教授	宮本 強 <平成30年4月>
		内分泌学特論 婦人科学特論 産科婦人科特別研究 産科婦人科論文演習			内分泌学特論 婦人科学特論 産科婦人科特別研究 産科婦人科論文演習
専	講師	石田 高志 <平成30年4月>	専	講師	石田 高志 <平成30年4月>
		麻酔科学特論 麻酔・循環学特論 麻酔・神経科学特論 麻酔科学特別研究 麻酔科学論文演習			麻酔科学特論 麻酔・循環学特論 麻酔・神経科学特論 麻酔科学特別研究 麻酔科学論文演習
専	講師	高橋 徹 <平成30年4月>	専	講師	高橋 徹 <平成30年4月>
		精神医学特論			精神医学特論
専	講師	茂木 英明 <平成30年4月>	専	講師	茂木 英明 <平成30年4月>
		分子遺伝学特論 耳鼻咽喉科学特別研究			分子遺伝学特論 耳鼻咽喉科学特別研究
専	講師	涌井 敬子 <平成30年4月>	専	講師	涌井 敬子 <平成30年4月>
		人類遺伝学研究方法 特論 予防医学特論 遺伝医学特論 遺伝医学・予防医学 特別研究 遺伝医学・予防医学 論文演習			人類遺伝学研究方法 特論 予防医学特論 遺伝医学特論 遺伝医学・予防医学 特別研究 遺伝医学・予防医学 論文演習
専	講師	森 淳一郎 <平成30年4月>	専	講師	森 淳一郎 <平成30年4月>
		医学教育学特論 医学教育学特別研究 医学教育学論文演習			医学教育学特論 医学教育学特別研究 医学教育学論文演習
専	講師	望月 勝徳 <平成30年4月>	専	講師	望月 勝徳 <平成30年4月>
		救急医学特論 集中治療医学特論 災害医学特論 救急集中治療医学特別研究 救急集中治療医学論文演習			救急医学特論 集中治療医学特論 災害医学特論 救急集中治療医学特別研究 救急集中治療医学論文演習
			専	講師	黒川 徹 <平成30年4月>
					眼病理学特論 眼生化学特論 眼科学特別研究 眼科学論文演習
専	講師	木村 文一 <平成30年4月>	専	講師	木村 文一 <平成30年4月>
		医療生命科学特論 医療生命科学演習			医療生命科学特論 医療生命科学演習
専	講師	佐賀里 昭 <平成30年4月>	専	講師	佐賀里 昭 <平成30年4月>
		老年保健学特論 老年保健学演習			老年保健学特論 老年保健学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	
専	助教	岳 鳳鳴 <平成30年4月>	岳 鳳鳴 <平成30年4月>
		再生医学特論 発生学特論 細胞生物学特論 組織発生学特別研究 組織発生学論文演習	再生医学特論 発生学特論 細胞生物学特論 組織発生学特別研究 組織発生学論文演習
専	助教	友常 大八郎 <平成30年4月>	友常 大八郎 <平成30年4月>
		生化学・分子生物学 研究方法特論 再生医学特論 発生学特論 細胞生物学特論 組織発生学特別研究 組織発生学論文演習	生化学・分子生物学 研究方法特論 再生医学特論 発生学特論 細胞生物学特論 組織発生学特別研究 組織発生学論文演習
専	助教	小林 実喜子 <平成30年4月>	小林 実喜子 <平成30年4月>
		病理解剖・組織学特論 免疫病理学特論 腫瘍病理学特論 病理組織学特別研究 病理組織学論文演習	病理解剖・組織学特論 免疫病理学特論 腫瘍病理学特論 病理組織学特別研究 病理組織学論文演習
専	助教	長瀬 尚志 <平成30年4月>	長瀬 尚志 <平成30年4月>
		免疫学研究方法特論 移植感染症学特論 移植病態学特論 感染防御学特別研究 感染防御学論文演習 微生物感染症学特論 感染病態学特論 感染病態解析学特別研究 感染病態解析学論文演習	免疫学研究方法特論 移植感染症学特論 移植病態学特論 感染防御学特別研究 感染防御学論文演習 微生物感染症学特論 感染病態学特論 感染病態解析学特別研究 感染病態解析学論文演習
専	助教	藤田 佳子 <平成30年4月>	
		循環細胞生命科学特論 循環分子生命科学特論 生理学特別研究 生理学論文演習	
専	助教	垣野 明美 <平成30年4月>	垣野 明美 <平成30年4月>
		循環細胞生命科学特論 循環分子生命科学特論 生理学特別研究 生理学論文演習	循環細胞生命科学特論 循環分子生命科学特論 生理学特別研究 生理学論文演習
専	助教	森 琢磨 <平成30年4月>	森 琢磨 <平成30年4月>
		一般生理学特論 神経生理学特論 病態生理学特論 分子細胞生理学特別研究 分子細胞生理学論文演習	一般生理学特論 神経生理学特論 病態生理学特論 分子細胞生理学特別研究 分子細胞生理学論文演習
専	助教	柏原 俊英 <平成30年4月>	柏原 俊英 <平成30年4月>
		器官・組織・細胞機能 研究方法特論 臨床薬理学特論 分子薬理学特別研究	器官・組織・細胞機能 研究方法特論 臨床薬理学特論 分子薬理学特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	吉野 和寿 <平成30年4月>	専	助教	吉野 和寿 <平成30年4月>
		生化学・分子生物学 研究方法特論 細菌学特論 ウイルス学特論 免疫・微生物学特別 研究 免疫・微生物学論文 演習			細菌学特論 ウイルス学特論 免疫・微生物学特別 研究 免疫・微生物学論文 演習
専	助教	天野 勇治 <平成30年4月>	専	助教	天野 勇治 <平成30年4月>
		生化学・分子生物学 研究方法特論 細菌学特論 ウイルス学特論 免疫・微生物学特別 研究 免疫・微生物学論文 演習			生化学・分子生物学 研究方法特論 細菌学特論 ウイルス学特論 免疫・微生物学特別 研究 免疫・微生物学論文 演習
専	助教	立石 一成 <平成30年4月>	専	助教	立石 一成 <平成30年4月>
		呼吸器・感染症・ア レルギー内科診断学 特論 呼吸器・感染症・ア レルギー内科治療学 特論 内科学特論 呼吸器・感染症・ア レルギー内科学特別 研究 呼吸器・感染症・ア レルギー内科学論文 演習			呼吸器・感染症・ア レルギー内科診断学 特論 呼吸器・感染症・ア レルギー内科治療学 特論 内科学特論 呼吸器・感染症・ア レルギー内科学特別 研究 呼吸器・感染症・ア レルギー内科学論文 演習
専	助教	城下 智 <平成30年4月>	専	助教	城下 智 <平成30年4月>
		消化器・腎臓・血液 内科学特論 消化器・腎臓・血液 内科診断学特論 消化器・腎臓・血液 内科治療学特論 消化器・腎臓・血液 学特別研究 消化器・腎臓・血液 学論文演習			消化器・腎臓・血液 内科学特論 消化器・腎臓・血液 内科診断学特論 消化器・腎臓・血液 内科治療学特論 消化器・腎臓・血液 学特別研究 消化器・腎臓・血液 学論文演習
専	助教	岸田 大 <平成30年4月>	専	助教	岸田 大 <平成30年4月>
		神経・リウマチ膠原 病内科学特論			神経・リウマチ膠原 病内科学特論
専	助教	小平 農 <平成30年4月>	専	助教	小平 農 <平成30年4月>
		神経内科診断学特論			神経内科診断学特論
専	助教	山崎 佐枝子 <平成30年4月>			
		臓器・細胞再生工学 特論			
専	助教	三枝 達也 <平成30年4月>	専	講師	三枝 達也 <平成30年4月>
		臓器微小循環学特論			臓器微小循環学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	小川 英作 <平成30年4月>	専	講師	小川 英作 <平成30年4月>
		皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習			皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習
専	助教	芦田 敦子 <平成30年4月>	専	助教	芦田 敦子 <平成30年4月>
		皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習			皮膚免疫アレルギー学特論 皮膚腫瘍学特論 皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習
専	助教	金子 智喜 <平成30年4月>	専	助教	金子 智喜 <平成30年4月>
		放射線診断学特論			放射線診断学特論
専	助教	川上 聡 <平成30年4月>	専	助教	川上 聡 <平成30年4月>
		放射線診断学特論			放射線診断学特論
専	助教	大彌 歩 <平成30年4月>	専	助教	大彌 歩 <平成30年4月>
		放射線診断学特論			放射線診断学特論
専	助教	柳澤 新 <平成30年4月>	専	助教	柳澤 新 <平成30年4月>
		放射線基礎医学特論			放射線基礎医学特論
専	助教	塚原 嘉典 <平成30年4月>	専	助教	塚原 嘉典 <平成30年4月>
		放射線基礎医学特論			放射線基礎医学特論
専	助教	黒住 昌弘 <平成30年4月>	専	助教	黒住 昌弘 <平成30年4月>
		画像医学特別研究			画像医学特別研究
専	助教	大野 康成 <平成30年4月>	専	講師	大野 康成 <平成30年4月>
		消化器外科腫瘍学特論 消化器移植・再生医学特論 消化器外科学特別研究 消化器外科学論文演習			消化器外科腫瘍学特論 消化器移植・再生医学特論 消化器外科学特別研究 消化器外科学論文演習
専	助教	宮川 雄輔 <平成30年4月>	専	助教	宮川 雄輔 <平成30年4月>
		消化器外科腫瘍学特論 消化器移植・再生医学特論 消化器外科学特別研究 消化器外科学論文演習			消化器外科腫瘍学特論 消化器移植・再生医学特論 消化器外科学特別研究 消化器外科学論文演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	小原 久典 <平成30年4月>	専	助教	小原 久典 <平成30年4月>
		産科学特論 内分泌学特論 婦人科学特論			産科学特論 内分泌学特論 婦人科学特論
専	助教	鹿島 大靖 <平成30年4月>	専	講師	鹿島 大靖 <平成30年4月>
		内分泌学特論 婦人科学特論			内分泌学特論 婦人科学特論
専	助教	安永 能周 <平成30年4月>			
		形成再建外科学特論 熱傷学特論 熱傷学特論 形成再建外科学特別 研究 形成再建外科学論文 演習			
専	助教	杉山 由紀 <平成30年4月>	専	講師	杉山 由紀 <平成30年4月>
		麻酔科学特論 麻酔・循環学特論 麻酔・神経科学特論 麻酔科学特別研究 麻酔科学論文演習			麻酔科学特論 麻酔・循環学特論 麻酔・神経科学特論 麻酔科学特別研究 麻酔科学論文演習
専	助教	鳥山 佑一 <平成30年4月>	専	助教	鳥山 佑一 <平成30年4月>
		眼病理学特論 眼生化学特論 眼科診断治療学			眼病理学特論 眼生化学特論 眼科診断治療学
専	助教	家里 康弘 <平成30年4月>			
		眼病理学特論 眼生化学特論 眼科学特別研究 眼科学論文演習			
専	助教	宮川 麻衣子 <平成30年4月>	専	助教	宮川 麻衣子 <平成30年4月>
		分子遺伝学特論			分子遺伝学特論
専	助教	西尾 信哉 <平成30年4月>	専	助教	西尾 信哉 <平成30年4月>
		分子遺伝学特論			分子遺伝学特論
専	助教	塚田 景大 <平成30年4月>	専	助教	塚田 景大 <平成30年4月>
		神経耳科学特論			神経耳科学特論
専	助教	鈴木 宏明 <平成30年4月>			
		神経耳科学特論			

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	鬼頭 良輔 <平成30年4月>	鬼頭 良輔 <平成30年4月>	専 助教	鬼頭 良輔 <平成30年4月>
		聴覚医学特論 耳鼻咽喉科学論文演習			聴覚医学特論 耳鼻咽喉科学論文演習
専	助教	岩佐 陽一郎 <平成30年4月>	岩佐 陽一郎 <平成30年4月>	専 助教	岩佐 陽一郎 <平成30年4月>
		聴覚医学特論			聴覚医学特論
専	助教	高野 亨子 <平成30年4月>	高野 亨子 <平成30年4月>	専 助教	高野 亨子 <平成30年4月>
		予防医学特論 人類遺伝学研究方法 特論 遺伝医学特論 遺伝医学・予防医学 特別研究 遺伝医学・予防医学 論文演習			予防医学特論 人類遺伝学研究方法 特論 遺伝医学特論 遺伝医学・予防医学 特別研究 遺伝医学・予防医学 論文演習
専	助教	清水 郁夫 <平成30年4月>	清水 郁夫 <平成30年4月>	専 助教	清水 郁夫 <平成30年4月>
		医学教育学特論 医学教育学特別研究 医学教育学論文演習			医学教育学特論 医学教育学特別研究 医学教育学論文演習
専	助教	浅香 志穂 <平成30年4月>			
		臨床血液学特論 遺伝子診断学特論 診断病理学特論 病態解析診断学特別 研究 病態解析診断学論文 演習			
専	助教	塩崎 哲也 <平成30年4月>	塩崎 哲也 <平成30年4月>	専 助教	塩崎 哲也 <平成30年4月>
		死因究明診断学特論 法医遺伝子学特論 法医学特別研究			死因究明診断学特論 法医遺伝子学特論 法医学特別研究
専	助教	高山 浩史 <平成30年4月>	高山 浩史 <平成30年4月>	専 助教	高山 浩史 <平成30年4月>
		救急医学特論 集中治療医学特論 災害医学特論 救急集中治療医学特 別研究 救急集中治療医学論 文演習			救急医学特論 集中治療医学特論 災害医学特論 救急集中治療医学特 別研究 救急集中治療医学論 文演習
専	助教	関口 和 <平成30年4月>	関口 和 <平成30年4月>	専 講師	関口 和 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論 臨床腫瘍学特論 臨床腫瘍学特別研究 臨床腫瘍学論文演習			腫瘍学研究方法特論 臨床腫瘍学特論 臨床腫瘍学特別研究 臨床腫瘍学論文演習
専	助教	白井 良憲 <平成30年4月>	白井 良憲 <平成30年4月>	専 助教	白井 良憲 <平成30年4月>
		神経可塑性学特論 シナプス学特論 シナプス病学特論 神経可塑性学特別研 究 神経可塑性学論文演 習			神経可塑性学特論 シナプス学特論 シナプス病学特論 神経可塑性学特別研 究 神経可塑性学論文演 習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	川久保 雅友 <平成30年4月>	専	助教	川久保 雅友 <平成30年4月>
		分子病理学特論 糖鎖生物学特論 腫瘍病理学特論 分子病理学特別研究 分子病理学論文演習			分子病理学特論 糖鎖生物学特論 腫瘍病理学特論 分子病理学特別研究 分子病理学論文演習
専	助教	藤井 千文 <平成30年4月>	専	助教	藤井 千文 <平成30年4月>
		分子病理学特論 糖鎖生物学特論 分子病理学特別研究 分子病理学論文演習 腫瘍病理学特論			免疫学研究方法特論 分子病理学特論 糖鎖生物学特論 分子病理学特別研究 分子病理学論文演習 腫瘍病理学特論
専	助教	山ノ井 一裕 <平成30年4月>	専	助教	山ノ井 一裕 <平成30年4月>
		形態学研究方法特論 分子病理学特論 糖鎖生物学特論 腫瘍病理学特論 分子病理学特別研究 分子病理学論文演習			形態学研究方法特論 分子病理学特論 糖鎖生物学特論 腫瘍病理学特論 分子病理学特別研究 分子病理学論文演習
専	助教	神吉 昭子 <平成30年4月>	専	助教	神吉 昭子 <平成30年4月>
		循環病態学特論 発生工学特論 循環病態学特別研究 循環病態学論文演習			循環病態学特論 発生工学特論 循環病態学特別研究 循環病態学論文演習
専	助教	中島 岳郎 <平成30年4月>	専	助教	中島 岳郎 <平成30年4月>
		脂質生化学特論 消化器病医化学特論 代謝性疾患医化学特論 代謝制御学特別研究 代謝制御学論文演習			脂質生化学特論 消化器病医化学特論 代謝性疾患医化学特論 代謝制御学特別研究 代謝制御学論文演習
専	助教	森川 真悠子 <平成30年4月>	専	助教	森川 真悠子 <平成30年4月>
		スポーツ医科学特論 運動生理学特論 スポーツ医科学特別研究 スポーツ医科学論文演習			スポーツ医科学特論 運動生理学特論 スポーツ医科学特別研究 スポーツ医科学論文演習
			専	助教	付 昱 <平成30年4月>
					一般生理学特論 神経生理学特論 病態生理学特論 分子細胞生理学特別研究 分子細胞生理学論文演習
			専	助教	川岸 裕幸 <平成30年4月>
					分子薬理学特別研究
			専	助教	加藤 太門 <平成30年4月>
					臓器・細胞再生工学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
			専	助教	加藤 真良 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
			専	助教	永井 史緒 <平成30年4月> 形成再建外科学特論 熱傷学特論 形成再建外科学特別 研究 形成再建外科学論文 演習
			専	助教	大月 聡明 <平成30年4月> 臨床血液学特論 遺伝子診断学特論 診断病理学特論 病態解析診断学特別 研究 病態解析診断学論文 演習
			専	助教	小林 孝至 <平成30年4月> 臨床腫瘍学特別研究
兼任	教授	齋藤 直人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講	兼任	教授	齋藤 直人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	橋本 佳男 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講	兼任	教授	橋本 佳男 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	杉本 渉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講	兼任	教授	杉本 渉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	教授	杉原 伸宏 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 保健・医療・福祉連 携特論	兼任	教授	杉原 伸宏 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 保健・医療・福祉連 携特論
兼任	教授	泉山 茂之 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講	兼任	教授	泉山 茂之 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	柴 祐司 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講	兼任	教授	柴 祐司 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	教授	林 卓哉 <平成30年4月>		
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講		
兼任	教授	新井 進 <平成30年4月>		
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講		
兼任	教授	手嶋 勝弥 <平成30年4月>	兼任	教授
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講		手嶋 勝弥 <平成30年4月> 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	高寺 政行 <平成30年4月>	兼任	教授
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講		高寺 政行 <平成30年4月> 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	大越 豊 <平成30年4月>		
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講		
兼任	教授	加藤 正人 <平成30年4月>		
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講		
兼任	教授	大川 浩作 <平成30年4月>		
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講		
兼任	教授	石澤 広明 <平成30年4月>		
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講		
兼任	教授	乾 滋 <平成30年4月>		
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講		
兼任	教授	後藤 康夫 <平成30年4月>		
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講		
兼任	教授	藤田 智之 <平成30年4月>	兼任	教授
		知財管理特講		藤田 智之 <平成30年4月> 知財管理特講

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	特任教授	福嶋 義光 <平成30年4月>
		生命倫理・研究倫理特論
兼担	教授	中沢 洋三 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特論
兼担	教授	伊藤 研一 <平成30年4月>
		医科学研究遂行特論
兼担	教授	不破 泰 <平成30年4月>
		医科学研究遂行特論
兼担	教授	柴 祐司 <平成30年4月>
		臓器・細胞再生工学特論
兼担	准教授	KIM IK SOO <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼担	准教授	森 正悟 <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼担	准教授	安江 恒 <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼担	准教授	PATAKY TODD COLIN <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼担	准教授	鈴木 俊太郎 <平成30年4月>
		成人保健学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	特任教授	福嶋 義光 <平成30年4月>
		生命倫理・研究倫理特論
兼担	教授	中沢 洋三 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特論
兼担	教授	伊藤 研一 <平成30年4月>
		医科学研究遂行特論
兼担	教授	不破 泰 <平成30年4月>
		医科学研究遂行特論
兼担	教授	柴 祐司 <平成30年4月>
		臓器・細胞再生工学特論
兼担	准教授	KIM IK SOO <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼担	准教授	鈴木 俊太郎 <平成30年4月>
		成人保健学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	速水 達也 <平成30年4月>	兼任	准教授	速水 達也 <平成30年4月>
		成人保健学特論 成人保健学演習			成人保健学特論 成人保健学演習
兼任	准教授	森 政之 <平成30年4月>	兼任	准教授	森 政之 <平成30年4月>
		人類遺伝学研究方法 特論			人類遺伝学研究方法 特論
兼任	准教授	高橋 史 <平成30年4月>	兼任	准教授	高橋 史 <平成30年4月>
		発達精神病理学特論			発達精神病理学特論
兼任	講師	廣野 準一 <平成30年4月>	兼任	講師	廣野 準一 <平成30年4月>
		成人保健学特論 成人保健学演習			成人保健学特論 成人保健学演習
兼任	助教	KIM KYOUNGOK <平成30年4月>			
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講			
兼任	助教	澤下 仁子 <平成30年4月>			
		人類遺伝学研究方法 特論			
兼任	助教	吉沢 隆浩 <平成30年4月>	兼任	助教	吉沢 隆浩 <平成30年4月>
		医科学研究遂行特論			医科学研究遂行特論
兼任	教授	弘瀬 雅教 <平成30年4月>	兼任	教授	弘瀬 雅教 <平成30年4月>
		器官・組織・細胞機 能研究方法特論			器官・組織・細胞機 能研究方法特論

(注)・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。**

・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。

・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。

・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

教員退職等による教員配置の見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」ほか56科目の専任教員等の配置を変更。
 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プランにおける教育プログラム「ゲノム医療に精通したがん治療育成コース」を開設したため、3科目を追加。

- (注) ・ 変更内容を簡潔書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
36 (うち30名は生命医工学専攻を含めた医学関係博士課程全体の人数)	4	36 (うち30名は生命医工学専攻を含めた医学関係博士課程全体の人数)
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文科省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
46	34	25	51	156	51	32	29	45	157	55	32	29	45	161
(52)	(33)	(27)	(47)	(159)						[9]	[Δ2]	[4]	[Δ6]	[5]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
102	56	0			109	50	0			111	50	0		
(107)	(52)	(0)								[9]	[Δ6]	[0]		

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) 一④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{161}{156} = \boxed{103.2} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 一⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{157} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	准教授	植村 健	必修	分子細胞生理学特別研究 分子細胞生理学論文演習	①	所属変更のため就任辞退（30）				
			選択	一般生理学特論 神経生理学特論 病態生理学特論	①					
2	講師	下条 久志	必修	病理組織学特別研究 病理組織学論文演習	①	退職のため就任辞退（30）				
			選択	病理解剖・組織学特論 免疫病理学特論 腫瘍病理学特論	①					
3	講師	林 宏一	必修	皮膚科学特別研究 皮膚科学論文演習	①	退職のため就任辞退（30）				
			選択	皮膚腫瘍学特論	①					
4	助教	藤田 佳子	必修	生理学特別研究 生理学論文演習	①	退職のため就任辞退（30）				
			選択	循環細胞生命科学特論 循環分子生命科学特論	①					
5	助教	山崎 佐枝子	選択	臓器・細胞再生工学特論	①	退職のため就任辞退（30）				
6	助教	安永 能周	必修	形成再建外科学特別研究 形成再建外科学論文演習	①	退職のため就任辞退（30）				
			選択	形成再建外科学特論 熱傷学特論	①					
7	助教	家里 康弘	必修	眼科学特別研究 眼科学論文演習	①	研究休職のため就任辞退（30）				
			選択	眼病理学特論 眼生化学特論	①					
8	助教	鈴木 宏明	選択	神経耳科学特論	①	退職のため就任辞退（30）				
9	助教	浅香 志穂	必修	病態解析診断学特別研究 病態解析診断学論文演習	①	退職のため就任辞退（30）				
			選択	臨床血液学特論 遺伝子診断学特論 診断病理学特論	①					
10	准教授	ゴウ アー チェン	必修	成人保健学特論 成人保健学特別研究	①	退職のため就任辞退（30）				
			選択	成人保健学演習						
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
10	人	必修	16	科目	必修	16	科目	必修	0	科目
		選択	19	科目	選択	19	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	35	科目	計	35	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		なし					
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一③ 上記(3)一① ・ (3)一② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)				
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
10	人	必修	16 科目	必修	16 科目	必修	0 科目
		選択	19 科目	選択	19 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	35 科目	計	35 科目	計	0 科目

(3) 一④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)一③合計(D)+(F)}{(2)一②設置時の計画(A)} = \frac{10}{156} = 6.41\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		なし					
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当科目については、他の専任教員が担当することで問題はない。また、学生に対しては、平成30年度シラバスを作成・配付し、周知した。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合医理工学研究科 医学系専攻（博士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
総合医理工学研究科正副研究科長会議

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
月1回開催、構成員：研究科長、専攻長、副専攻長 8名

c 委員会の審議事項等

研究科全体における教員の資質の維持向上方策の実施については、総合医理工学研究科正副研究課長会議において方針を決定する。
その他の教員の資質の維持向上方策（FD活動含む）については、教員が兼務する学部・修士課程研究科において実施している。

信州大学大学院総合医理工学研究科委員会規程
(略)
(会議)
第8条 研究科委員会に、研究科の円滑な運営を図るため、次の会議を置く。
(1) 分野会議
(2) ユニット会議
(3) コース会議
(4) 正副研究科長会議
2 会議に関し、必要な事項は、別に定める。
(略)

信州大学大学院総合医理工学研究科長等に関する内規
(趣旨)
第1条 この内規は、信州大学大学院学則（平成16年信州大学学則第2号）第9条及び信州大学大学院総合医理工学研究科規程（平成30年信州大学規程第289号）第4条第4項の規定に基づき、信州大学大学院総合医理工学研究科（以下「研究科」という。）に置く研究科長、副研究科長、専攻長、副専攻長、分野長、ユニット長及びコース長（以下「研究科長等」という。）に関し必要な事項を定める。
(研究科長)
第2条 研究科長は、理学系長、医学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長の輪番とし、別表1のとおり兼ねるものとする。
(副研究科長)
第3条 副研究科長は、研究科長とならない専攻長及び副専攻長が兼ねるものとする。

(専攻長)

第4条 専攻長は、次のとおりとする。

医学系専攻長 医学系長

総合理工学専攻長 理学系長, 工学系長, 農学系長及び繊維学系長の輪番

生命医工学専攻長 生命工学分野長及び生体医工学分野長から選出

2 第2条第1項により研究科長となった場合は、前項の規定に関わらず所属専攻の専攻長を兼ねるものとする。ただし、生命医工学専攻長についてはこの限りではない。

(副専攻長)

第5条 副専攻長は、次のとおりとする。

医学系専攻副専攻長 保健学系長

総合理工学専攻副専攻長 理学系長, 工学系長, 農学系長及び繊維学系長のうち、専攻長とならない学系長

生命医工学専攻副専攻長 生命工学分野長及び生体医工学分野長のうち、専攻長とならない分野長

(分野長)

第6条 分野長は、次のとおりとする。

医学系専攻 医学分野 医学系長

保健学分野 保健学系長

総合理工学専攻 各分野のユニット長の輪番(順番は原則として第7条の表のユニットの掲載順)とする。

生命医工学専攻 各分野のコース長から選出

(ユニット長)

第7条 総合理工学専攻のユニット長は、研究科において主たる授業又は指導を担当するものとして配置された専任の教員(以下「専任教員」という。)のうち、当該ユニットの研究指導教授から選出するものとする。

(コース長)

第8条 生命医工学専攻の各分野にコース長を置き、各コースの専任教員のうち、研究指導教授から選出するものとする。

(任期)

第9条 研究科長等の任期は別表2のとおりとする。

2 研究科長等が、任期中で辞任を申し出たとき又は欠員となったときは、次のとおりとし、任期は前任者の残任期間とする。

一 研究科長、副研究科長、専攻長(生命医工学専攻長は除く。)、副専攻長(生命医工学専攻副専攻長は除く。)

及び医学系専攻の各分野長の場合は、当該者の後任の学系長をもって充てる。

二 生命医工学専攻長の場合は、副専攻長が兼ねるものとする。

三 分野長(医学系専攻は除く。)

総合理工学専攻の場合は、分野長以外のユニット長が兼ねるものとする。

生命医工学専攻の場合は、分野長以外のコース長が兼ねるものとする。

四 ユニット長

当該ユニットの専任教員のうち、研究指導教授から選出する。

五 コース長

当該コースの専任教員のうち、研究指導教授から選出する。

(生命医工学専攻の専任教員が学系長となった場合)

第10条 生命医工学専攻の専任教員が、理学系、医学系、保健学系、工学系、農学系及び繊維学系の何れかの学系長又は副学系長に任命された場合は、第4条から第5条に関わらず、次のとおりとする。

一 医学系長となった場合

イ 医学系専攻長

医学系専攻医学分野の専任教員のうち、研究指導教授の中から、医学系長が指名した者とし、研究科長とならない場合は、副研究科長を兼ねるものとする。

ロ 医学分野長

イが兼ねるものとする。

二 保健学系長となった場合

イ 医学系副専攻長

副学系長のうち、保健学系長が指名した者とする。

ロ 保健学分野長

イが兼ねるものとする。

三 理学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長となった場合

当該学系において、専任教員のうち研究指導教授の中から当該学系長が指名した者とし、専攻長或いは副専攻長とする。なお、研究科長とならない場合は、副研究科長を兼ねるものとする。

四 学系長及び副学系長(2名置いている場合は2名とも)となった場合

当該学系において、専任教員のうち研究指導教授の中から当該学系長が指名した者とし、該当する第一号から第三号の役職に充てる。

(正副研究科長会議)

第11条 信州大学大学院総合医理工学研究科委員会規程(平成30年信州大学規程第290号)第8条第1項第4号に定める、総合医理工学研究科正副研究科長会議(以下「正副研究科長会議」という。)は、研究科長及び副研究科長をもって組織する。

2 正副研究科長会議は、研究科の運営に関する連絡調整を行う。

3 研究科長は、正副研究科長会議を招集し、その議長となる。

4 研究科長に事故があるときは、あらかじめ研究科長が指名した副研究科長が、その職務を代行する。

5 正副研究科長会議の庶務は、学務部学務課において処理する。

6 正副研究科長会議に関し必要な事項は、正副研究科長会議において定める。

附 則

この内規は、平成30年4月1日から実施する。

② 実施状況

a 実施内容

ア. 研究倫理教育（APRIN eラーニングプログラム）の受講

イ. 研究倫理教育・コンプライアンス教育

ウ. 剽窃チェックツール「iThenticate」利用説明会

- ・医学分野：学生指導者を対象とした医学教育FD，新規採用・昇進者を対象とした医学教育FD，オンラインFD
- ・保健学分野：FD研修会の開催，教員の相互授業見学，オンラインFDの受講

b 実施方法

ア. e-Learningにより，教員各自が受講

イ. 教育研究評議会及び教員が兼務する学部において他大学等の事例を照会するなどの教育を実施

ウ. 全教員を対象に，剽窃チェックツールの販売代理店の方を講師に迎え，剽窃チェックツールについて，利用方法等を説明

- ・医学分野：アクティブ・ラーニング形式，オンライン上での受講
- ・保健学分野：研修会への参加，見学の実施，オンライン上での受講

c 開催状況（教員の参加状況含む）

ア. 3年に1回を義務化

イ. 月1回

ウ. 教職員95名が参加

- ・医学分野：アクティブ・ラーニング形式（年3回），オンライン上でのFD（1回）
- ・保健学分野：研修会（年1回），オンライン上でのFD（1回）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

指導する側の教員の研究倫理の向上が図られることにより，学生への波及効果が期待できる。

- ・医学分野：実際に授業で使用するパワーポイント資料・シラバス等のブラッシュアップを行い，直ぐに授業に反映している。
- ・保健学分野：見学感想文をフィードバックし，授業方法向上に資する。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・1年次修了時と修了年度に実施

b 教員や学生への公開状況，方法等

- ・教員には公表し，学生には公表していない。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については，設置計画どおりに進め，当初設定したとおりに実現している。

本専攻では，応用的・学際的な「医学」，「理学」，「工学」及び「農学」分野における諸課題に対し，広い視野で問題を捉え，解決の方策を探究する総合的な洞察力・俯瞰力を育成することを目的として，「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」等の研究科共通科目を開設し，また，専門領域にとらわれない医工学に関連する広範囲な知識と技術を学ぶため，各分野の専門科目に加えて，「生命倫理・研究倫理」等の専攻共通科目を開設した。

研究指導は，主指導教員と2名以上の副指導教員（少なくとも1名を専攻内の他分野又は他ユニットの教員が担当）の合計3名以上の教員により構成される複数指導体制により実施する。

学位論文審査は，審査委員長と3名以上の審査委員による学位審査委員会により審査する。審査委員には本学以外の大学等教育研究機関の外部審査委員を少なくとも1名加えることにより，厳格な学位審査を実施する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- 1) 平成30年度以降
- 2) 平成32年5月 公表予定

b 公表方法

- 1) 大学で実施する自己点検・評価に基づき，各事業年度及び中期目標期間内における業務実績に係る「自己点検評価報告書」を作成し大学ホームページ上に公表する。
- 2) 大学全体において自己点検・評価を行い，大学ホームページ上に公表する。

③ 認証評価を受ける計画

- ・大学全体において、平成31年度に外部評価を含む自己点検評価を行うとともに、平成32年度に機関別認証評価を受審する予定である。

- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表(予定)の有無 (有 ・ 無)
- b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 (平成30年6月1日公表予定)

- (注) ・ 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人信州大学

(2) 大学名

信州大学大学院

(3) 大学の位置

〔松本キャンパス〕（大学本部）〒390-8621
長野県松本市旭3丁目1番1号
〔長野（工学）キャンパス〕 〒380-8553
長野県長野市若里4丁目17番1号
〔上田キャンパス〕 〒386-8567
長野県上田市常田3丁目15番1号
〔伊那キャンパス〕 〒399-4598
長野県上伊那郡南箕輪村8304

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハマダ クニヒロ) 濱田 州博 (H27.10)		
研究科長	(タナカ エイジ) 田中 榮司 (H30.4)		
専攻長	(フジタ トモユキ) 藤田 智之 (H30.4)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
平成30年度に報告する内容 → (30)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	收容定員	
総合医理工学研究科 総合理工学専攻 (博士課程) 博士(学術) 博士(理学) 博士(工学) 博士(農学)	理学関係 工学関係 農学関係	3年	38人	114人	基礎となる学部等 理学部 工学部 農学部 繊維学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	38 (若干人) [-]		() []		() []		0.89倍	
志願者数	34 (7) [14]	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	34 (7) [14]	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	34 (7) [14]	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	34 (7) [14]	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	0.89							

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	34 [14] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			[] ()	[] ()			
計	34 [14] (-)	[] ()	[] ()	[] ()			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	34人	0人	平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
合計	34人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{34} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合医理工学研究科 総合理工学専攻（博士課程）>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通	先鋭領域融合研究群最先端研究特講	1-2-3通	2			13	3		1		4	
	特別招へい教授グローバル研究特講	1-2-3通		2		4					1	
専攻共通科	知財管理特講	1-2-3前		2		1						
	特別課題演習(研究会・学会演習)	1-3通	2			107	139	1	29			
	科学技術政策特論	1-2-3後		2		1					1	
ファイバー工学分野専門科目	学外研修	1-2-3通		2		107	139	1	29			
	バイオファイバー工学ユニット	生体高分子利用工学特論	1-2-3通		2		3			1		
		生体高分子機能科学特論	1-2-3通		2		1	2				
		環境生態学特論	1-2-3通		2		1					
		微生物機能工学特論	1-2-3通		2		1	1		1		
		植物機能工学特論	1-2-3通		2		1	2				
		ゲノム科学特論	1-2-3通		2			3				
	フロンティアファイバー工学ユニット	蚕糸・昆虫機能学特論	1-2-3通		2		1	2				
		動物機能工学特論	1-2-3通		2		1			1		
		絹形成解析特論	1-2-3通		2		1			1		
		繊維集合体加工学特論	1-2-3通		2		2	1				1
		繊維構造創成学特論	1-2-3通		2		1	2				
繊維創成学特論		1-2-3通		2		1	1		1			
スマート材料工学ユニット	高分子材料学特論	1-2-3通		2		1	2		1			
	超分子機能工学特論	1-2-3通		2		2			1			
	機能高分子材料工学特論	1-2-3通		2		2	3					
	複合機能・ナノ材料工学特論	1-2-3通		2		1	2					
	機能分子工学特論	1-2-3通		2		1	3					
	エネルギー・デバイス材料工学特論	1-2-3通		2		1	2					
感性・ファッショニクスユニット	製品感性評価・設計特論	1-2-3通		2		1	2					
	感性システム計測特論	1-2-3通		2		1	2					
	繊維情報処理特論	1-2-3通		2		1	1					
	アパレル設計特論	1-2-3通		2		1			1			
	感性メカトロニクス特論	1-2-3通		2			2				1	
	感性スマートテキスタイル特論	1-2-3通		2		1					1	
特別演習(論文演習)	1-2-3通	2										
(研究指導)	1-3通	-	-	-	27	33						
					27	33						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通	先鋭領域融合研究群最先端研究特講	1-3通	2			3	1				2	
	特別招へい教授グローバル研究特講	1-3通		2		4					1	
専攻共通科	知財管理特講	1-2-3前		2		1						
	特別課題演習(研究会・学会演習)	1-3通	2			118	133	1	24			
	科学技術政策特論	1-2-3後		2		1					1	
ファイバー工学分野専門科目	学外研修	1-2-3通		2		118	133	1	24			
	バイオファイバー工学ユニット	生体高分子利用工学特論	1-2-3通		2		3			1		
		生体高分子機能科学特論	1-2-3通		2		1	2				
		環境生態学特論	1-2-3通		2		1					
		微生物機能工学特論	1-2-3通		2		1	1		1		
		植物機能工学特論	1-2-3通		2		1	2				
		ゲノム科学特論	1-2-3通		2			3				
	フロンティアファイバー工学ユニット	蚕糸・昆虫機能学特論	1-2-3通		2		1	2				
		動物機能工学特論	1-2-3通		2		1			1		
		絹形成解析特論	1-2-3通		2		1	1				
		繊維集合体加工学特論	1-2-3通		2		2	1				1
		繊維構造創成学特論	1-2-3通		2		1	2				
繊維創成学特論		1-2-3通		2		1	1		1			
スマート材料工学ユニット	高分子材料学特論	1-2-3通		2		1	2		1			
	超分子機能工学特論	1-2-3通		2		2			1			
	機能高分子材料工学特論	1-2-3通		2		2	3					
	複合機能・ナノ材料工学特論	1-2-3通		2		1	2					
	機能分子工学特論	1-2-3通		2		1	3					
	エネルギー・デバイス材料工学特論	1-2-3通		2		1	1		1			
感性・ファッショニクスユニット	製品感性評価・設計特論	1-2-3通		2		1	2					
	感性システム計測特論	1-2-3通		2		1	2					
	繊維情報処理特論	1-2-3通		2		1	1					
	アパレル設計特論	1-2-3通		2		1					1	
	感性メカトロニクス特論	1-2-3通		2			2				1	
	感性スマートテキスタイル特論	1-2-3通		2		1					1	
特別演習(論文演習)	1-3通	2										
(研究指導)	1-3通	-	-	-	27	32						
					27	32						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
エネルギー・システム工学分野専門科目	エネルギー材料デバイス工学ユニット	アクチュエータ工学特論	1-2-3通	2		1	1		1		
		集積回路設計特論	1-2-3通	2			2				
		ナノ材料デバイス工学特論	1-2-3通	2		2	1		1		
		磁気工学特論	1-2-3通	2		1	1				
		磁気及び磁性材料工学特論	1-2-3通	2		1	1				
		単結晶成長工学特論	1-2-3通	2			2				
		化合物半導体工学特論	1-2-3通	2		1			1		
		プラズマ分光学特論	1-2-3通	2		1					
		情報通信システム工学ユニット	情報科学基礎特論	1-2-3通	2		1	1			
	非線形情報通信特論		1-2-3通	2		1	1		1		
	デジタル情報伝送特論		1-2-3通	2		1	1				
	数理情報学応用特論		1-2-3通	2			1		1		
	インタラクションデザイン学特論		1-2-3通	2			1				
	並列計算システム特論		1-2-3通	2		1					
	ソフトウェア解析学特論		1-2-3通	2			1		1		
	多元情報計測学特論		1-2-3通	2			2				
	移動通信システム特論		1-2-3通	2		2	1				
	ネットワークセキュリティ工学特論		1-2-3通	2		1					
	機械システム工学ユニット	画像認識処理特論	1-2-3通	2		1	2		1		
		光センシング工学特論	1-2-3通	2		1			1		
		学習情報システム特論	1-2-3通	4		1	1				
		塑性加工材料強度学特論	1-2-3通	2		1	1				
		材料加工プロセス工学特論	1-2-3通	3		1	1				
		先端計測制御特論	1-2-3通	2		1	1				
		最適化特論	1-2-3通	2		1			1		
		精密加工学特論	1-2-3通	2		1	1				
		機械デバイス設計学特論	1-2-3通	2		1	1				
応用流体力学特論		1-2-3通	2		1	1					
分子機能材料工学ユニット	複雑流動計算法特論	1-2-3通	2		1			1			
	相変化伝熱特論	1-2-3通	2			2					
	先端ロボティクス特論	1-2-3通	2			2					
	先端計算材料科学特論	1-2-3通	2			2					
	計算流体工学特論	1-2-3通	2		1	1					
	先端表面加工特論	1-2-3通	2		1	1					
	特別演習(論文演習)	1~3通	2			26	33		9		
	(研究指導)	1~3通	-	-	-	26	33		9		
	分子機能材料工学ユニット	精密合成化学特論	1-2-3通	2		2			1		
		応用電気化学特論	1-2-3通	2		1			1		
先端無機材料工学特論		1-2-3通	2		1	1					
結晶表面工学特論		1-2-3通	2		1	1		1			
単結晶材料工学特論		1-2-3通	2		1	1		1			
応用分子設計学特論		1-2-3通	2			2					
応用触媒設計工学特論		1-2-3通	2			1					
高機能物質設計学特論		1-2-3通	2			1					
光機能分子工学特論		1-2-3通	2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
エネルギー・システム工学分野専門科目	エネルギー材料デバイス工学ユニット	アクチュエータ工学特論	1-2-3通	2		1	2				
		集積回路設計特論	1-2-3通	2			2				
		ナノ材料デバイス工学特論	1-2-3通	2		2	1		2		
		磁気工学特論	1-2-3通	2		1	1				
		磁気及び磁性材料工学特論	1-2-3通	2		1	1				
		単結晶成長工学特論	1-2-3通	2			2				
		化合物半導体工学特論	1-2-3通	2		1			1		
		プラズマ分光学特論	1-2-3通	2		1					
		情報通信システム工学ユニット	情報科学基礎特論	1-2-3通	2		1	1			
	非線形情報通信特論		1-2-3通	2			2				
	デジタル情報伝送特論		1-2-3通	2		1	1				
	数理情報学応用特論		1-2-3通	2			1		1		
	インタラクションデザイン学特論		1-2-3通	2			1				
	並列計算システム特論		1-2-3通	2		1					
	ソフトウェア解析学特論		1-2-3通	2			1		1		
	多元情報計測学特論		1-2-3通	2			2				
	移動通信システム特論		1-2-3通	2		2	1				
	ネットワークセキュリティ工学特論		1-2-3通	2		1					
	機械システム工学ユニット	画像認識処理特論	1-2-3通	2		1	2		1		
		光センシング工学特論	1-2-3通	2		1			1		
		学習情報システム特論	1-2-3通	2		1	1				
		塑性加工材料強度学特論	1-2-3通	2		1	1				
		材料加工プロセス工学特論	1-2-3通	2		1	1				
		先端計測制御特論	1-2-3通	2		1	1				
		最適化特論	1-2-3通	2		1			1		
		精密加工学特論	1-2-3通	2		1	1				
		機械デバイス設計学特論	1-2-3通	2		1	1				
応用流体力学特論		1-2-3通	2		1	1					
分子機能材料工学ユニット	複雑流動計算法特論	1-2-3通	2		1			1			
	相変化伝熱特論	1-2-3通	2			1	1				
	先端ロボティクス特論	1-2-3通	2			2					
	先端計算材料科学特論	1-2-3通	2			2					
	計算流体工学特論	1-2-3通	2		1	1					
	先端表面加工特論	1-2-3通	2		1	1					
	特別演習(論文演習)	1~3通	2			30	33		6		
	(研究指導)	1~3通	-	-	-	30	33		6		
	分子機能材料工学ユニット	精密合成化学特論	1-2-3通	2		2			1		
		応用電気化学特論	1-2-3通	2		1			1		
先端無機材料工学特論		1-2-3通	2		1	1					
結晶表面工学特論		1-2-3通	2		1	1		1			
単結晶材料工学特論		1-2-3通	2		1	1		2			
応用分子設計学特論		1-2-3通	2			2					
応用触媒設計工学特論		1-2-3通	2			1					
高機能物質設計学特論		1-2-3通	2			1					
光機能分子工学特論		1-2-3通	2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
物質創成科学分野専門科目	物質解析科学ユニット	凝縮系物質科学特論	1-2,3通	2		1	1						
		特殊環境機能磁性体特論	1-2,3通	2		2	3						
		時空間光制御構造特論	1-2,3通	2			1						
		宇宙量子構造論特論	1-2,3通	2		2	1						
		高エネルギー宇宙論特論	1-2,3通	2			1						
		放射線環境科学特論	1-2,3通	2			1						
		銀河形成進化論特論	1-2,3通	2			1						
		極限材料工学ユニット	反応プロセスシステム工学特論	1-2,3通	2			1			1		
			光材料化学特論	1-2,3通	2		1	1					
	工業物理化学特論		1-2,3通	2		1	1						
	分子基盤科学ユニット	無機有機複合材料特論	1-2,3通	2		1	1			1			
		磁気分子構造学特論	1-2,3通	2		1			1				
光分子科学特論		1-2,3通	2			1							
物質構造解析学特論		1-2,3通	2		1								
界面構造科学特論		1-2,3通	2			2							
同位体科学特論		1-2,3通	2			1							
分子分離分析化学特論		1-2,3通	2		1				1				
分子精密計測学特論		1-2,3通	2			1							
高機能分子構造論特論		1-2,3通	2		1								
高機能分子合成論特論		1-2,3通	2			1							
分子設計理論特論	1-2,3通	2			1								
特別演習(論文演習)	1-3通	2			18	26			7				
	1-3通	-	-	-	18	26			7				
生物・大気・水環境科学ユニット	環境影響評価特論	1-2,3通	2			2							
	陸水生態学特論	1-2,3通	2		1								
	地水域微生物学特論	1-2,3通	2			1							
	地域多様性生態学特論	1-2,3通	2			1							
	進化多様性生物学特論	1-2,3通	2		1								
	共生生物学特論	1-2,3通	2		1								
	生物環境適応論特論	1-2,3通	2		1								
	大気境界層気象学特論	1-2,3通	2						1				
	根圏生態学特論	1-2,3通	2							1			
	地殻環境科学ユニット	環境変動解析学特論	1-2,3通	2		1	1						
		地球環境変遷学特論	1-2,3通	2		1							
		古環境科学特論	1-2,3通	2			1						
地球熱学特論		1-2,3通	2			2							
山地地殻変動論特論		1-2,3通	2		2				2				
環境共生学ユニット	環境評価学特論	1-2,3通	2			2							
	治山砂防学特論	1-2,3通	2		1				2				
	森林計画学特論	1-2,3通	2		2				1				
	森林立地学特論	1-2,3通	2		1	1			1				
	農業工学特論	1-2,3通	2			1							
	木材物理学特論	1-2,3通	2		1	1			1				
	野生動物管理学特論	1-2,3通	2		1								
	緑地計画学特論	1-2,3通	2		1	1			1				
	農村計画学特論	1-2,3通	2			1				1			
	特別演習(論文演習)	1-3通	2			13	13		5				
(研究指導)	1-3通	-	-	-	13	13		5					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
物質創成科学分野専門科目	物質解析科学ユニット	凝縮系物質科学特論	1-2,3通	2		1	1					
		特殊環境機能磁性体特論	1-2,3通	2		2	3					
		時空間光制御構造特論	1-2,3通	2			1					
		宇宙量子構造論特論	1-2,3通	2		2	1					
		高エネルギー宇宙論特論	1-2,3通	2			1					
		放射線環境科学特論	1-2,3通	2			1					
		銀河形成進化論特論	1-2,3通	2			1					
		極限材料工学ユニット	反応プロセスシステム工学特論	1-2,3通	2			1	1		1	
			光材料化学特論	1-2,3通	2		1	1				
	工業物理化学特論		1-2,3通	2		1	1					
	分子基盤科学ユニット	無機有機複合材料特論	1-2,3通	2			1			2		
		磁気分子構造学特論	1-2,3通	2		1	1					
光分子科学特論		1-2,3通	2			1						
物質構造解析学特論		1-2,3通	2		1							
界面構造科学特論		1-2,3通	2			1	1					
同位体科学特論		1-2,3通	2			1						
分子分離分析化学特論		1-2,3通	2		1				1			
分子精密計測学特論		1-2,3通	2			1						
高機能分子構造論特論		1-2,3通	2		1							
高機能分子合成論特論		1-2,3通	2			1						
分子設計理論特論	1-2,3通	2			1							
特別演習(論文演習)	1-3通	2			23	23			5			
	1-3通	-	-	-	23	23			5			
生物・大気・水環境科学ユニット	環境影響評価特論	1-2,3通	2			2						
	陸水生態学特論	1-2,3通	2		1							
	地水域微生物学特論	1-2,3通	2			1						
	地域多様性生態学特論	1-2,3通	2			1						
	進化多様性生物学特論	1-2,3通	2		1							
	共生生物学特論	1-2,3通	2		1							
	生物環境適応論特論	1-2,3通	2		1							
	大気境界層気象学特論	1-2,3通	2						1			
	根圏生態学特論	1-2,3通	2							1		
	地殻環境科学ユニット	環境変動解析学特論	1-2,3通	2		1	1					
		地球環境変遷学特論	1-2,3通	2		1						
		古環境科学特論	1-2,3通	2			1					
地球熱学特論		1-2,3通	2			2						
山地地殻変動論特論		1-2,3通	2		2				2			
環境評価学ユニット	環境評価学特論	1-2,3通	2			2						
	治山砂防学特論	1-2,3通	2		1				2			
	森林計画学特論	1-2,3通	2		2				1			
	森林立地学特論	1-2,3通	2		1	1			1			
	農業工学特論	1-2,3通	2			1						
	木材物理学特論	1-2,3通	2		1	1			1			
	野生動物管理学特論	1-2,3通	2		1							
	緑地計画学特論	1-2,3通	2		1	1			1			
	農村計画学特論	1-2,3通	2			1				1		
	特別演習(論文演習)	1-3通	2			15	11		5			
(研究指導)	1-3通	-	-	-	15	11		5				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
生物・生命科学分野	先端生命科学ユニット	きのこ資源科学特論	1-2-3通	2		1	1					
		植物病理学特論	1-2-3通	2			1					
		土壤生物学特論	1-2-3通	2			1					
		動物発生工学特論	1-2-3通	2			1					
		分子生命工学特論	1-2-3通	2			1		1			
		ケミカルバイオロジー特論	1-2-3通	2		1						
		遺伝情報制御特論	1-2-3通	2		1	2		2			
	食品生命科学ユニット	食品微生物学特論	1-2-3通	2		1	1					
		食品遺伝子工学特論	1-2-3通	2		1						
		食品機能解析学特論	1-2-3通	2		1	1					
		食品有機化学特論	1-2-3通	2		1						
		食品分子工学特論	1-2-3通	2			1					
		食品分子化学特論	1-2-3通	2			1		1			
		食品機能学特論	1-2-3通	2		1	1		1			
	食品創製学特論	1-2-3通	2								3	
生物資源科学ユニット	栽培・園芸学特論	1-2-3通	2		1			1				
	生産環境農学特論	1-2-3通	2		1	1						
	植物資源育種学特論	1-2-3通	2			1		1				
	動物栄養学特論	1-2-3通	2		1			1				
	動物行動管理学特論	1-2-3通	2			1						
	動物生体機構学特論	1-2-3通	2		1			1				
	特別演習(論文演習) (研究指導)	1-3通 1-3通	2 -	- -	- -	10 10	12 12	2 2				
数理・社会システム科学分野	建築環境システム工学ユニット	建築保全再生学特論	1-2-3通	2		1	3					
		サステナブル建築学特論	1-2-3通	2			2		1			
		建築情報システム学特論	1-2-3通	2		1	1		1			
	シス環境・土木工学	軟弱地盤防災学特論	1-2-3通	2		1	1					
		水文水資源工学特論	1-2-3通	2		2	3					
		土木工学システム特論	1-2-3通	2			2		2			
	数理情報システム科学ユニット	無限次元システム解析特論	1-2-3通	2		1			1			
		数理物理学特論	1-2-3通	2			2		1			
		確率過程特論	1-2-3通	2			2					
		関数空間特論	1-2-3通	2		1	1					
		偏微分方程式特論	1-2-3通	2		1			1			
		有限群の表現論特論	1-2-3通	2		1						
		多元環論特論	1-2-3通	2			2					
		位相幾何学特論	1-2-3通	2		2	3					
		微分幾何学特論	1-2-3通	2		1	1					
非線形現象論特論		1-2-3通	2			1						
特別演習(論文演習) (研究指導)	1-3通 1-3通	2 -	- -	- -	13 13	22 22	1 1	6 6				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
生物・生命科学分野	先端生命科学ユニット	きのこ資源科学特論	1-2-3通	2		1	1				
		植物病理学特論	1-2-3通	2			1				
		土壤生物学特論	1-2-3通	2			1				
		動物発生工学特論	1-2-3通	2			1				
		分子生命工学特論	1-2-3通	2			1		1		
		ケミカルバイオロジー特論	1-2-3通	2		1					
		遺伝情報制御特論	1-2-3通	2		1	3		1		
	食品生命科学ユニット	食品微生物学特論	1-2-3通	2		1	1				
		食品遺伝子工学特論	1-2-3通	2		1					
		食品機能解析学特論	1-2-3通	2		1	1				
		食品有機化学特論	1-2-3通	2		1					
		食品分子工学特論	1-2-3通	2			1				
		食品分子化学特論	1-2-3通	2			1		1		
		食品機能学特論	1-2-3通	2		1	2				
	食品創製学特論	1-2-3通	2								3
生物資源科学ユニット	栽培・園芸学特論	1-2-3通	2		1			1			
	生産環境農学特論	1-2-3通	2		1	1					
	植物資源育種学特論	1-2-3通	2			1		1			
	動物栄養学特論	1-2-3通	2		1			1			
	動物行動管理学特論	1-2-3通	2			1					
	動物生体機構学特論	1-2-3通	2		1			1			
	特別演習(論文演習) (研究指導)	1-3通 1-3通	2 -	- -	- -	10 10	13 13	1 1	1 1		
数理・社会システム科学分野	建築環境システム工学ユニット	建築保全再生学特論	1-2-3通	2		1	3				
		サステナブル建築学特論	1-2-3通	2			1	1		1	
		建築情報システム学特論	1-2-3通	2		1	1		1		
	シス環境・土木工学	軟弱地盤防災学特論	1-2-3通	2		1	1				
		水文水資源工学特論	1-2-3通	2		2	3				
		土木工学システム特論	1-2-3通	2			2		2		2
	数理情報システム科学ユニット	無限次元システム解析特論	1-2-3通	2		1			1		
		数理物理学特論	1-2-3通	2			2		1		
		確率過程特論	1-2-3通	2			2				
		関数空間特論	1-2-3通	2		1	1				
		偏微分方程式特論	1-2-3通	2		1				1	
		有限群の表現論特論	1-2-3通	2		1					
		多元環論特論	1-2-3通	2			2				
		位相幾何学特論	1-2-3通	2		2	3				
		微分幾何学特論	1-2-3通	2		1	1				
非線形現象論特論		1-2-3通	2			1					
特別演習(論文演習) (研究指導)	1-3通 1-3通	2 -	- -	- -	13 13	21 21	1 1	7 7			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
ファイバー・ネットワークを先導するグローバルリーダーの養成プログラム	必修科目	特別実験	1通	2		29	37					7		
	特別演習	1通	2		29	37						7		
	海外特別実習	1通	2		1									
	専修実験Ⅰ	2通	2		29	37						7		
	専修演習Ⅰ	2通	2		29	37						7		
	インターンシップ	1-2通	2		1									
	専修実験Ⅱ	3通	2		29	37						7		
	専修演習Ⅱ	3通	2		29	37						7		
	共通分野	サブライチェーン	1-2-3通	2									1	
	プロダクトデザイン	1-2-3後	2		1									
	マーケティング	1-2-3後	2		1									
	知的財産	1-2-3通	2						1					
	工業経済学	1-2-3通	2										1	
	科学哲学	1-2-3後	2										1	
	日本文化論	1-2-3前	2										1	
	比較文化論	1-2-3前	2										1	
	技術者倫理	1-2-3後	2										1	
	分野	ナノファイバー工学特論	1-2-3後	2			1							1
	ヤーンテクノロジー	1-2-3後	2											1
	高機能繊維設計特論	1-2-3後	2				1							
	高性能繊維設計特論	1-2-3前	2				1							
	ナノマテリアル工学特論	1-2-3後	2				1							
	機能高分子工学特論	1-2-3前	2				1							
	バイオ・メディカル分野	シルク利用工学	1-2-3後	2			1							
	バイオファイバー科学	1-2-3前	2			1	1							
	医用材料特論	1-2-3後	2											1
	繊維生物資源学	1-2-3前	2				1							
	生体分子機能科学	1-2-3前	2				1							
バイオマス利用工学	1-2-3前	2											1	
バイオミメティック科学	1-2-3通	2											1	
野	複合材料設計学特論	1-2-3後	2			1								
e-Textile設計特論	1-2-3後	2				1								
プロテクティブテキスタイル特論	1-2-3後	2			4	3								
テキスタイルデザイン特論	1-2-3後	2				1							1	
先進繊維計測学特論	1-2-3前	2				1								
繊維集合体特論	1-2-3後	2								1				
感性・ファッション工学	ファッションデザイン論	1-2-3前	2										1	
衣服設計論	1-2-3後	2			1						1			
感性情報工学特論	1-2-3前	2			1									
感性製品計測・評価法特論	1-2-3後	2			1	1								
製品生理学特論	1-2-3前	2				1								
繊維製品生産論	1-2-3後	2											1	
ファイバー・ネットワークを先導するグローバルリーダーの養成プログラムの	必修科目	特別実験	1通	2		30	36						6	
	特別演習	1通	2		30	36							6	
	海外特別実習	1通	2		1									
	専修実験Ⅰ	2通	2		30	36							6	
	専修演習Ⅰ	2通	2		30	36							6	
	インターンシップ	1-2通	2		1									
	専修実験Ⅱ	3通	2		30	36							6	
	専修演習Ⅱ	3通	2		30	36							6	
	共通分野	サブライチェーン	1-2-3通	2			1							
	プロダクトデザイン	1-2-3前	2			1								
	マーケティング	1-2-3後	2			1								
	知的財産	1-2-3通	2						1					
	工業経済学	1-2-3通	2											1
	科学哲学	1-2-3前	2											1
	日本文化論	1-2-3前	2											1
	比較文化論	1-2-3前	2											1
	技術者倫理	1-2-3前	2											1
	分野	ナノファイバー工学特論	1-2-3後	2						1				
	ヤーンテクノロジー	1-2-3前	2											1
	高機能繊維設計特論	1-2-3後	2							1				
	高性能繊維設計特論	1-2-3前	2							1				
	ナノマテリアル工学特論	1-2-3後	2							1				
	機能高分子工学特論	1-2-3前	2							1				
	バイオ・メディカル分野	シルク利用工学	1-2-3後	2			1							
	バイオファイバー科学	1-2-3前	2			1	1							
	医用材料特論	1-2-3後	2											1
	繊維生物資源学	1-2-3前	2				1							
	生体分子機能科学	1-2-3後	2				1							
バイオマス利用工学	1-2-3前	2											1	
バイオミメティック科学	1-2-3後	2											1	
野	複合材料設計学特論	1-2-3後	2			1								
e-Textile設計特論	1-2-3後	2				1								
プロテクティブテキスタイル特論	1-2-3後	2				3	1							
テキスタイルデザイン特論	1-2-3後	2				1	1							
先進繊維計測学特論	1-2-3前	2				1								
繊維集合体特論	1-2-3後	2							1	1				
感性・ファッション工学	ファッションデザイン論	1-2-3前	2										1	
衣服設計論	1-2-3後	2			1						1			
感性情報工学特論	1-2-3前	2			1									
感性製品計測・評価法特論	1-2-3後	2			1	1								
製品生理学特論	1-2-3前	2				1								
繊維製品生産論	1-2-3後	2											1	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

時間割の見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」ほか9科目の配当年次、配当学期を変更
 教員退職、昇進等による教員配置見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」ほか43科目の専任教員等の配置を変更
 カリキュラムの見直しにより「学習情報システム特論」、「材料加工プロセス工学特論」の単位数を変更

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
16 科目	188 科目	0 科目	204 科目	16 科目 [0]	188 科目 [0]	0 科目 [0]	204 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{204} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計						
	校舎敷地	538,828㎡	0㎡	0㎡	538,828㎡						
	運動場用地	208,855㎡	0㎡	0㎡	208,855㎡						
	小 計	747,683㎡	0㎡	0㎡	747,683㎡						
	そ の 他	5,693,687㎡	0㎡	0㎡	5,693,687㎡						
	合 計	6,441,370㎡	0㎡	0㎡	6,441,370㎡						
(2) 校舎	専 用	434,207㎡	0㎡	0㎡	434,207㎡						
	(434,207㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(434,207㎡)						
(3) 教室等	講義室	85室	演習室	191室	実験実習室	370室	情報処理学習施設	5室 (補助職員 3人)	語学学習施設	1室 (補助職員 人)	学部全体。情報処理学習施設及び語学学習施設は別途大学全体として整備。
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称				室 数						
	総合医理工学研究科 総合理工学専攻				315 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部等单位での特定不能なため、大学全体の数		
			総合医理工学研究科 総合理工学専攻								
	計		1,231,607 [360,110] (1,231,607 [360,110])	26,597 [9,057] (26,597 [9,057])	13,749 [12,456] (13,749 [12,456])	4,178 (4,178)	61,881 (61,881)	147,479 (147,479)			
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体			
	13,304㎡		1,607席		980,254冊						
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体			
	8,085㎡		プール、武道場・弓道場、テニスコート								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円			
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		千円	千円	千円	千円	千円	千円				
学生納付金以外の維持方法の概要											

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	信州大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部									
人間情報学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成25年度より学生募集停止
文化コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成7年度	同上	平成25年度より学生募集停止
人文学科	4	155	3年次 ₅	630	学士(文学)	1.05	平成25年度	同上	
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	940	学士(教育学)	1.03	平成11年度	長野県長野市大字西長野6の口	
特別支援学校教員養成課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生涯スポーツ課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
教育カウンセリング課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
経済学部									
経済学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成28年度より学生募集停止
経済システム法学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	平成7年度	同上	平成28年度より学生募集停止
経法学部									
応用経済学科	4	100	2年次 ₁₀	320	学士(経済学)	1.09	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
総合法律学科	4	80	2年次 ₁₀	260	学士(法学)	1.08	平成28年度	同上	
理学部									
数理・自然情報科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成27年度より学生募集停止
物理科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
化学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
地質科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
生物科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
物質循環学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
数学科	4	54	3年次 ₁	218	学士(理学)	1.03	平成27年度	同上	
理学科	4	151	3年次 ₃	610	学士(理学)	1.01	平成27年度	同上	
医学部									
医学科	6	120	—	720	学士(医学)	1.00	昭和26年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学科	4	143	3年次 ₁₇	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.02	平成15年度	同上	
看護学専攻	4	70	3年次 ₁₀	300	学士(看護学)	1.00	平成15年度	同上	
検査技術学専攻	4	37	3年次 ₃	154	学士(保健学)	1.01	平成15年度	同上	
理学療法学専攻	4	18	3年次 ₂	76	学士(保健学)	1.06	平成15年度	同上	
作業療法学専攻	4	18	3年次 ₂	76	学士(保健学)	1.10	平成15年度	同上	

工学部									
機械システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成28年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成元年度	同上	平成28年度より学生募集停止
土木工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
建築学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
物質工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	同上	平成28年度より学生募集停止
情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成元年度	同上	平成28年度より学生募集停止
環境機能工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	同上	平成28年度より学生募集停止
物質化学科	4	95	3年次 ₄	289	学士(工学)	1.04	平成28年度	同上	
電気情報システム工学科	4	170	3年次 ₇	517	学士(工学)	1.02	平成28年度	同上	
水環境・土木工学科	4	60	3年次 ₃	183	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
機械システム工学科	4	100	3年次 ₄	304	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
建築学科	4	60	3年次 ₂	182	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
農学部									
食料生産科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成27年度より学生募集停止
森林科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	同上	平成27年度より学生募集停止
応用生命科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	同上	平成27年度より学生募集停止
農学生命科学科	4	170	3年次 ₆	692	学士(農学)	1.04	平成27年度	同上	
繊維学部									
先進繊維工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	平成28年度より学生募集停止
感性工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
機能機械学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
バイオエンジニアリング課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
応用化学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
材料化学工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
機能高分子学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生物機能科学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生物資源・環境科学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
先進繊維・感性工学科	4	65	3年次 ₂	197	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
機械・ロボット学科	4	60	3年次 ₂	182	学士(工学)	1.06	平成28年度	同上	
化学・材料学科	4	105	3年次 ₄	319	学士(工学)	1.01	平成28年度	同上	
応用生物科学科	4	50	3年次 ₂	152	学士(農学)	1.08	平成28年度	同上	

大学の名称	信州大学大学院							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文科学研究科									
地域文化専攻	2	5	—	10	修士(文学)	0.20	昭和57年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
言語文化専攻	2	5	—	10	修士(文学)	0.80	昭和57年度	同上	
教育学研究科									
学校教育専攻	2	20	—	40	修士(教育学)	1.45	平成3年度	長野県長野市大字西長野6の口	
高度教職実践専攻	2	20	—	40	教職修士(専門職)	1.02	平成28年度	同上	
経済・社会政策科学研究科									
経済・社会政策科学専攻	2	6	—	12	修士(経済学)	0.91	平成元年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
イノベーション・マネジメント専攻	2	10	—	20	修士(マネジメント)	0.60	平成15年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	
理工学系研究科									
情報工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成28年度より学生募集停止
機械・ロボット学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	平成28年度より学生募集停止
農学研究科									
森林科学専攻	2	—	—	—	修士(農学)	—	平成4年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成28年度より学生募集停止
総合理工学研究科									
理学専攻	2	75	—	150	修士(理学)	0.94	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
工学専攻	2	240	—	480	修士(工学)	1.10	平成28年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	
繊維学専攻	2	160	—	320	修士(工学) 修士(農学)	1.09	平成28年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	
農学専攻	2	65	—	130	修士(農学)	0.88	平成28年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	
生命医工学専攻	2	35	—	70	修士(医工学)	1.15	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	
医学系研究科									
医科学専攻(修士課程)	2	12	—	24	修士(医科学)	1.03	平成14年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学専攻(博士前期課程)	2	14	—	28	修士(看護学) 修士(保健学)	1.17	平成19年度	同上	
医学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成24年度	同上	平成30年度より学生募集停止
疾患予防医科学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成24年度	同上	平成30年度より学生募集停止
医学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成15年度	同上	平成24年度より学生募集停止
臓器移植細胞工学医科学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成12年度	同上	平成24年度より学生募集停止
保健学専攻(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(保健学)	—	平成21年度	同上	平成30年度より学生募集停止

総合工学系研究科									
生命機能・ファイバー工学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
システム開発工学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
物質創成科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成30年度より学生募集停止
山岳地域環境科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
生物・食料科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
総合医理工学研究科									
医学系専攻	4, 3	48	—	48	—	0.81	平成30年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
総合理工学専攻	3	38	—	38	—	0.89	平成30年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	
生命医工学専攻	4, 3	15	—	15	—	1.40	平成30年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合医理工学研究科 総合理工学専攻（博士課程）>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	玉田 靖 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子利用工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ シルク利用工学 (研究指導)
		森脇 洋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子利用工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	大川 浩作 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子利用工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ バイオファイバー科学 (研究指導)
		志田 敏夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子機能科学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 生体分子機能科学 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	玉田 靖 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子利用工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ シルク利用工学 (研究指導)
		森脇 洋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子利用工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	大川 浩作 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子利用工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ バイオファイバー科学 (研究指導)
		志田 敏夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子機能科学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 生体分子機能科学 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	平林 公男 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境生態学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		下坂 誠 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 微生物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	林田 信明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		梶浦 善太 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 蚕糸・昆虫機能学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 繊維生物資源学 (研究指導)
専	教授	保地 眞一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	平林 公男 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境生態学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		下坂 誠 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 微生物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	林田 信明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		梶浦 善太 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 蚕糸・昆虫機能学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 繊維生物資源学 (研究指導)
専	教授	保地 眞一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	森川 英明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 網形成解析特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ マーケティング プロテクティブテキスタイル特論 (研究指導)
		木村 裕和 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維集合体加工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ テキスタイルデザイン特論 (研究指導)
専	教授	鮑 力民 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維集合体加工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 複合材料設計学特論 プロテクティブテキスタイル特論 (研究指導)
		大越 豊 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維構造創成学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 高性能繊維設計特論 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	森川 英明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 網形成解析特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ マーケティング プロテクティブテキスタイル特論 (研究指導)
		木村 裕和 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維集合体加工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ テキスタイルデザイン特論 繊維集合体特論 (研究指導)
専	教授	鮑 力民 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維集合体加工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 複合材料設計学特論 プロテクティブテキスタイル特論 (研究指導)
		大越 豊 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維構造創成学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 高性能繊維設計特論 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	後藤 康夫 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 繊維創成学特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論 (研究指導)
		伊藤 恵啓 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 高分子材料学特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	木村 睦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 超分子機能工学特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		鈴木 正浩 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 超分子機能工学特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	渡邊 真志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		渡邊 真志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	後藤 康夫 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 繊維創成学特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論 (研究指導)
		伊藤 恵啓 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 高分子材料学特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	木村 睦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 超分子機能工学特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		鈴木 正浩 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 超分子機能工学特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	渡邊 真志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		渡邊 真志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演 習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	市川 結 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		倪 慶清 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 複合機能・ナノ材料 工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	浅尾 直樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能分子工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		杉本 渉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 エネルギー・デバイス 材料工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	和田 功 <平成30年4月> 製品感性評価・設計 特論 プロダクトデザイン

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	市川 結 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		倪 慶清 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 複合機能・ナノ材料 工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	浅尾 直樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能分子工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		杉本 渉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 エネルギー・デバイス 材料工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	教授	和田 功 <平成30年4月> 製品感性評価・設計 特論 プロダクトデザイン

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	上條 正義 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性システム計測特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 感性製品計測・評価法特論 (研究指導)
		乾 滋 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維情報処理特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 海外特別実習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ インターンシップ 感性情報工学特論 (研究指導)
専	教授	高寺 政行 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授 グローバル研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 アパレル設計特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキスタイル特論 衣服設計論 (研究指導)
		石澤 広明 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性スマートテキスタイル特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ e-Textile設計特論 先進繊維計測学特論 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	上條 正義 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性システム計測特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 感性製品計測・評価法特論 (研究指導)
		乾 滋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維情報処理特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 海外特別実習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ インターンシップ サプライチェーン 知的財産 感性情報工学特論 (研究指導)
専	教授	高寺 政行 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授 グローバル研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 アパレル設計特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 衣服設計論 (研究指導)
		石澤 広明 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性スマートテキスタイル特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ e-Textile設計特論 先進繊維計測学特論 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	三野 たまぎ <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ヒト・衣環境特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		水野 勉 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 アクチュエータ工学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	林 卓哉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ナノ材料デバイス工 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		伊東 栄次 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ナノ材料デバイス工 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	佐藤 敏郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		LIU XIAOXI <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気及び磁性材料工 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	三野 たまぎ <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ヒト・衣環境特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		水野 勉 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 アクチュエータ工学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	林 卓哉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ナノ材料デバイス工 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		伊東 栄次 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ナノ材料デバイス工 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	佐藤 敏郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		菊池 良巳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	LIU XIAOXI <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気及び磁性材料工 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	橋本 佳男 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 化合物半導体工学特 論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		澤田 圭司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 プラズマ分光学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	山本 博章 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 情報科学基礎特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		田中 清 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 非線形情報通信論特 論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	ASANO DAVID KEN <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 デジタル情報伝送特 論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		和崎 克己 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 並列計算システム特 論 特別演習(論文演 習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	橋本 佳男 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 化合物半導体工学特 論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		澤田 圭司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 プラズマ分光学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	山本 博章 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 情報科学基礎特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		田中 清 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 非線形情報通信論特 論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	ASANO DAVID KEN <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 デジタル情報伝送特 論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		和崎 克己 <平成30年4月> 特別課題演習(研究 会・学会演習) 学外研修 並列計算システム特 論 特別演習(論文演 習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	半田 志郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 移動通信システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		笹森 文仁 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 移動通信システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	不破 泰 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ネットワークセキュリティ工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		丸山 稔 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 画像認識処理特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	齊藤 保典 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光センシング工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		香山 瑞恵 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 学習情報システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	北澤 君義 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 塑性加工材料強度学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	半田 志郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 移動通信システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		笹森 文仁 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 移動通信システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	不破 泰 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ネットワークセキュリティ工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		丸山 稔 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 画像認識処理特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	齊藤 保典 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光センシング工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		香山 瑞恵 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 学習情報システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	北澤 君義 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 塑性加工材料強度学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	榊 和彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 材料加工プロセス工 学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		千田 有一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端計測制御特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	中村 正行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 最適化特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		深田 茂生 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 精密加工学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	辺見 信彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機械デバイス設計学 特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		松原 雅春 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用流体力学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	吉野 正人 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 複雑流動計算法特論 計算流体力学特論 特別演習(論文演 習)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	榊 和彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 材料加工プロセス工 学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		千田 有一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端計測制御特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	中村 正行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 最適化特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		深田 茂生 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 精密加工学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	辺見 信彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機械デバイス設計学 特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		松原 雅春 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用流体力学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
専	教授	柳原 正明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用流体力学特論 特別演習(論文演 習) (研究指導)
		吉野 正人 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 複雑流動計算法特論 計算流体力学特論 特別演習(論文演 習)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		(研究指導)
専	教授	佐藤 運海 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端表面加工特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		菅 博幸 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 精密合成化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	奥村 幸久 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 精密合成化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		新井 進 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用電気化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	樽田 誠一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端無機材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		手嶋 勝弥 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グローバル研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 結晶表面工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	田中 厚志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		(研究指導)
専	教授	佐藤 運海 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端表面加工特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		菅 博幸 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 精密合成化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	奥村 幸久 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 精密合成化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		新井 進 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用電気化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	樽田 誠一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端無機材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		手嶋 勝弥 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グローバル研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 結晶表面工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	田中 厚志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	錦織 広昌 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光機能分子工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		樋口 雅彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 凝縮系物質科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	天児 寧 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特殊環境機能磁性体 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		天谷 健一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特殊環境機能磁性体 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	川村 嘉春 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 宇宙量子構造論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		小竹 悟 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 宇宙量子構造論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	宇佐美 久尚 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光材料化学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	錦織 広昌 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光機能分子工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		樋口 雅彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 凝縮系物質科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	天児 寧 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特殊環境機能磁性体 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		天谷 健一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特殊環境機能磁性体 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	川村 嘉春 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 宇宙量子構造論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		小竹 悟 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 宇宙量子構造論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	宇佐美 久尚 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光材料化学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	高橋 伸英 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 工業物理化学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		村上 泰 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 無機有機複合材料特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ ナノマテリアル工学 特論 (研究指導)
専	教授	勝木 明夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気分子構造学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		大木 寛 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 物質構造解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	金 継業 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子分離分析化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		太田 哲 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高機能分子構造論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	高橋 伸英 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 工業物理化学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		村上 泰 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 無機有機複合材料特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ ナノマテリアル工学 特論 (研究指導)
専	教授	勝木 明夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気分子構造学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		大木 寛 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 物質構造解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	金 継業 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子分離分析化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		太田 哲 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高機能分子構造論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	朴 虎東 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 陸水生態学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		東城 幸治 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 進化多様性生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	市野 隆雄 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 共生生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高橋 耕一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生物環境適応論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	保柳 康一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境変動解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		吉田 孝紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地球環境変遷学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	大塚 勉 <平成30年4月> 山地地殻変動論特論
		廣内 大助 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 山地地殻変動論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	朴 虎東 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 陸水生態学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		東城 幸治 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 進化多様性生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	市野 隆雄 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 共生生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高橋 耕一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生物環境適応論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	保柳 康一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境変動解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		吉田 孝紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地球環境変遷学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	大塚 勉 <平成30年4月> 山地地殻変動論特論
		廣内 大助 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 山地地殻変動論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	平松 晋也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 治山砂防学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		植木 達人 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 森林計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	加藤 正人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 森林計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		岡野 哲郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 森林立地学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	武田 孝志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 木材物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		泉山 茂之 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 野生動物管理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	大窪 久美子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 緑地計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	平松 晋也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 治山砂防学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		植木 達人 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 森林計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	加藤 正人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 森林計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		岡野 哲郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 森林立地学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	武田 孝志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 木材物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		泉山 茂之 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 野生動物管理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	大窪 久美子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 緑地計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	福田 正樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 きのこ資源科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		大神田 淳子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ケミカルバイオロジー特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	久保 浩義 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 遺伝情報制御論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		池田 正人 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品微生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	千 菊夫 <平成30年4月> 食品遺伝子工学特論
専	教授	藤田 智之 <平成30年4月> 知財管理特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 科学技術政策特論 学外研修 食品機能解析学特論 特別演習(論文演習) 知的財産 (研究指導)
		真壁 秀文 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品有機化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	高崎 禎子 <平成30年4月> 食品機能学特論
専	教授	春日 重光 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 栽培・園芸学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	福田 正樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 きのこ資源科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		大神田 淳子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ケミカルバイオロジー特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	久保 浩義 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 遺伝情報制御論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		池田 正人 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品微生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	千 菊夫 <平成30年4月> 食品遺伝子工学特論
専	教授	藤田 智之 <平成30年4月> 知財管理特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 科学技術政策特論 学外研修 食品機能解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		真壁 秀文 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品有機化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	高崎 禎子 <平成30年4月> 食品機能学特論
専	教授	春日 重光 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 栽培・園芸学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	秋原 素之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生産環境農学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		神 勝紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物栄養学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	平松 浩二 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物生体機構学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		土本 俊和 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築保全再生学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	田守 伸一郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築情報システム学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		梅崎 健夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 軟弱地盤防災学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	吉谷 純一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 水文水資源工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		中屋 眞司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 水文水資源工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	秋原 素之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生産環境農学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		神 勝紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物栄養学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	平松 浩二 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物生体機構学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		土本 俊和 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築保全再生学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	田守 伸一郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築情報システム学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		梅崎 健夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 軟弱地盤防災学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	吉谷 純一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 水文水資源工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		中屋 眞司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 水文水資源工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	河邊 淳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 無限次元システム解析特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高木 啓行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 関数空間特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	谷内 靖 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 偏微分方程式特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		花木 章秀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 有限群の表現論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	玉木 大 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		栗林 勝彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	高野 嘉寿彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 微分幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		西 正明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 経済・社会情報システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	河邊 淳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 無限次元システム解析特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	谷内 靖 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 偏微分方程式特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		花木 章秀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 有限群の表現論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	玉木 大 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		栗林 勝彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	高野 嘉寿彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 微分幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		西 正明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 経済・社会情報システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	新井 亮一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子機能科学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		野崎 功一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子機能科学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	山本 博規 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 微生物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		田口 悟朗 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	野川 優洋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		野川 優洋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	新井 亮一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子機能科学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		野崎 功一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生体高分子機能科学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	山本 博規 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 微生物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		田口 悟朗 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	野川 優洋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		野川 優洋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物機能工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	松村 英生 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ゲノム科学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		堀江 智明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ゲノム科学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	野村 隆臣 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ゲノム科学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		白井 孝治 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 蚕糸・昆虫機能学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	塩見 邦博 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 蚕糸・昆虫機能学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	松村 英生 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ゲノム科学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		堀江 智明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ゲノム科学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	野村 隆臣 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ゲノム科学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		白井 孝治 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 蚕糸・昆虫機能学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	塩見 邦博 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 蚕糸・昆虫機能学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	若月 薫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維集合体加工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキスタイル特論 (研究指導)	専	准教授	若月 薫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維集合体加工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキスタイル特論 (研究指導)
		KIM KYOUNG HOU <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維構造創成学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 高機能繊維設計特論 (研究指導)			KIM KYOUNG HOU <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維構造創成学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 高機能繊維設計特論 (研究指導)
専	准教授	田中 稔久 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維構造創成学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)	専	准教授	田中 稔久 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維構造創成学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		高橋 正人 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維創成学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)			高橋 正人 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維創成学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	平田 雄一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高分子材料学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ	専	准教授	平田 雄一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高分子材料学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
		(研究指導)			(研究指導)
専	准教授	佐藤 高彰 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高分子材料学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)	専	准教授	佐藤 高彰 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高分子材料学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		鈴木 大介 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)			鈴木 大介 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	小駒 喜郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)	専	准教授	小駒 喜郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		寺本 彰 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)			寺本 彰 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能高分子材料工学 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	KIM IK SOO <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 複合機能・ナノ材料 工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ	専	准教授	KIM IK SOO <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 複合機能・ナノ材料 工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		ナノファイバー工学特論 (研究指導)
専	准教授	夏木 俊明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 複合機能・ナノ材料工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		西井 良典 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能分子工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキスタイル特論 (研究指導)
専	准教授	藤本 哲也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能分子工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		荒木 潤 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能分子工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 機能高分子工学特論 バイオファイバー科学 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		ナノファイバー工学特論 (研究指導)
専	准教授	夏木 俊明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 複合機能・ナノ材料工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		西井 良典 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能分子工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	藤本 哲也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能分子工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		荒木 潤 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機能分子工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 機能高分子工学特論 バイオファイバー科学 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	小山 俊樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 エネルギー・デバイス材料工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		望月 大 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 エネルギー・デバイス材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	吉田 宏昭 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 製品感性評価・設計特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 感性製品計測・評価 法特論 (研究指導)
		佐古井 智紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 製品感性評価・設計特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキスタイル特論 (研究指導)
専	准教授	金井 博幸 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性システム計測特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	小山 俊樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 エネルギー・デバイス材料工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	吉田 宏昭 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 製品感性評価・設計特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 感性製品計測・評価 法特論 (研究指導)
		佐古井 智紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 製品感性評価・設計特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	金井 博幸 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性システム計測特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	松村 嘉之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性システム計測特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)	専	准教授	松村 嘉之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性システム計測特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		堀場 洋輔 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維情報処理特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 製品生理学特論 (研究指導)			堀場 洋輔 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 繊維情報処理特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 製品生理学特論 (研究指導)
専	准教授	河村 隆 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性メカトロニクス 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)	専	准教授	河村 隆 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性メカトロニクス 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		鈴木 智 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性メカトロニクス 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)			鈴木 智 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 感性メカトロニクス 特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	田代 晋久 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 アクチュエータ工学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)	専	准教授	田代 晋久 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 アクチュエータ工学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	宮地 幸祐 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 集積回路設計特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		上口 光 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 集積回路設計特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	竹内 健司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ナノ材料デバイス工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		曾根原 誠 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	榮岩 哲二 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気及び磁性材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		太子 敏則 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶成長工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	番場 教子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶成長工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		藤原 洋志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 情報科学基礎特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	宮地 幸祐 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 集積回路設計特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		上口 光 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 集積回路設計特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	竹内 健司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ナノ材料デバイス工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		曾根原 誠 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	榮岩 哲二 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気及び磁性材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		太子 敏則 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶成長工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	番場 教子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶成長工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		藤原 洋志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 情報科学基礎特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	AGUIRRE DURAN HERNAN EDUARDO <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 非線形情報通信論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		西新 幹彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 デジタル情報伝送特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	KAWAMOTO PAULINE NAOMI <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理情報学応用特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		小林 一樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 インタラクシオンデザイン学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	岡野 浩三 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ソフトウェア解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		橋本 昌巳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 多元情報計測学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	川原 琢也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 多元情報計測学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	AGUIRRE DURAN HERNAN EDUARDO <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 非線形情報通信論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		西新 幹彦 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 デジタル情報伝送特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	KAWAMOTO PAULINE NAOMI <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理情報学応用特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		小林 一樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 インタラクシオンデザイン学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	岡野 浩三 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ソフトウェア解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		橋本 昌巳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 多元情報計測学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	川原 琢也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 多元情報計測学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	田久 修 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 移動通信システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		宮尾 秀俊 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 画像認識処理特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	白井 啓一郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 画像認識処理特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		新村 正明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 学習情報システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	牛 立斌 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 塑性加工材料強度学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		中山 昇 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 材料加工プロセス工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	松岡 浩仁 <平成30年4月> 精密加工学特論
専	准教授	亀山 正樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機械デバイス設計学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	田久 修 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 移動通信システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		宮尾 秀俊 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 画像認識処理特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	白井 啓一郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 画像認識処理特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		新村 正明 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 学習情報システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	牛 立斌 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 塑性加工材料強度学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		中山 昇 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 材料加工プロセス工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	松岡 浩仁 <平成30年4月> 精密加工学特論
専	准教授	亀山 正樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 機械デバイス設計学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	飯尾 昭一郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用流体力学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高山 潤也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端計測制御特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	杉岡 秀行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 相変化伝熱特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		浅岡 龍徳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 相変化伝熱特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	酒井 悟 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端ロボティクス特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		山崎 公俊 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端ロボティクス特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	松中 大介 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端計算材料科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	飯尾 昭一郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用流体力学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高山 潤也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端計測制御特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	杉岡 秀行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 相変化伝熱特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		浅岡 龍徳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 相変化伝熱特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	酒井 悟 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端ロボティクス特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		山崎 公俊 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端ロボティクス特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	松中 大介 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端計算材料科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	西村 正臣 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端計算材料科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		吉田 尚史 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 計算流体工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	川久保 英樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端表面加工特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		山口 朋浩 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端無機材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	鈴木 孝臣 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 結晶表面工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		是津 信行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	酒井 俊郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用分子設計学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		清野 竜太郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用分子設計学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	西村 正臣 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端計算材料科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		吉田 尚史 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 計算流体工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	川久保 英樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端表面加工特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		山口 朋浩 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 先端無機材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	鈴木 孝臣 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 結晶表面工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		是津 信行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	酒井 俊郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用分子設計学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		清野 竜太郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用分子設計学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	岡田 友彦 <平成30年4月>	専	准教授	岡田 友彦 <平成30年4月>
		特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用触媒設計工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)			特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用触媒設計工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	田中 伸明 <平成30年4月>	専	准教授	田中 伸明 <平成30年4月>
		特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高機能物質設計学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)			特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高機能物質設計学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	志水 久 <平成30年4月>	専	准教授	志水 久 <平成30年4月>
		特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 凝縮系物質科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)			特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 凝縮系物質科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	中島 美帆 <平成30年4月>	専	准教授	中島 美帆 <平成30年4月>
		特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特殊環境機能磁性体特論 特別演習(論文演習) (研究指導)			特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特殊環境機能磁性体特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	安達 弘通 <平成30年4月>	専	准教授	安達 弘通 <平成30年4月>
		特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特殊環境機能磁性体特論 特別演習(論文演習) (研究指導)			特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特殊環境機能磁性体特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	神原 浩 <平成30年4月>	専	准教授	神原 浩 <平成30年4月>
専	准教授	宮丸 文章 <平成30年4月>	専	教授	宮丸 文章 <平成30年4月>
		特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 時空間光制御構造特論 特別演習(論文演習) (研究指導)			特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 時空間光制御構造特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	奥山 和美 <平成30年4月>	専	准教授	奥山 和美 <平成30年4月>
		特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 宇宙量子構造論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)			特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 宇宙量子構造論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	長谷川 庸司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高エネルギー宇宙論 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		加藤 千尋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 放射線環境科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	三澤 透 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 銀河形成進化論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		長田 光正 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 反応プロセスシステム工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	服部 義之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光材料化学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		福長 博 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 工業物理化学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	長谷川 庸司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高エネルギー宇宙論 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		加藤 千尋 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 放射線環境科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	三澤 透 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 銀河形成進化論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		長田 光正 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 反応プロセスシステム工学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	服部 義之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光材料化学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		福長 博 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 工業物理化学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	森 正悟 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 無機有機複合材料特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		伊藤 冬樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光分子科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	飯山 拓 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 界面構造科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		MCNAMEE CATHY ELIZABETH <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 界面構造科学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	石川 厚 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 同位体科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		巽 広輔 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子精密計測学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	森 正悟 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 無機有機複合材料特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		伊藤 冬樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光分子科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	飯山 拓 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 界面構造科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		MCNAMEE CATHY ELIZABETH <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 界面構造科学特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	石川 厚 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 同位体科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		巽 広輔 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子精密計測学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	庄子 卓 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高機能分子合成論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		野村 泰志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子設計理論特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	宮原 裕一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境影響評価特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		井田 秀行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境影響評価特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	國頭 恭 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地水域微生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		島野 光司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地域多様性生態学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	山田 桂 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境変動解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	庄子 卓 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 高機能分子合成論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		野村 泰志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子設計理論特論 特別演習(論文演習) 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	宮原 裕一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境影響評価特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		井田 秀行 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境影響評価特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	教授	國頭 恭 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地水域微生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		島野 光司 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地域多様性生態学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	山田 桂 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境変動解析学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	村越 直美 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 古環境科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		齋藤 武士 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地球熱学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	竹下 欣宏 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地球熱学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		荒瀬 輝夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境評価学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	安江 恒 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境評価学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		小林 元 <平成30年4月> 森林立地学特論
専	准教授	鈴木 純 <平成30年4月> 農業工学特論
専	准教授	細尾 佳宏 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 木材物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		上原 三知 <平成30年4月> 緑地計画学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	村越 直美 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 古環境科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		齋藤 武士 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地球熱学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	竹下 欣宏 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 地球熱学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		荒瀬 輝夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境評価学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	安江 恒 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 環境評価学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		小林 元 <平成30年4月> 森林立地学特論
専	准教授	鈴木 純 <平成30年4月> 農業工学特論
専	准教授	細尾 佳宏 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 木材物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		上原 三知 <平成30年4月> 緑地計画学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	藤居 良夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 農村計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		山田 明義 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 きのこ資源科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	加藤 新平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物病理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		齋藤 勝晴 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土壌生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	高木 優二 <平成30年4月> 動物発生工学特論
専	准教授	下里 剛士 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子生命工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		伊藤 靖夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 遺伝情報制御論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	柴田 直樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 遺伝情報制御論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		竹野 誠記 <平成30年4月> 食品微生物学特論
専	准教授	瀧渦 康範 <平成30年4月> 食品機能解析学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	藤居 良夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 農村計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		山田 明義 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 きのこ資源科学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	加藤 新平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物病理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		齋藤 勝晴 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土壌生物学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	高木 優二 <平成30年4月> 動物発生工学特論
専	准教授	下里 剛士 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子生命工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		伊藤 靖夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 遺伝情報制御論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	柴田 直樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 遺伝情報制御論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		竹野 誠記 <平成30年4月> 食品微生物学特論
専	准教授	瀧渦 康範 <平成30年4月> 食品機能解析学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	中村 浩蔵 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品分子工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		片山 茂 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品分子化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	河原 岳志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品機能学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		渡邊 修 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生産環境農学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	松島 憲一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物資源育種学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		竹田 謙一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物行動管理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	寺内 美紀子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築保全再生学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		梅干野 成央 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築保全再生学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	中村 浩蔵 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品分子工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		片山 茂 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品分子化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	河原 岳志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 食品機能学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		渡邊 修 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 生産環境農学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	松島 憲一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 植物資源育種学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		竹田 謙一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物行動管理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	寺内 美紀子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築保全再生学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		梅干野 成央 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築保全再生学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	羽藤 広輔 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築保全再生学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高村 秀紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 サステイナブル建築 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	柳瀬 亮太 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 サステイナブル建築 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		岩井 一博 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築情報システム学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	河村 隆 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 軟弱地盤防災学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		寒川 典昭 <平成30年4月> 水文水資源工学特論
専	准教授	松本 明人 <平成30年4月> 水文水資源工学特論
		豊田 政史 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 水文水資源工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	羽藤 広輔 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築保全再生学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高村 秀紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 サステイナブル建築 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	柳瀬 亮太 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 サステイナブル建築 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		岩井 一博 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築情報システム学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	河村 隆 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 軟弱地盤防災学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		寒川 典昭 <平成30年4月> 水文水資源工学特論
専	准教授	松本 明人 <平成30年4月> 水文水資源工学特論
		豊田 政史 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 水文水資源工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	小山 茂 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土工学システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高瀬 達夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土工学システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	大野 博道 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		鈴木 章斗 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	乙部 巖己 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 確率過程特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		XIE BIN <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 確率過程特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	佐々木 格 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 関数空間特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		和田 堅太郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 多元環論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	小山 茂 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土工学システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高瀬 達夫 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土工学システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	大野 博道 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		鈴木 章斗 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	乙部 巖己 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 確率過程特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		XIE BIN <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 確率過程特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	佐々木 格 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 関数空間特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		和田 堅太郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 多元環論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	沼田 泰英 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 多元環論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		五味 清紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	境 圭一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		片長 敦子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	昆 万佑子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 微分幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		中山 一昭 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 非線形現象論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	講師	金本 圭一朗 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 経済・社会情報システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		秋本 洋平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 非線形情報通信論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	沼田 泰英 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 多元環論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		五味 清紀 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	境 圭一 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		片長 敦子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 位相幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	昆 万佑子 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 微分幾何学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		中山 一昭 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 非線形現象論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	講師	金本 圭一朗 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 経済・社会情報システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	根岸 淳 <平成30年4月> 生体高分子利用工学特論
専	助教	小笠原 寛 <平成30年4月> 微生物機能工学特論
専	助教	高島 誠司 <平成30年4月> 動物機能工学特論
専	助教	坂口 明男 <平成30年4月> 絹形成解析特論 繊維集合体特論
専	助教	攪上 将規 <平成30年4月> 繊維創成学特論
専	助教	高坂 泰弘 <平成30年4月> 高分子材料学特論
専	助教	吉田 裕安材 <平成30年4月> 超分子機能工学特論
専	助教	KIM KYOUNGOK <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 アパレル設計特論 衣服設計論
専	助教	BU YINGGANG <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 アクチュエータ工学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	村松 寛之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ナノ材料デバイス工学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	根岸 淳 <平成30年4月> 生体高分子利用工学特論
専	助教	小笠原 寛 <平成30年4月> 微生物機能工学特論
専	助教	高島 誠司 <平成30年4月> 動物機能工学特論
専	准教授	坂口 明男 <平成30年4月> 絹形成解析特論 テキスタイルデザイン特論 繊維集合体特論
専	助教	ZHU CHUNHONG <平成30年4月> 繊維集合体加工学特論
専	助教	攪上 将規 <平成30年4月> 繊維創成学特論
専	助教	高坂 泰弘 <平成30年4月> 高分子材料学特論
専	助教	吉田 裕安材 <平成30年4月> 超分子機能工学特論
専	助教	KIM KYOUNGOK <平成30年4月> アパレル設計特論 衣服設計論
専	助教	児山 祥平 <平成30年4月> 感性スマートテキスタイル特論
専	助教	須藤 真琢 <平成30年4月> 感性メカトロニクス特論
専	准教授	BU YINGGANG <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 アクチュエータ工学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	准教授	村松 寛之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ナノ材料デバイス工学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	岡崎 裕之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理情報学応用特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		SAI MYO THAN HTAY <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 化合物半導体工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	小形 真平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ソフトウェア解析学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		山崎 浩 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 画像認識処理特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	富田 孝幸 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光センシング工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		藤井 雅留太 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 最適化特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	鈴木 康祐 <平成30年4月> 複雑流動計算法特論
専	助教	戸田 泰徳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 精密合成化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	岡崎 裕之 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理情報学応用特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		SAI MYO THAN HTAY <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 化合物半導体工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	小形 真平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 ソフトウェア解析学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		山崎 浩 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 画像認識処理特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	富田 孝幸 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 光センシング工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		藤井 雅留太 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 最適化特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	鈴木 康祐 <平成30年4月> 複雑流動計算法特論
専	助教	戸田 泰徳 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 精密合成化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	清水 雅裕 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用電気化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		鈴木 清香 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 結晶表面工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	林 文隆 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		嶋田 五百里 <平成30年4月> 反応プロセスシステム工学特論
専	助教	瀧澤 辰洋 <平成30年4月> 無機有機複合材料特論
専	助教	濱崎 亜富 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気分子構造学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高橋 史樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子分離分析化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	岩田 拓記 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 大気境界層気象学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	清水 雅裕 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 応用電気化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		鈴木 清香 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 結晶表面工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	林 文隆 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 単結晶材料工学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		嶋田 五百里 <平成30年4月> 反応プロセスシステム工学特論
専	講師	瀧澤 辰洋 <平成30年4月> 無機有機複合材料特論
専	准教授	濱崎 亜富 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 磁気分子構造学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		高橋 史樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 分子分離分析化学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	岩田 拓記 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 大気境界層気象学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	牧田 直樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 根圏生態学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		常盤 哲也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 山地地殻変動論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	森 宏 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 山地地殻変動論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		福山 泰治郎 <平成30年4月> 治山砂防学特論
専	助教	小野 裕 <平成30年4月> 治山砂防学特論
専	助教	齋藤 仁志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 森林計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		城田 徹央 <平成30年4月> 森林立地学特論
専	助教	内川 義行 <平成30年4月> 農村計画学特論
専	助教	高谷 智英 <平成30年4月> 分子生命工学特論
		鈴木 俊介 <平成30年4月> 遺伝情報制御論特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	牧田 直樹 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 根圏生態学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		常盤 哲也 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 山地地殻変動論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	江島 輝美 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 特別演習(論文演習) (研究指導)
		森 宏 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 山地地殻変動論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	福山 泰治郎 <平成30年4月> 治山砂防学特論
専	助教	小野 裕 <平成30年4月> 治山砂防学特論
専	助教	齋藤 仁志 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 森林計画学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		城田 徹央 <平成30年4月> 森林立地学特論
専	助教	内川 義行 <平成30年4月> 農村計画学特論
専	助教	高谷 智英 <平成30年4月> 分子生命工学特論
		鈴木 俊介 <平成30年4月> 遺伝情報制御論特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	高梨 功次郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 遺伝情報制御論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		三谷 壘一 <平成30年4月> 食品分子化学特論
専	助教	田中 沙智 <平成30年4月> 食品機能学特論
専	助教	北村 嘉邦 <平成30年4月> 栽培・園芸学特論
専	助教	根本 和洋 <平成30年4月> 植物資源育種学特論
専	助教	上野 豊 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物栄養学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	渡邊 敬文 <平成30年4月> 動物生体機構学特論
専	助教	LEE SIHWAN <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 サステイナブル建築 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	遠藤 洋平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築情報システム学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	曹 西 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土木工学システム特 論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教 授	高梨 功次郎 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 遺伝情報制御論特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		三谷 壘一 <平成30年4月> 食品分子化学特論
専	准教 授	田中 沙智 <平成30年4月> 食品機能学特論
専	助教	北村 嘉邦 <平成30年4月> 栽培・園芸学特論
専	助教	根本 和洋 <平成30年4月> 植物資源育種学特論
専	助教	上野 豊 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 動物栄養学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	LEE SIHWAN <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 サステイナブル建築 学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	遠藤 洋平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 建築情報システム学 特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	曹 西 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土木工学システム特 論 特別演習(論文演習) (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	近広 雄希 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土木工学システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		岡本 葵 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 無限次元システム解析特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	松澤 泰道 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		筒井 容平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 偏微分方程式特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
兼任	教授	佐々木 洋城 <平成30年4月> 有限群の表現論特論
兼任	教授	齋藤 直人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	矢崎 正英 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	教授	柴 祐司 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	教授	佐藤 明生 <平成30年4月> 科学技術政策特論
兼任	教授	海老沼 宏安 <平成30年4月> バイオマス利用工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	近広 雄希 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 土木工学システム特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		岡本 葵 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 無限次元システム解析特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
専	助教	松澤 泰道 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 数理物理学特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
		筒井 容平 <平成30年4月> 特別課題演習(研究会・学会演習) 学外研修 偏微分方程式特論 特別演習(論文演習) (研究指導)
兼任	教授	佐々木 洋城 <平成30年4月> 有限群の表現論特論
兼任	教授	齋藤 直人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	柴 祐司 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	教授	佐藤 明生 <平成30年4月> 科学技術政策特論
兼任	教授	海老沼 宏安 <平成30年4月> バイオマス利用工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	山口 昌樹 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ バイオミメティック 科学
		小林 俊一 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	西川 敦 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		PATAKY TODD COLIN <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	准教授	秋山 佳文 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		小関 道彦 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	森山 徹 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		塚原 淳 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	講師	橋本 信一 <平成30年4月> 食品創製学特論
兼任	講師	田畑 和彦 <平成30年4月> 食品創製学特論
兼任	講師	林 幹朗 <平成30年4月> 食品創製学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	山口 昌樹 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ バイオミメティック 科学
		小林 俊一 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	西川 敦 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	秋山 佳文 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		小関 道彦 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	森山 徹 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	講師	橋本 信一 <平成30年4月> 食品創製学特論
兼任	講師	田畑 和彦 <平成30年4月> 食品創製学特論
兼任	講師	林 幹朗 <平成30年4月> 食品創製学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	吉川 智教 <平成30年4月> サプライチェーン
		松井 隆幸 <平成30年4月> 工業経済学
兼任	講師	江端 浩人 <平成30年4月> 科学哲学
		合津 美穂 <平成30年4月> 日本文化論 比較文化論
兼任	講師	松本三和夫 <平成30年4月> 技術者倫理
		松本 陽一 <平成30年4月> ヤーンテクノロジー
兼任	講師	小林 尚俊 <平成30年4月> 医用材料特論
		宮武 恵子 <平成30年4月> ファッションデザイン 論
兼任	講師	築城 寿長 <平成30年4月> 繊維製品生産論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	松井 隆幸 <平成30年4月> 工業経済学
		江端 浩人 <平成30年4月> 科学哲学
兼任	講師	合津 美穂 <平成30年4月> 日本文化論 比較文化論
		松本三和夫 <平成30年4月> 技術者倫理
兼任	講師	松本 陽一 <平成30年4月> ヤーンテクノロジー
		小林 尚俊 <平成30年4月> 医用材料特論
兼任	講師	宮武 恵子 <平成30年4月> ファッションデザイン 論
		築城 寿長 <平成30年4月> 繊維製品生産論

(注)・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**

・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。

・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。

・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

教員退職、昇進等による教員配置見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」ほか43科目の専任教員等の配置を変更

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
15	10	0
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
113	148	1	51	313	122	145	2	46	315	122	145	2	46	315
(113)	(148)	(1)	(51)	(313)						[9]	[Δ3]	[1]	[Δ5]	[2]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
276	37	0			276	39	0			276	39	0		
(276)	(37)	(0)								[0]	[2]	[0]		

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{315}{313} = \boxed{100.63} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{315} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	教授	高木 啓行	必修	特別課題演習（研究会・学会演習）	①	死亡のため就任辞退（30）							
			選択	学外研修	①								
			選択	関数空間特論	①								
			必修	特別演習（論文演習）	①								
2	准教授	望月 大	必修	特別課題演習（研究会・学会演習）	①	退職のため就任辞退（30）							
			選択	学外研修	①								
			選択	エネルギー・デバイス材料工学特論	①								
			必修	特別演習（論文演習）	①								
3	助教	秋本 洋平	必修	特別課題演習（研究会・学会演習）	①	退職のため就任辞退（30）							
			選択	学外研修	①								
			選択	非線形情報通信論特論	①								
			必修	特別演習（論文演習）	①								
4	助教	渡邊 敬文	選択	動物生体機構学特論	①	退職のため就任辞退（30）							
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
4	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	7	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	13	科目	計	13	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
		該当なし											
合計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。

- また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
4 人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	7 科目	選択	7 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	13 科目	計	13 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{4}{313} = \boxed{1.27} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし							
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当科目については、他の専任教員が担当することで問題はない。また、学生に対しては「履修案内」、掲示板等で周知している。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合医理工学研究科 総合理工学専攻（博士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>研究科全体における教員の資質の維持向上方策の実施については、総合医理工学研究科正副研究科長会議において方針を決定する。 その他の教員の資質の維持向上方策（FD活動含む）については、教員が兼務する学部・修士課程研究科において実施している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>月1回開催、構成員：研究科長、専攻長、副専攻長 8名</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>研究科の運営に関すること</p> <p>信州大学大学院総合医理工学研究科委員会規程 (略) (会議) 第8条 研究科委員会に、研究科の円滑な運営を図るため、次の会議を置く。 (1) 分野会議 (2) ユニット会議 (3) コース会議 (4) 正副研究科長会議 2 会議に関し、必要な事項は、別に定める。 (略)</p> <p>信州大学大学院総合医理工学研究科長等に関する内規 (趣旨) 第1条 この内規は、信州大学大学院学則（平成16年信州大学学則第2号）第9条及び信州大学大学院総合医理工学研究科規程（平成30年信州大学規程第289号）第4条第4項の規定に基づき、信州大学大学院総合医理工学研究科（以下「研究科」という。）に置く研究科長、副研究科長、専攻長、副専攻長、分野長、ユニット長及びコース長（以下「研究科長等」という。）に関し必要な事項を定める。 (研究科長) 第2条 研究科長は、理学系長、医学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長の輪番とし、別表1のとおり兼ねるものとする。 (副研究科長) 第3条 副研究科長は、研究科長とならない専攻長及び副専攻長が兼ねるものとする。 (専攻長) 第4条 専攻長は、次のとおりとする。 医学系専攻長 医学系長 総合理工学専攻長 理学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長の輪番 生命医工学専攻長 生命工学分野長及び生体医工学分野長から選出 2 第2条第1項により研究科長となった場合は、前項の規定に関わらず所属専攻の専攻長を兼ねるものとする。ただし、生命医工学専攻長についてはこの限りではない。</p>

- (副専攻長)
 第5条 副専攻長は、次のとおりとする。
 医学系専攻副専攻長 保健学系長
 総合理工学専攻副専攻長 理学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長のうち、専攻長とならない学系長
 生命工医学専攻副専攻長 生命工学分野長及び生体医工学分野長のうち、専攻長とならない分野長
 (分野長)
 第6条 分野長は、次のとおりとする。
 医学系専攻 医学分野 医学系長
 保健学分野 保健学系長
 総合理工学専攻 各分野のユニット長の輪番(順番は原則として第7条の表のユニットの掲載順)とする。
 生命工医学専攻 各分野のコース長から選出
 (ユニット長)
 第7条 総合理工学専攻のユニット長は、研究科において主たる授業又は指導を担当するものとして配置された専任の教員(以下「専任教員」という。)のうち、当該ユニットの研究指導教授から選出するものとする。
 (コース長)
 第8条 生命工医学専攻の各分野にコース長を置き、各コースの専任教員のうち、研究指導教授から選出するものとする。
- (任期)
 第9条 研究科長等の任期は別表2のとおりとする。
 2 研究科長等が、任期途中で辞任を申し出たとき又は欠員となったときは、次のとおりとし、任期は前任者の残任期間とする。
 一 研究科長、副研究科長、専攻長(生命工医学専攻長は除く。)、副専攻長(生命工医学専攻副専攻長は除く。)& 及び医学系専攻の各分野長の場合は、当該者の後任の学系長をもって充てる。
 二 生命工医学専攻長の場合は、副専攻長が兼ねるものとする。
 三 分野長(医学系専攻は除く。)
 総合理工学専攻の場合は、分野長以外のユニット長が兼ねるものとする。
 生命工医学専攻の場合は、分野長以外のコース長が兼ねるものとする。
 四 ユニット長
 当該ユニットの専任教員のうち、研究指導教授から選出する。
 五 コース長
 当該コースの専任教員のうち、研究指導教授から選出する。
 (生命工医学専攻の専任教員が学系長となった場合)
 第10条 生命工医学専攻の専任教員が、理学系、医学系、保健学系、工学系、農学系及び繊維学系の何れかの学系長又は副学系長に任命された場合は、第4条から第5条に関わらず、次のとおりとする。
 一 医学系長となった場合
 イ 医学系専攻長
 医学系専攻医学分野の専任教員のうち、研究指導教授の中から、医学系長が指名した者とし、研究科長とならない場合は、副研究科長を兼ねるものとする。
 ロ 医学分野長
 イが兼ねるものとする。
 二 保健学系長となった場合
 イ 医学系副専攻長
 副学系長のうち、保健学系長が指名した者とする。
 ロ 保健学分野長
 イが兼ねるものとする。
 三 理学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長となった場合
 当該学系において、専任教員のうち研究指導教授の中から当該学系長が指名した者とし、専攻長或いは副専攻長とする。なお、研究科長とならない場合は、副研究科長を兼ねるものとする。
- 四 学系長及び副学系長(2名置いている場合は2名とも)となった場合
 当該学系において、専任教員のうち研究指導教授の中から当該学系長が指名した者とし、該当する第一号から第三号の役職に充てる。
 (正副研究科長会議)
 第11条 信州大学大学院総合理工学研究科委員会規程(平成30年信州大学規程第290号)第8条第1項第4号に定める、総合理工学研究科正副研究科長会議(以下「正副研究科長会議」という。)は、研究科長及び副研究科長をもって組織する。
 2 正副研究科長会議は、研究科の運営に関する連絡調整を行う。
 3 研究科長は、正副研究科長会議を招集し、その議長となる。
 4 研究科長に事故があるときは、あらかじめ研究科長が指名した副研究科長が、その職務を代行する。
 5 正副研究科長会議の庶務は、学務部学務課において処理する。
 6 正副研究科長会議に関し必要な事項は、正副研究科長会議において定める。

附 則

この内規は、平成30年4月1日から実施する。

② 実施状況

a 実施内容

- ア. 研究倫理教育(APRIN eラーニングプログラム)の受講
- イ. 研究倫理教育・コンプライアンス教育
- ウ. 剽窃チェックツール「iThenticate」利用説明会

b 実施方法

- ア. e-Learningにより、教員各自が受講
- イ. 教育研究評議会及び教員が兼務する学部において他大学等の事例を照会するなどの教育を実施
- ウ. 全教員を対象に、剽窃チェックツールの販売代理店の方を講師に迎え、剽窃チェックツールについて、利用方法等を説明

c 開催状況(教員の参加状況含む)

- ア. 3年に1回を義務化
- イ. 月1回
- ウ. 教職員95名が参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

指導する側の教員の研究倫理の向上が図られることにより、学生への波及効果が期待できる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施時期、実施方法、アンケート内容等を検討する。

b 教員や学生への公開状況、方法等

公開状況、方法等について検討する。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、設置計画どおりに進め、当初設定したとおりに実現している。

本専攻では、応用的・学際的な「医学」、「理学」、「工学」及び「農学」分野における諸課題に対し、広い視野で問題を捉え、解決の方策を探究する総合的な洞察力・俯瞰力を育成することを目的として、「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」等の研究科共通科目を開設し、また、各専門分野の深い知識・技能に加えて、専門分野近傍の領域の知識や理工農学系分野全体の基本的な知識を学生に身に付けさせるため、各分野の専門科目に加えて、「特別課題演習(研究会・学会演習)」等の専攻共通科目を開設した。

研究指導は、主指導教員と2名以上の副指導教員(少なくとも1名を専攻内の他分野又は他ユニットの教員が担当)の合計3名以上の教員により構成される複数指導体制により実施する。

学位論文審査は、審査委員長と3名以上の審査委員による学位審査委員会により審査する。審査委員には本学以外の大学等教育研究機関の外部審査委員を少なくとも1名加えることにより、厳格な学位審査を実施する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- 1) 平成30年度以降
- 2) 平成32年5月 公表予定

b 公表方法

- 1) 大学で実施する自己点検・評価に基づき、各事業年度及び中期目標期間内における業務実績に係る「自己点検評価報告書」を作成し大学ホームページ上に公表する。
- 2) 大学全体において自己点検・評価を行い、大学ホームページ上に公表する。

③ 認証評価を受ける計画

・大学全体において、平成31年度に外部評価を含む自己点検評価を行うとともに、平成32年度に機関別認証評価を受審する予定である。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表(予定)の有無 (有) ・ 無)

b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 (平成30年6月1日公表予定)

(注)・「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人信州大学

(2) 大学名

信州大学大学院

(3) 大学の位置

〔松本キャンパス〕（大学本部）〒390-8621
長野県松本市旭3丁目1番1号
〔長野（工学）キャンパス〕 〒380-8553
長野県長野市若里4丁目17番1号
〔上田キャンパス〕 〒386-8567
長野県上田市常田3丁目15番1号
〔伊那キャンパス〕 〒399-4598
長野県上伊那郡南箕輪村8304

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハマダ クニヒロ) 濱田 州博 (H27.10)		
研究科長	(タナカ エイジ) 田中 榮司 (H30.4)		
専攻長	(サイトウ ナオト) 齋藤 直人 (H30.4)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
平成30年度に報告する内容 → (30)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
総合医理工学研究科 生命工工学専攻 (博士課程) 博士(医学) 博士(医工学)	医学関係 工学関係	年 4(医学関係) 3(工学関係)	人 15	人 55	基礎となる学部等 医学部 理学部 工学部 農学部 繊維学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	15 (若干人) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	1.40倍	
志願者数	21 (16) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	21 (16) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	21 (16) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	21 (16) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.40											

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	21 [2] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
4年次	/						[] ()	[] ()	
計							21 [2] (-)	[] ()	[] ()

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 ・ ()内には、**留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。**

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	21 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	21 人	0 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{21} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合医理工学研究科 生命医工学専攻>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通	先鋭領域融合研究群最先端研究特別招へい教授グローバル研究特講	1・2・3・4通	2			2	1					18
	知財管理特講	1・2・3・4通		2		1						4
	社会医工学特論	1・2通	2			2	1					1
専攻共通科	イノベーションセミナー	1・2前	2			2	1					1
	企業/行政/病院インターナショナルシップ	1・2通		1		2	1					1
生命工学分野 専門科目	生命工学特別演習Ⅰ	1通	2			6	8	5	1			
	生命工学特別演習Ⅱ	2通	2			6	8	5	1			
	生命工学特別演習Ⅲ	3通	4			4	2	5				
	生命倫理・研究倫理特論	1前	2									2
	医科学研究遂行特論	1前	2			1						7
	医学統計・疫学特論	1前		2								3
	生涯保健学研究法特論	1前		2		1						7
	形態学研究方法特論	1前		2								4
	免疫学研究方法特論	1前		2								3
	生化学・分子生物学研究方法特論	1前		2								6
	人類遺伝学研究方法特論	1前		2		1		1				4
	器官・組織・細胞機能研究方法特論	1前		2								5
	神経科学研究方法特論	1前		2								1
	腫瘍学研究方法特論	1前		2								5
	加齢生物学特論	1・2・3・4通	2				1		1			
	抗老化学特論	1・2・3・4通	2				1		1			
	疾患動物遺伝学特論	1・2・3・4通	2				1		1			
	心臓血管外科学特論	1・2・3・4通	2			1	1	2	2			3
	補助循環特論	1・2・3・4通	2			1	1	2	2			3
	低侵襲血管外科学特論	1・2・3・4通	2			1	1	2	2			3
	乳腺外科学特論	1・2・3・4通	2			1			2			1
	甲状腺外科学特論	1・2・3・4通	2			1			2			1
	呼吸器外科学特論	1・2・3・4通	2			1		1	1			1
	幹細胞生物学特論	1・2・3・4通	4			1						
	循環器再生医学特論	1・2・3・4通	2			1						
	成長・発達医学特論	1・2・3・4通	2			1		1				2
	臨床免疫・感染症学特論	1・2・3・4通	2			1		2	1			1
	遺伝子・細胞治療学特論	1・2・3・4通	2			1		1	1			
	(研究指導)	2~4通	—	—	—	4	2	5				
	酵素工学特論	1・2・3通		2			1	1				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通	先鋭領域融合研究群最先端研究特別招へい教授グローバル研究特講	1~4通	2			2						4
	知財管理特講	1~4通		2		1						4
	社会医工学特論	1・2通	2			2	1					1
専攻共通科	イノベーションセミナー	1・2後	2			2	1					1
	企業/行政/病院インターナショナルシップ	1・2通		1		2	1					1
生命工学分野 専門科目	生命工学特別演習Ⅰ	1通	2			6	8	5	1			
	生命工学特別演習Ⅱ	2通	2			6	8	5	1			
	生命工学特別演習Ⅲ	3通	4			4	2	5				
	生命倫理・研究倫理特論	1前	2									2
	医科学研究遂行特論	1前	2			1						7
	医学統計・疫学特論	1前		2								3
	生涯保健学研究法特論	1前		2		1						7
	形態学研究方法特論	1前		2								4
	免疫学研究方法特論	1前		2								4
	生化学・分子生物学研究方法特論	1前		2								6
	人類遺伝学研究方法特論	1前		2		1		1				4
	器官・組織・細胞機能研究方法特論	1前		2								5
	神経科学研究方法特論	1前		2								1
	腫瘍学研究方法特論	1前		2								5
	加齢生物学特論	1・2・3通	2				1		1			
	抗老化学特論	1・2・3通	2				1		1			
	疾患動物遺伝学特論	1・2・3通	2				1		1			
	心臓血管外科学特論	1・2・3通	2			1	1	2	1	1	3	
	補助循環特論	1・2・3通	2			1	1	2	1	1	3	
	低侵襲血管外科学特論	1・2・3通	2			1	1	2	1	1	3	
	乳腺外科学特論	1・2・3通	2			1			1	1	1	
	甲状腺外科学特論	1・2・3通	2			1			1	1	1	
	呼吸器外科学特論	1・2・3通	2			1		1	1	1	1	
	幹細胞生物学特論	1・2・3通	4			1						
	循環器再生医学特論	1・2・3通	2			1						
	成長・発達医学特論	1・2・3通	2			1		1				2
	臨床免疫・感染症学特論	1・2・3通	2			1		2	1			1
	遺伝子・細胞治療学特論	1・2・3通	2			1		1	1			
	がんゲノム医療	1・2・3通		1								1
	小児・AYA・希少がん	1・2・3通		1								1
	ライフステージに応じたがん医療	1・2・3通		1								1
	(研究指導)	2~4通	—	—	—	4	2	5				
	酵素工学特論	1・2・3通		2			1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
3 年 制 コ ー ス	分子生命科学特論	1・2・3通		2			3					
	生命機能学特論	1・2・3通		2		1			1			
	応用分子微生物学特論	1・2・3通		2		1			1			
	分子生理学特論	1・2・3通		2		1						
	分子資源環境学特論 (研究指導)	1・2・3通	—	—	—	2	6		1			
分 科 野 目 共 通	生体医学工学特別演習Ⅰ	1通	2			5	9	4	1			
	生体医学工学特別演習Ⅱ	2通	2			5	9	4	1			
生 体 医 工 学 分 野 専 門 科 目	生体医学工学特別演習Ⅲ	3通	4			2	5	4				
	生命倫理・研究倫理特論	1前	2								2	
	医学研究遂行特論	1前	2			1					7	
	医学統計・疫学特論	1前		2							3	
	生涯保健学研究法特論	1前		2		1					7	
	形態学研究方法特論	1前		2							4	
	免疫学研究方法特論	1前		2							3	
	生化学・分子生物学研究方法特論	1前		2							6	
	人類遺伝学研究方法特論	1前		2		1		1			4	
	器官・組織・細胞機能研究方法特論	1前		2							5	
	神経科学研究方法特論	1前		2							1	
	腫瘍学研究方法特論	1前		2							5	
	運動器生体医学工学特論	1・2・3・4通	2			1	1					
	ナノ生体材料学特論	1・2・3・4通	2			1	1					
	境界生命科学特論	1・2・3・4通	2			1	1					
	脊椎脊髄病学特論	1・2・3・4通	2			2	2	3				
	骨軟骨学特論	1・2・3・4通	2			2	2	3				
	腱靭帯末梢神経学特論	1・2・3・4通	2			2	2	3				
	脳神経外科特論	1・2・3・4通	2			1	2	2				
	脳卒中外科学特論	1・2・3・4通	2			1	2	2				
脳腫瘍学特論	1・2・3・4通	2			1	2	2					
歯科口腔外科特論	1・2・3・4通	2			1	1	2					
歯科人工/生体材料学特論	1・2・3・4通	2			1	1	2					
咬合学特論	1・2・3・4通	2			1	1	2					
(研究指導)	2~4通	—	—	—	2	5	4					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
3 年 制 コ ー ス	分子生命科学特論	1・2・3通		2			3					
	生命機能学特論	1・2・3通		2		1			1			
	応用分子微生物学特論	1・2・3通		2		1			1			
	分子生理学特論	1・2・3通		2		1						
	分子資源環境学特論 (研究指導)	1・2・3通	—	—	—	2	6		1			
分 科 野 目 共 通	生体医学工学特別演習Ⅰ	1通	2			5	7	5	1			
	生体医学工学特別演習Ⅱ	2通	2			5	7	5	1			
生 体 医 工 学 分 野 専 門 科 目	生体医学工学特別演習Ⅲ	3通	4			2	4	5				
	生命倫理・研究倫理特論	1前	2									2
	医学研究遂行特論	1前	2			1						7
	医学統計・疫学特論	1前		2								3
	生涯保健学研究法特論	1前		2		1						7
	形態学研究方法特論	1前		2								4
	免疫学研究方法特論	1前		2								4
	生化学・分子生物学研究方法特論	1前		2								8
	人類遺伝学研究方法特論	1前		2		1		1				4
	器官・組織・細胞機能研究方法特論	1前		2								5
	神経科学研究方法特論	1前		2								1
	腫瘍学研究方法特論	1前		2								5
	運動器生体医学工学特論	1・2・3・4通	2			1	1					
	ナノ生体材料学特論	1・2・3・4通	2			1	1					
	境界生命科学特論	1・2・3・4通	2			1	1					
	脊椎脊髄病学特論	1・2・3・4通	2			2	2	3				
	骨軟骨学特論	1・2・3・4通	2			2	2	3				
	腱靭帯末梢神経学特論	1・2・3・4通	2			2	2	3				
	脳神経外科特論	1・2・3・4通	2			1	2	2				
	脳卒中外科学特論	1・2・3・4通	2			1	2	2				
脳腫瘍学特論	1・2・3・4通	2			1	2	2					
歯科口腔外科特論	1・2・3・4通	2			1	1	2					
歯科人工/生体材料学特論	1・2・3・4通	2			1	1	2					
咬合学特論	1・2・3・4通	2			1	1	2					
(研究指導)	2~4通	—	—	—	2	4	5					
	がんゲノム医療	1・2・3通		1								1
	小児・AYA・希少がん	1・2・3通		1								1
	ライフステージに応じたがん医療	1・2・3通		1								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
3年制コース	計算生物学特論	1・2・3通	2			1						
	生物流体力学特論	1・2・3通	2			1						
	スポーツバイオメカニクス特論	1・2・3通	2			1						
	ソリッドバイオメカニクス特論	1・2・3通	2				1					
	ヒトカ学の統計解析特論	1・2・3通	2				1					
	先端生体材料学特論	1・2・3通	2						1			
	コンピュータ外科学特論	1・2・3通	2			1						
	バイオMEMS特論	1・2・3通	2				1					
	比較認知科学特論	1・2・3通	2				1					
	生体ロボット制御学特論 (研究指導)	1・2・3通	2						1			
必修科目	特別実験	1通	2			3	4					66
	特別演習	1通	2			3	4					66
	海外特別実習	1通	2									1
	専修実験 I	2通	2			3	4					66
	専修演習 I	2通	2			3	4					66
	インターンシップ	1・2通	2									1
	専修実験 II	3通	2			3	4					66
	専修演習 II	3通	2			3	4					66
ファイバールネツサンスを先導するグローバルリーダーの養成プログラム 共通分野	サブライチェーン	1・2・3通	2									1
	プロダクトデザイン	1・2・3後	2									1
	マーケティング	1・2・3後	2									1
	知的財産	1・2・3通	2									1
	工業経済学	1・2・3通	2									1
	科学哲学	1・2・3後	2									1
	日本文化論	1・2・3前	2									1
	比較文化論	1・2・3前	2									1
	技術者倫理	1・2・3後	2									1
	ファイバールネツサンスを先導するグローバルリーダーの養成プログラム 分野	ナノファイバー工学特論	1・2・3後	2								
ヤーンテクノロジー		1・2・3後	2									1
高機能繊維設計特論		1・2・3後	2									1
高性能繊維設計特論		1・2・3前	2									1
ナノマテリアル工学特論		1・2・3後	2									1
機能高分子工学特論		1・2・3前	2									1
シルク利用工学		1・2・3後	2									1
バイオファイバー科学		1・2・3前	2									2
医用材料特論		1・2・3後	2									1
繊維生物資源学		1・2・3前	2									1
バイオ・メディカル分野	生体分子機能科学	1・2・3前	2									1
	バイオマス利用工学	1・2・3前	2									1
	バイオメテック科学	1・2・3通	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
3年制コース	計算生物学特論	1・2・3通	2			1						
	生物流体力学特論	1・2・3通	2			1						
	スポーツバイオメカニクス特論	1・2・3通	2			1						
	ソリッドバイオメカニクス特論	1・2・3通	2				1					
	ヒトカ学の統計解析特論	1・2・3通	2				1					
	先端生体材料学特論	1・2・3通	2						1			
	コンピュータ外科学特論	1・2・3通	2			1						
	バイオMEMS特論	1・2・3通	2				1					
	比較認知科学特論	1・2・3通	2				1					
	生体ロボット制御学特論 (研究指導)	1・2・3通	2						1			
必修科目	特別実験	1通	2			3	3					66
	特別演習	1通	2			3	3					66
	海外特別実習	1通	2									1
	専修実験 I	2通	2			3	3					66
	専修演習 I	2通	2			3	3					66
	インターンシップ	1・2通	2									1
	専修実験 II	3通	2			3	3					66
	専修演習 II	3通	2			3	3					66
ファイバールネツサンスを先導するグローバルリーダーの養成プログラム 共通分野	サブライチェーン	1・2・3通	2									1
	プロダクトデザイン	1・2・3前	2									1
	マーケティング	1・2・3後	2									1
	知的財産	1・2・3通	2									1
	工業経済学	1・2・3通	2									1
	科学哲学	1・2・3前	2									1
	日本文化論	1・2・3前	2									1
	比較文化論	1・2・3前	2									1
	技術者倫理	1・2・3前	2									1
	ファイバールネツサンスを先導するグローバルリーダーの養成プログラム 分野	ナノファイバー工学特論	1・2・3後	2								
ヤーンテクノロジー		1・2・3前	2									1
高機能繊維設計特論		1・2・3後	2									1
高性能繊維設計特論		1・2・3前	2									1
ナノマテリアル工学特論		1・2・3後	2									1
機能高分子工学特論		1・2・3前	2									1
シルク利用工学		1・2・3後	2									1
バイオファイバー科学		1・2・3前	2									2
医用材料特論		1・2・3前	2									1
繊維生物資源学		1・2・3前	2									1
バイオ・メディカル分野	生体分子機能科学	1・2・3後	2									1
	バイオマス利用工学	1・2・3前	2									1
	バイオメテック科学	1・2・3後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
野	スマートテキスタイル	1・2・3後		2							1
	e-Textile設計特論	1・2・3後		2							1
	プロテクティブテキスタイル特論	1・2・3後		2							7
	テキスタイルデザイン特論	1・2・3後		2							1
	先進繊維計測学特論	1・2・3前		2							1
	繊維集合体特論	1・2・3後		2							1
分野	ファッションデザイン論	1・2・3前		2							1
	衣服設計論	1・2・3後		2							2
	感性情報工学特論	1・2・3前		2							1
	感性製品計測・評価法特論	1・2・3後		2							2
	製品生理学特論	1・2・3前		2							1
	繊維製品生産論	1・2・3後		2							1

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
野	スマートテキスタイル	1・2・3後		2							1
	e-Textile設計特論	1・2・3後		2							1
	プロテクティブテキスタイル特論	1・2・3後		2							4
	テキスタイルデザイン特論	1・2・3後		2							2
	先進繊維計測学特論	1・2・3前		2							1
	繊維集合体特論	1・2・3後		2							2
分野	ファッションデザイン論	1・2・3前		2							1
	衣服設計論	1・2・3後		2							2
	感性情報工学特論	1・2・3前		2							1
	感性製品計測・評価法特論	1・2・3後		2							2
	製品生理学特論	1・2・3前		2							1
	繊維製品生産論	1・2・3後		2							1

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・ 時間割の見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」ほか36科目の配当年次、配当学期を変更
- ・ 教員退職、昇進等による教員配置見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」ほか26科目の専任教員等の配置を変更
- ・ 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェSSIONAL）」養成プランにおける教育プログラム「ゲノム医療に精通したがん治療医育成コース」を開設をしたため、6科目を追加。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	103 科目	0 科目	122 科目	19 科目 [0]	109 科目 [6]	0 科目 []	128 科目 [6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{122} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計						
	校舎敷地	538,828㎡	0㎡	0㎡	538,828㎡						
	運動場用地	208,855㎡	0㎡	0㎡	208,855㎡						
	小 計	747,683㎡	0㎡	0㎡	747,683㎡						
	そ の 他	5,693,687㎡	0㎡	0㎡	5,693,687㎡						
	合 計	6,441,370㎡	0㎡	0㎡	6,441,370㎡						
(2) 校舎	専 用	434,207㎡	0㎡	0㎡	434,207㎡						
	(434,207㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(434,207㎡)						
(3) 教室等	講義室	92室	演習室	199室	実験実習室	372室	情報処理学習施設	5室 (補助職員 3人)	語学学習施設	1室 (補助職員 人)	学部全体。情報処理学習施設及び語学学習施設は別途大学全体として整備。
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称				室 数						
	総合医理工学研究科 生命工学専攻				43 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	学部等单位での特定不能なため、大学全体の数			
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル							
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点					
	総合医理工学研究科 生命工学専攻	1,231,607 [360,110] (1,231,607 [360,110])	26,597 [9,057] (26,597 [9,057])	13,749 [12,456] (13,749 [12,456])	4,178 (4,178)	61,881 (61,881)	147,479 (147,479)				
計	1,231,607 [360,110] (1,231,607 [360,110])	26,597 [9,057] (26,597 [9,057])	13,749 [12,456] (13,749 [12,456])	4,178 (4,178)	61,881 (61,881)	147,479 (147,479)					
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体			
	13,304㎡		1,607席		980,254冊						
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体			
	8,085㎡		プール、武道場・弓道場、テニスコート								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円			
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円				
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		千円	千円	千円	千円	千円	千円				
学生納付金以外の維持方法の概要											

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	信州大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部									
人間情報学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成25年度より学生募集停止
文化コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成7年度	同上	平成25年度より学生募集停止
人文学科	4	155	3年次 ₅	630	学士(文学)	1.05	平成25年度	同上	
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	940	学士(教育学)	1.03	平成11年度	長野県長野市大字西長野6の口	
特別支援学校教員養成課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生涯スポーツ課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
教育カウンセリング課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
経済学部									
経済学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成28年度より学生募集停止
経済システム法学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	平成7年度	同上	平成28年度より学生募集停止
経法学部									
応用経済学科	4	100	2年次 ₁₀	320	学士(経済学)	1.09	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
総合法律学科	4	80	2年次 ₁₀	260	学士(法学)	1.08	平成28年度	同上	
理学部									
数理・自然情報科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成27年度より学生募集停止
物理科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
化学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
地質科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
生物科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
物質循環学科	4	—	—	—	学士(理学)	—	平成7年度	同上	平成27年度より学生募集停止
数学科	4	54	3年次 ₁	218	学士(理学)	1.03	平成27年度	同上	
理学科	4	151	3年次 ₃	610	学士(理学)	1.01	平成27年度	同上	
医学部									
医学科	6	120	—	720	学士(医学)	1.00	昭和26年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学科	4	143	3年次 ₁₇	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.02	平成15年度	同上	
看護学専攻	4	70	3年次 ₁₀	300	学士(看護学)	1.00	平成15年度	同上	
検査技術学専攻	4	37	3年次 ₃	154	学士(保健学)	1.01	平成15年度	同上	
理学療法学専攻	4	18	3年次 ₂	76	学士(保健学)	1.06	平成15年度	同上	
作業療法学専攻	4	18	3年次 ₂	76	学士(保健学)	1.10	平成15年度	同上	

工学部									
機械システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成28年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成元年度	同上	平成28年度より学生募集停止
土木工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
建築学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
物質工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	同上	平成28年度より学生募集停止
情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成元年度	同上	平成28年度より学生募集停止
環境機能工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度	同上	平成28年度より学生募集停止
物質化学科	4	95	3年次 ₄	289	学士(工学)	1.04	平成28年度	同上	
電気情報システム工学科	4	170	3年次 ₇	517	学士(工学)	1.02	平成28年度	同上	
水環境・土木工学科	4	60	3年次 ₃	183	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
機械システム工学科	4	100	3年次 ₄	304	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
建築学科	4	60	3年次 ₂	182	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
農学部									
食料生産科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成27年度より学生募集停止
森林科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	同上	平成27年度より学生募集停止
応用生命科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成9年度	同上	平成27年度より学生募集停止
農学生命科学科	4	170	3年次 ₆	692	学士(農学)	1.04	平成27年度	同上	
繊維学部									
先進繊維工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	平成28年度より学生募集停止
感性工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
機能機械学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
バイオエンジニアリング課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
応用化学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
材料化学工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
機能高分子学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生物機能科学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
生物資源・環境科学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成20年度	同上	平成28年度より学生募集停止
先進繊維・感性工学科	4	65	3年次 ₂	197	学士(工学)	1.05	平成28年度	同上	
機械・ロボット学科	4	60	3年次 ₂	182	学士(工学)	1.06	平成28年度	同上	
化学・材料学科	4	105	3年次 ₄	319	学士(工学)	1.01	平成28年度	同上	
応用生物科学科	4	50	3年次 ₂	152	学士(農学)	1.08	平成28年度	同上	

大学の名称	信州大学大学院							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文科学研究科									
地域文化専攻	2	5	—	10	修士(文学)	0.20	昭和57年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
言語文化専攻	2	5	—	10	修士(文学)	0.80	昭和57年度	同上	
教育学研究科									
学校教育専攻	2	20	—	40	修士(教育学)	1.45	平成3年度	長野県長野市大字西長野6の口	
高度教職実践専攻	2	20	—	40	教職修士(専門職)	1.02	平成28年度	同上	
経済・社会政策科学研究科									
経済・社会政策科学専攻	2	6	—	12	修士(経済学)	0.91	平成元年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
イノベーション・マネジメント専攻	2	10	—	20	修士(マネジメント)	0.60	平成15年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	
理工学系研究科									
情報工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成28年度より学生募集停止
機械・ロボット学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	平成28年度より学生募集停止
農学研究科									
森林科学専攻	2	—	—	—	修士(農学)	—	平成4年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成28年度より学生募集停止
総合理工学研究科									
理学専攻	2	75	—	150	修士(理学)	0.94	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
工学専攻	2	240	—	480	修士(工学)	1.10	平成28年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	
繊維学専攻	2	160	—	320	修士(工学) 修士(農学)	1.09	平成28年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	
農学専攻	2	65	—	130	修士(農学)	0.88	平成28年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	
生命医工学専攻	2	35	—	70	修士(医工学)	1.15	平成28年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	
医学系研究科									
医科学専攻(修士課程)	2	12	—	24	修士(医科学)	1.03	平成14年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学専攻(博士前期課程)	2	14	—	28	修士(看護学) 修士(保健学)	1.17	平成19年度	同上	
医学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成24年度	同上	平成30年度より学生募集停止
疾患予防医科学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成24年度	同上	平成30年度より学生募集停止
医学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成15年度	同上	平成24年度より学生募集停止
臓器移植細胞工学医科学系専攻(博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	平成12年度	同上	平成24年度より学生募集停止
保健学専攻(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(保健学)	—	平成21年度	同上	平成30年度より学生募集停止

総合工学系研究科									
生命機能・ファイバー工学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
システム開発工学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
物質創成科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成30年度より学生募集停止
山岳地域環境科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
生物・食料科学専攻	3	—	—	—	—	—	平成17年度		平成30年度より学生募集停止
総合医理工学研究科									
医学系専攻	4, 3	48	—	48	博士(医学) 博士(保健学)	0.81	平成30年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
総合理工学専攻	3	38	—	38	博士(学術) 博士(理学) 博士(工学) 博士(農学)	0.89	平成30年度	長野県松本市旭3丁目1番1号 長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	
生命医工学専攻	4, 3	15	—	15	博士(医学) 博士(医工学)	1.40	平成30年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合医理工学研究科 生命医工学専攻（博士課程）>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	齋藤 直人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講 社会医工学特論 イノベーションセミナー 企業/行政/病院インターンシップ 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 運動器生体医工学特論 ナノ生体材料学特論 境界生命科学特論 (研究指導)
		岡田 健次 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論 (研究指導)
		伊藤 研一 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 乳腺外科学特論 甲状腺外科学特論 呼吸器外科学特論 (研究指導)
		柴 祐司 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 社会医工学特論 イノベーションセミナー 企業/行政/病院インターンシップ 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 幹細胞生物学特論 循環器再生医療学特論 (研究指導)
		中沢 洋三 <平成30年4月> 生涯保健学研究法特論 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 成長・発達医学特論 臨床免疫・感染症学特論 遺伝子・細胞治療学特論 (研究指導)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	齋藤 直人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講 社会医工学特論 イノベーションセミナー 企業/行政/病院インターンシップ 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 運動器生体医工学特論 ナノ生体材料学特論 境界生命科学特論 (研究指導)
		岡田 健次 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論 (研究指導)
		伊藤 研一 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 乳腺外科学特論 甲状腺外科学特論 呼吸器外科学特論 (研究指導)
		柴 祐司 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 社会医工学特論 イノベーションセミナー 企業/行政/病院インターンシップ 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 幹細胞生物学特論 循環器再生医療学特論 (研究指導)
		中沢 洋三 <平成30年4月> 生涯保健学研究法特論 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 成長・発達医学特論 臨床免疫・感染症学特論 遺伝子・細胞治療学特論 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	栗田 浩 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 生体工学特別演習Ⅲ 歯科口腔外科特論 歯科人工/生体材料学特論 咬合学特論 (研究指導)
		天野 良彦 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 酵素工学特論 (研究指導)
専	教授	鏡味 裕 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命機能学特論 (研究指導)
		山口 昌樹 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 計算生物学特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ バイオミメティック科学 (研究指導)
専	教授	小林 俊一 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 生物流体力学特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		杉本 光公 <平成30年4月> スポーツバイオメカニクス特論
専	教授	西川 敦 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ コンピュータ外科学特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	栗田 浩 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 生体工学特別演習Ⅲ 歯科口腔外科特論 歯科人工/生体材料学特論 咬合学特論 (研究指導)
		天野 良彦 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 酵素工学特論 (研究指導)
専	教授	鏡味 裕 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命機能学特論 (研究指導)
		山口 昌樹 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 計算生物学特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ バイオミメティック科学 (研究指導)
専	教授	小林 俊一 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 生物流体力学特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		杉本 光公 <平成30年4月> スポーツバイオメカニクス特論
専	教授	西川 敦 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ コンピュータ外科学特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	森 政之 <平成30年4月> 人類遺伝学研究方法特論 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 加齢生物学特論 抗老化学特論 疾患動物遺伝学特論 (研究指導)
		福井 天祐 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論 (研究指導)
専	准教授	羽二生 久夫 <平成30年4月> 社会医工学特論 イノベーションセミナー 企業/行政/病院インターンシップ 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 運動器生体医工学特論 ナノ生体材料学特論 境界生命科学特論 (研究指導)
		高橋 淳 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脊椎髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論 (研究指導)
専	准教授	吉村 康夫 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脊椎髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論 (研究指導)
		堀内 哲吉 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論 (研究指導)
専	准教授	山田 慎一 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 歯科口腔外科特論 歯科人工/生体材料学特論 咬合学特論 (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	森 政之 <平成30年4月> 人類遺伝学研究方法特論 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 加齢生物学特論 抗老化学特論 疾患動物遺伝学特論 (研究指導)
専	准教授	羽二生 久夫 <平成30年4月> 社会医工学特論 イノベーションセミナー 企業/行政/病院インターンシップ 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 運動器生体医工学特論 ナノ生体材料学特論 境界生命科学特論 (研究指導)
		高橋 淳 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脊椎髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論 (研究指導)
専	准教授	堀内 哲吉 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論 (研究指導)
		山田 慎一 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 歯科口腔外科特論 歯科人工/生体材料学特論 咬合学特論 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	水野 正浩 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 酵素工学特論 (研究指導)
		片岡 正和 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子生命科学特論 (研究指導)
専	准教授	金山 直樹 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子生命科学特論 (研究指導)
		阿部 誠 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子生命科学特論 (研究指導)
専	准教授	保坂 毅 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 応用分子微生物学特論 (研究指導)
		米倉 真一 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子生理学特論 (研究指導)
専	准教授	小関 道彦 <平成30年4月> 生体医学特別演習Ⅰ 生体医学特別演習Ⅱ ソリッドバイオメカ ニクス特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		秋山 佳丈 <平成30年4月> 生体医学特別演習Ⅰ 生体医学特別演習Ⅱ バイオMEMS特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	准教授	水野 正浩 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 酵素工学特論 (研究指導)
		片岡 正和 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子生命科学特論 (研究指導)
専	准教授	金山 直樹 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子生命科学特論 (研究指導)
		阿部 誠 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子生命科学特論 (研究指導)
専	准教授	保坂 毅 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 応用分子微生物学特論 (研究指導)
		米倉 真一 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子生理学特論 (研究指導)
専	准教授	小関 道彦 <平成30年4月> 生体医学特別演習Ⅰ 生体医学特別演習Ⅱ ソリッドバイオメカ ニクス特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		秋山 佳丈 <平成30年4月> 生体医学特別演習Ⅰ 生体医学特別演習Ⅱ バイオMEMS特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	森山 徹 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 比較認知科学特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
		PATAKY TODD COLIN <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ ヒト力学の統計解析 特論 (研究指導)
専	講師	瀬戸 達一郎 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論 (研究指導)
		和田 有子 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論 (研究指導)
専	講師	濱中 一敏 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 呼吸器外科学特論 (研究指導)
		中山 佳子 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 成長・発達医学特論 臨床免疫・感染症学 特論 (研究指導)
専	講師	重村 倫成 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	森山 徹 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 比較認知科学特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
専	准教授	中橋 浩康 <平成30年10月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ ヒト力学の統計解析 特論 (研究指導)
		瀬戸 達一郎 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論 (研究指導)
専	講師	和田 有子 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論 (研究指導)
		濱中 一敏 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 呼吸器外科学特論 (研究指導)
専	講師	中山 佳子 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 成長・発達医学特論 臨床免疫・感染症学 特論 (研究指導)
		重村 倫成 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		臨床免疫・感染症学 特論 遺伝子・細胞治療学 特論 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		臨床免疫・感染症学 特論 遺伝子・細胞治療学 特論 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	講師	天正 恵治 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脊椎髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論 (研究指導)
		中村 幸男 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脊椎髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論 (研究指導)
専	講師	伊東 清志 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論 (研究指導)
		後藤 哲哉 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論 (研究指導)
専	助教	澤下 仁子 <平成30年4月> 人類遺伝学研究方法 特論 加齢生物学特論 抗老化学特論 疾患動物遺伝学特論
		大橋 伸朗 <平成30年4月> 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論
専	助教	五味淵 俊仁 <平成30年4月> 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論
		金井 敏晴 <平成30年4月> 乳腺外科学特論 甲状腺外科学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	講師	天正 恵治 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脊椎髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論 (研究指導)
		中村 幸男 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脊椎髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論 (研究指導)
専	講師	伊東 清志 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論 (研究指導)
		後藤 哲哉 <平成30年4月> 生体医工学特別演習Ⅰ 生体医工学特別演習Ⅱ 生体医工学特別演習Ⅲ 脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論 (研究指導)
専	助教	大橋 伸朗 <平成30年4月> 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論
		五味淵 俊仁 <平成30年4月> 心臓血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論
専	助教	金井 敏晴 <平成30年4月> 乳腺外科学特論 甲状腺外科学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	前野 一真 <平成30年4月>
		乳腺外科学特論 甲状腺外科学特論
専	助教	兵庫谷 章 <平成30年4月>
		呼吸器外科学特論
専	助教	田中 美幸 <平成30年4月>
		臨床免疫・感染症学 特論 遺伝子・細胞治療学 特論
専	助教	林 正徳 <平成30年4月>
		脊椎脊髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論
専	助教	池上 章太 <平成30年4月>
		脊椎脊髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論
専	助教	倉石 修吾 <平成30年4月>
		脊椎脊髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論
専	助教	荻原 利浩 <平成30年4月>
		脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論
専	助教	花岡 吉亀 <平成30年4月>
		脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論
専	助教	鎌田 孝広 <平成30年4月>
		歯科口腔外科特論 歯科人工/生体材料学 特論 咬合学特論
専	助教	近藤 英司 <平成30年4月>
		歯科口腔外科特論 歯科人工/生体材料学 特論 咬合学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	講師	前野 一真 <平成30年4月>
		生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命工学特別演習Ⅲ 乳腺外科学特論 甲状腺外科学特論 (研究指導)
専	助教	兵庫谷 章 <平成30年4月>
		呼吸器外科学特論
専	助教	田中 美幸 <平成30年4月>
		臨床免疫・感染症学 特論 遺伝子・細胞治療学 特論
専	助教	林 正徳 <平成30年4月>
		脊椎脊髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論
専	助教	池上 章太 <平成30年4月>
		脊椎脊髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論
専	助教	倉石 修吾 <平成30年4月>
		脊椎脊髄病学特論 骨軟骨学特論 腱靭帯末梢神経学特論
専	助教	荻原 利浩 <平成30年4月>
		脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論
専	助教	花岡 吉亀 <平成30年4月>
		脳神経外科特論 脳卒中外科学特論 脳腫瘍学特論
専	助教	鎌田 孝広 <平成30年4月>
		歯科口腔外科特論 歯科人工/生体材料学 特論 咬合学特論
専	助教	近藤 英司 <平成30年4月>
		歯科口腔外科特論 歯科人工/生体材料学 特論 咬合学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	梅澤 公二 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命機能学特論 (研究指導)
専	助教	萩田 佑 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 応用分子微生物学特論 (研究指導)
専	助教	伊原 正喜 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子資源環境学特論 (研究指導)
専	助教	竹内 あかり <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 先端生体材料学特論 (研究指導)
専	助教	塚原 淳 <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 生体ロボット制御学 特論 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ (研究指導)
兼任	教授	福嶋 義光 <平成30年4月> 生命倫理・研究倫理 特論
兼任	教授	駒津 光久 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論
兼任	教授	田淵 克彦 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 神経科学研究方法特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	宮原 大貴 <平成30年4月> 加齢生物学特論 抗老化学特論 疾患動物遺伝学特論
専	助教	山本 高照 <平成30年4月> 心血管外科学特論 補助循環特論 低侵襲血管外科学特論
専	助教	梅澤 公二 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 生命機能学特論 (研究指導)
専	助教	萩田 佑 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 応用分子微生物学特論 (研究指導)
専	助教	伊原 正喜 <平成30年4月> 生命工学特別演習Ⅰ 生命工学特別演習Ⅱ 分子資源環境学特論 (研究指導)
専	助教	竹内 あかり <平成30年4月> 生体工学特別演習Ⅰ 生体工学特別演習Ⅱ 先端生体材料学特論 (研究指導)
専	助教	塚原 淳 <平成30年4月> 生体ロボット制御学 特論
兼任	教授	福嶋 義光 <平成30年4月> 生命倫理・研究倫理 特論
兼任	教授	駒津 光久 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論
兼任	教授	田淵 克彦 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 神経科学研究方法特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	杉原 伸宏 <平成30年4月> 社会工医学特論 イノベーションセミ ナー 企業/行政/病院イン ターンシップ 医科学研究遂行特論
		鷺塚 伸介 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 生涯保健学研究法特論
兼任	教授	不破 泰 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論
		野見山 哲生 <平成30年4月> 医学統計・疫学特論 生涯保健学研究法特論
兼任	教授	塚原 照臣 <平成30年4月> 医学統計・疫学特論
		木村 貞治 <平成30年4月> 生涯保健学研究法特論
兼任	教授	中山 淳 <平成30年4月> 形態学研究方法特論
		高本 雅哉 <平成30年4月> 免疫学研究方法特論 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	教授	竹下 敏一 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
		新藤 隆行 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	教授	瀧 伸介 <平成30年4月> 人類遺伝学研究方法 特論
		沢村 達也 <平成30年4月> 器官・組織・細胞機 能研究方法特論
兼任	教授	山田 充彦 <平成30年4月> 器官・組織・細胞機 能研究方法特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	杉原 伸宏 <平成30年4月> 社会工医学特論 イノベーションセミ ナー 企業/行政/病院イン ターンシップ 医科学研究遂行特論
		鷺塚 伸介 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 生涯保健学研究法特論
兼任	教授	不破 泰 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論
		野見山 哲生 <平成30年4月> 医学統計・疫学特論 生涯保健学研究法特論
兼任	教授	塚原 照臣 <平成30年4月> 医学統計・疫学特論
		木村 貞治 <平成30年4月> 生涯保健学研究法特論
兼任	教授	中山 淳 <平成30年4月> 形態学研究方法特論
		高本 雅哉 <平成30年4月> 免疫学研究方法特論 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	教授	竹下 敏一 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
		新藤 隆行 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	教授	瀧 伸介 <平成30年4月> 人類遺伝学研究方法 特論
		沢村 達也 <平成30年4月> 器官・組織・細胞機 能研究方法特論
兼任	教授	山田 充彦 <平成30年4月> 器官・組織・細胞機 能研究方法特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	小泉 知展 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論
兼任	教授	菅野 祐幸 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論
兼任	教授	川真田 樹人 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論
兼任	教授	伊澤 淳 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特論
兼任	教授	玉田 靖 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ シルク利用工学
兼任	教授	森脇 洋 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	大川 浩作 <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ バイオファイバー科学
兼任	教授	志田 敏夫 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 生体分子機能科学
兼任	教授	平林 公男 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	小泉 知展 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論 がんゲノム医療 小児・AYA・希少が ん ライフステージに応 じたがん医療
兼任	教授	菅野 祐幸 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論
兼任	教授	川真田 樹人 <平成30年4月>
		腫瘍学研究方法特論
兼任	教授	伊澤 淳 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特論
兼任	教授	平塚 佐千枝 <平成30年4月>
		生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	教授	玉田 靖 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ シルク利用工学
兼任	教授	森脇 洋 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	大川 浩作 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ バイオファイバー科 学
兼任	教授	志田 敏夫 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 生体分子機能科学
兼任	教授	平林 公男 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	下坂 誠 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		林田 信明 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	梶浦 善太 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 繊維生物資源学
		保地 眞一 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	森川 英明 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ マーケティング プロテクティブテキ スタイル特論
		木村 裕和 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ テキスタイルデザイ ン特論
兼任	教授	鮑 力民 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 複合材料設計学特論 プロテクティブテキ スタイル特論
		大越 豊 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 高性能繊維設計特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	下坂 誠 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		林田 信明 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	梶浦 善太 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 繊維生物資源学
		保地 眞一 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	森川 英明 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ マーケティング プロテクティブテキ スタイル特論
		木村 裕和 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ テキスタイルデザイ ン特論 繊維集合体特論
兼任	教授	鮑 力民 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 複合材料設計学特論 プロテクティブテキ スタイル特論
		大越 豊 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 高性能繊維設計特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	後藤 康夫 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論
		伊藤 恵啓 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	木村 睦 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		鈴木 正浩 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	渡邊 真志 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		市川 結 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	倪 慶清 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		浅尾 直樹 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	杉本 渉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	後藤 康夫 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論
		伊藤 恵啓 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	木村 睦 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		鈴木 正浩 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	渡邊 真志 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		市川 結 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	倪 慶清 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		浅尾 直樹 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	杉本 渉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	和田 功 <平成30年4月> プロダクトデザイン
兼任	教授	上條 正義 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 感性製品計測・評価 法特論
兼任	教授	乾 滋 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 海外特別実習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ インターンシップ 感性情報工学特論
兼任	教授	高寺 政行 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論 衣服設計論
兼任	教授	石澤 広明 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ e-Textile設計特論 先進繊維計測学特論
兼任	教授	林 卓哉 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	教授	橋本 佳男 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	新井 進 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	教授	手嶋 勝弥 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	和田 功 <平成30年4月> プロダクトデザイン
兼任	教授	上條 正義 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 感性製品計測・評価 法特論
兼任	教授	乾 滋 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 海外特別実習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ インターンシップ イン 知的財産 感性情報工学特論
兼任	教授	高寺 政行 <平成30年4月> 特別招へい教授グ ローバル研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 衣服設計論
兼任	教授	石澤 広明 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ e-Textile設計特論 先進繊維計測学特論
兼任	教授	橋本 佳男 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
兼任	教授	手嶋 勝弥 <平成30年4月> 特別招へい教授グ ローバル研究特講

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	宇佐美 久尚 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		高橋 伸英 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	村上 泰 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ ナノマテリアル工学 特論
		加藤 正人 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	教授	泉山 茂之 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
		藤田 智之 <平成30年4月> 知財管理特講
兼任	教授	矢崎 正英 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
		佐藤 明生 <平成30年4月> 科学技術政策特論
兼任	教授	海老沼 宏安 <平成30年4月> バイオマス利用工学
		玉井 真理子 <平成30年4月> 生命倫理・研究倫理 特論 生涯保健学研究法特 論
兼任	准教授	横川 吉晴 <平成30年4月> 医学統計・疫学特論 生涯保健学研究法特 論
		古庄 知己 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 人類遺伝学研究方法 特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	宇佐美 久尚 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
		高橋 伸英 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	村上 泰 <平成30年4月> 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ ナノマテリアル工学 特論
兼任	教授	泉山 茂之 <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別招へい教授グ ローバル研究特講
		藤田 智之 <平成30年4月> 知財管理特講
兼任	教授	佐藤 明生 <平成30年4月> 科学技術政策特論
		海老沼 宏安 <平成30年4月> バイオマス利用工学
兼任	准教授	玉井 真理子 <平成30年4月> 生命倫理・研究倫理 特論 生涯保健学研究法特 論
		横川 吉晴 <平成30年4月> 医学統計・疫学特論 生涯保健学研究法特 論
兼任	准教授	古庄 知己 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 人類遺伝学研究方法 特論
		古庄 知己 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論 人類遺伝学研究方法 特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	山崎 浩司 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特論
兼任	准教授	城倉 浩平 <平成30年4月>
		形態学研究方法特論
兼任	准教授	福島 菜奈恵 <平成30年4月>
		形態学研究方法特論
兼任	准教授	上松 一永 <平成30年4月>
		免疫学研究方法特論
兼任	准教授	増木 静江 <平成30年4月>
		器官・組織・細胞機能研究方法特論
兼任	准教授	小林 法元 <平成30年4月>
		臨床免疫・感染症学特論
兼任	准教授	新井 亮一 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	山本 博規 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	田口 悟朗 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	山崎 浩司 <平成30年4月>
		生涯保健学研究法特論
兼任	准教授	城倉 浩平 <平成30年4月>
		形態学研究方法特論
兼任	准教授	福島 菜奈恵 <平成30年4月>
		形態学研究方法特論
兼任	准教授	上松 一永 <平成30年4月>
		免疫学研究方法特論
兼任	准教授	増木 静江 <平成30年4月>
		器官・組織・細胞機能研究方法特論
兼任	准教授	小林 法元 <平成30年4月>
		臨床免疫・感染症学特論
兼任	准教授	植村 健 <平成30年4月>
		生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	准教授	新井 亮一 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	山本 博規 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	田口 悟朗 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	野川 優洋 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	松村 英生 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	堀江 智明 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	野村 隆臣 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	白井 孝治 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	塩見 邦博 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	若月 薫 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論
兼任	准教授	KIM KYOUNG HOU <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 高機能繊維設計特論
兼任	准教授	田中 稔久 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	野川 優洋 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	松村 英生 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	堀江 智明 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	野村 隆臣 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	白井 孝治 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	塩見 邦博 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	若月 薫 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論
兼任	准教授	KIM KYOUNG HOU <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 高機能繊維設計特論
兼任	准教授	田中 稔久 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	高橋 正人 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	平田 雄一 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	佐藤 高彰 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 大介 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	小駒 喜郎 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	寺本 彰 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	KIM IK SOO <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ ナノファイバー工学 特論
兼任	准教授	夏木 俊明 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	西井 良典 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	高橋 正人 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	平田 雄一 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	佐藤 高彰 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 大介 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	小駒 喜郎 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	寺本 彰 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	KIM IK SOO <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ ナノファイバー工学 特論
兼任	准教授	夏木 俊明 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	西井 良典 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤本 哲也 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	荒木 潤 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 機能高分子工学特論 バイオファイバー科学
兼任	准教授	小山 俊樹 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	吉田 宏昭 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 感性製品計測・評価 法特論
兼任	准教授	佐古井 智紀 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ プロテクティブテキ スタイル特論
兼任	准教授	金井 博幸 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	松村 嘉之 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	堀場 洋輔 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 製品生理学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤本 哲也 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	荒木 潤 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 機能高分子工学特論 バイオファイバー科 学
兼任	准教授	小山 俊樹 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	吉田 宏昭 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 感性製品計測・評価 法特論
兼任	准教授	佐古井 智紀 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	金井 博幸 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	松村 嘉之 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	堀場 洋輔 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ 製品生理学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	河村 隆 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 智 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	長田 光正 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	服部 義之 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	福長 博 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	森 正悟 <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講特別 実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	MCNAMEE CATHY ELIZABETH <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	野村 泰志 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	安江 恒 <平成30年4月>
		先鋭領域融合研究群 最先端研究特講
兼任	講師	涌井 敬子 <平成30年4月>
		人類遺伝学研究方法 特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	河村 隆 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	鈴木 智 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	長田 光正 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	服部 義之 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	福長 博 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	教授	森 正悟 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	MCNAMEE CATHY ELIZABETH <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	准教授	野村 泰志 <平成30年4月>
		特別実験 特別演習 専修実験Ⅰ 専修実験Ⅱ 専修演習Ⅰ 専修演習Ⅱ
兼任	講師	涌井 敬子 <平成30年4月>
		人類遺伝学研究方法 特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	小岩井 慶一郎 <平成30年4月> 腫瘍学研究方法特論
		山ノ井 一裕 <平成30年4月> 形態学研究方法特論
兼任	助教	長瀬 尚志 <平成30年4月> 免疫学研究方法特論
		天野 勇治 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	助教	友常 大八郎 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
		吉野 和寿 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	助教	高野 亨子 <平成30年4月> 人類遺伝学研究方法 特論
		柏原 俊英 <平成30年4月> 器官・組織・細胞機 能研究方法特論
兼任	助教	関口 和 <平成30年4月> 腫瘍学研究方法特論
		吉沢 隆浩 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論
兼任	助教	坂口 明男 <平成30年4月> 繊維集合体特論
		KIM KYOUNGOK <平成30年4月> 先鋭領域融合研究群 最先端研究特講 衣服設計論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	小岩井 慶一郎 <平成30年4月> 腫瘍学研究方法特論
		山ノ井 一裕 <平成30年4月> 形態学研究方法特論
兼任	助教	長瀬 尚志 <平成30年4月> 免疫学研究方法特論
		天野 勇治 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	助教	友常 大八郎 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	助教	高野 亨子 <平成30年4月> 人類遺伝学研究方法 特論
		柏原 俊英 <平成30年4月> 器官・組織・細胞機 能研究方法特論
兼任	講師	関口 和 <平成30年4月> 腫瘍学研究方法特論
		吉沢 隆浩 <平成30年4月> 医科学研究遂行特論
兼任	助教	藤井 千文 <平成30年4月> 免疫学研究方法特論
		加藤 真良 <平成30年4月> 生化学・分子生物学 研究方法特論
兼任	准教 授	坂口 明男 <平成30年4月> テキスタイルデザイ ン特論 繊維集合体特論
		KIM KYOUNGOK <平成30年4月> 衣服設計論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	弘瀬 雅教 <平成30年4月>	兼任	教授	弘瀬 雅教 <平成30年4月>
		器官・組織・細胞機能研究方法特論			器官・組織・細胞機能研究方法特論
兼任	教授	稲葉 雄二 <平成30年4月>	兼任	教授	稲葉 雄二 <平成30年4月>
		成長・発達医学特論			成長・発達医学特論
兼任	教授	中村 友彦 <平成30年4月>	兼任	教授	中村 友彦 <平成30年4月>
		成長・発達医学特論			成長・発達医学特論
兼任	講師	吉川 智教 <平成30年4月>			
		サプライチェーン			
兼任	講師	松井 隆幸 <平成30年4月>	兼任	講師	松井 隆幸 <平成30年4月>
		工業経済学			工業経済学
兼任	講師	江端 浩人 <平成30年4月>	兼任	講師	江端 浩人 <平成30年4月>
		科学哲学			科学哲学
兼任	講師	合津 美穂 <平成30年4月>	兼任	講師	合津 美穂 <平成30年4月>
		日本文化論 比較文化論			日本文化論 比較文化論
兼任	講師	松本三和夫 <平成30年4月>	兼任	講師	松本三和夫 <平成30年4月>
		技術者倫理			技術者倫理
兼任	講師	松本 陽一 <平成30年4月>	兼任	講師	松本 陽一 <平成30年4月>
		ヤーンテクノロジー			ヤーンテクノロジー
兼任	講師	小林 尚俊 <平成30年4月>	兼任	講師	小林 尚俊 <平成30年4月>
		医用材料特論			医用材料特論
兼任	講師	宮武 恵子 <平成30年4月>	兼任	講師	宮武 恵子 <平成30年4月>
		ファッションデザイン論			ファッションデザイン論
兼任	講師	築城 寿長 <平成30年4月>	兼任	講師	築城 寿長 <平成30年4月>
		繊維製品生産論			繊維製品生産論

(注)・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**

・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。

・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。

・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・教員退職、昇進等による教員配置見直しにより「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」ほか26科目の専任教員等の配置を変更
 ・多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プランにおける教育プログラム「ゲノム医療に精通したがん治療医育成コース」を開設したため、6科目を追加。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
34 (うち30名は医学系専攻を含めた医学関係博士課程全体の人数)	3	33 (うち30名は医学系専攻を含めた医学関係博士課程全体の人数)
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
12	17	9	19	57	12	15	10	18	55	12	16	10	18	56
(12)	(17)	(9)	(19)	(57)						[0]	[Δ1]	[1]	[Δ1]	[Δ1]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
39	18	0			38	17	0			39	17	0		
(39)	(18)	(0)								[0]	[Δ1]	[0]		

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{56}{57} = \boxed{98.24} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{55} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	准教授	福井 大祐	必修	生命工学特別演習Ⅰ	①	退職のため就任辞退（30）			
			必修	生命工学特別演習Ⅱ	①				
			必修	生命工学特別演習Ⅲ	①				
			選択	心臓血管外科学特論	①				
			選択	補助循環特論	①				
2	准教授	吉村 康夫	必修	生体工学特別演習Ⅰ	①	退職予定のため就任辞退（30）			
			必修	生体工学特別演習Ⅱ	①				
			必修	生体工学特別演習Ⅲ	①				
			選択	脊椎脊髄病学特論	①				
			選択	骨軟骨学特論	①				
3	准教授	PATAKY TODD COLIN	必修	先鋭領域融合研究群最先端研究特講	①	退職のため就任辞退（30）			
			必修	生体工学特別演習Ⅰ	①				
			必修	生体工学特別演習Ⅱ	①				
			選択	ヒト力学の統計解析特論	①				
4	助教	澤下 仁子	選択	人類遺伝学研究方法特論	①	退職のため就任辞退（30）			
			選択	加齢生物学特論	①				
			選択	抗老化学特論	①				
			選択	疾患動物遺伝学特論	①				
合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
4	人	必修	9 科目	必修	9 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	11 科目	選択	11 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	20 科目	計	20 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし							
合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)			
4	人	必修	9 科目	必修	9 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	11 科目	選択	11 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	20 科目	計	20 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{4}{57} = \boxed{7.01} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし							
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>該当科目については、他の専任教員及び新規採用教員が担当することで問題はない。また、学生に対しては「履修案内」、掲示板等で周知している。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合医理工学研究科 生命医工学専攻（博士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>研究科全体における教員の資質の維持向上方策の実施については、総合医理工学研究科正副研究科長会議において方針を決定する。 その他の教員の資質の維持向上方策（FD活動含む）については、教員が兼務する学部・修士課程研究科において実施している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>月1回開催、構成員：研究科長、専攻長、副専攻長 8名</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>研究科の運営に関すること</p> <p>信州大学大学院総合医理工学研究科委員会規程 (略) (会議) 第8条 研究科委員会に、研究科の円滑な運営を図るため、次の会議を置く。 (1) 分野会議 (2) ユニット会議 (3) コース会議 (4) 正副研究科長会議 2 会議に関し、必要な事項は、別に定める。 (略)</p> <p>信州大学大学院総合医理工学研究科長等に関する内規 (趣旨) 第1条 この内規は、信州大学大学院学則（平成16年信州大学学則第2号）第9条及び信州大学大学院総合医理工学研究科規程（平成30年信州大学規程第289号）第4条第4項の規定に基づき、信州大学大学院総合医理工学研究科（以下「研究科」という。）に置く研究科長、副研究科長、専攻長、副専攻長、分野長、ユニット長及びコース長（以下「研究科長等」という。）に関し必要な事項を定める。 (研究科長) 第2条 研究科長は、理学系長、医学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長の輪番とし、別表1のとおり兼ねるものとする。 (副研究科長) 第3条 副研究科長は、研究科長とならない専攻長及び副専攻長が兼ねるものとする。 (専攻長) 第4条 専攻長は、次のとおりとする。 医学系専攻長 医学系長 総合理工学専攻長 理学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長の輪番 生命医工学専攻長 生命工学分野長及び生体医工学分野長から選出 2 第2条第1項により研究科長となった場合は、前項の規定に関わらず所属専攻の専攻長を兼ねるものとする。ただし、生命医工学専攻長についてはこの限りではない。</p>

- (副専攻長)
 第5条 副専攻長は、次のとおりとする。
 医学系専攻副専攻長 保健学系長
 総合理工学専攻副専攻長 理学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長のうち、専攻長とならない学系長
 生命工医学専攻副専攻長 生命工学分野長及び生体医工学分野長のうち、専攻長とならない分野長
 (分野長)
 第6条 分野長は、次のとおりとする。
 医学系専攻 医学分野 医学系長
 保健学分野 保健学系長
 総合理工学専攻 各分野のユニット長の輪番(順番は原則として第7条の表のユニットの掲載順)とする。
 生命工医学専攻 各分野のコース長から選出
 (ユニット長)
 第7条 総合理工学専攻のユニット長は、研究科において主たる授業又は指導を担当するものとして配置された専任の教員(以下「専任教員」という。)のうち、当該ユニットの研究指導教授から選出するものとする。
 (コース長)
 第8条 生命工医学専攻の各分野にコース長を置き、各コースの専任教員のうち、研究指導教授から選出するものとする。
- (任期)
 第9条 研究科長等の任期は別表2のとおりとする。
 2 研究科長等が、任期途中で辞任を申し出たとき又は欠員となったときは、次のとおりとし、任期は前任者の残任期間とする。
 一 研究科長、副研究科長、専攻長(生命工医学専攻長は除く。)、副専攻長(生命工医学専攻副専攻長は除く。)& 及び医学系専攻の各分野長の場合は、当該者の後任の学系長をもって充てる。
 二 生命工医学専攻長の場合は、副専攻長が兼ねるものとする。
 三 分野長(医学系専攻は除く。)
 総合理工学専攻の場合は、分野長以外のユニット長が兼ねるものとする。
 生命工医学専攻の場合は、分野長以外のコース長が兼ねるものとする。
 四 ユニット長
 当該ユニットの専任教員のうち、研究指導教授から選出する。
 五 コース長
 当該コースの専任教員のうち、研究指導教授から選出する。
 (生命工医学専攻の専任教員が学系長となった場合)
 第10条 生命工医学専攻の専任教員が、理学系、医学系、保健学系、工学系、農学系及び繊維学系の何れかの学系長又は副学系長に任命された場合は、第4条から第5条に関わらず、次のとおりとする。
 一 医学系長となった場合
 イ 医学系専攻長
 医学系専攻医学分野の専任教員のうち、研究指導教授の中から、医学系長が指名した者とし、研究科長とならない場合は、副研究科長を兼ねるものとする。
 ロ 医学分野長
 イが兼ねるものとする。
 二 保健学系長となった場合
 イ 医学系副専攻長
 副学系長のうち、保健学系長が指名した者とする。
 ロ 保健学分野長
 イが兼ねるものとする。
 三 理学系長、工学系長、農学系長及び繊維学系長となった場合
 当該学系において、専任教員のうち研究指導教授の中から当該学系長が指名した者とし、専攻長或いは副専攻長とする。なお、研究科長とならない場合は、副研究科長を兼ねるものとする。
- 四 学系長及び副学系長(2名置いている場合は2名とも)となった場合
 当該学系において、専任教員のうち研究指導教授の中から当該学系長が指名した者とし、該当する第一号から第三号の役職に充てる。
 (正副研究科長会議)
 第11条 信州大学大学院総合理工学研究科委員会規程(平成30年信州大学規程第290号)第8条第1項第4号に定める、総合理工学研究科正副研究科長会議(以下「正副研究科長会議」という。)は、研究科長及び副研究科長をもって組織する。
 2 正副研究科長会議は、研究科の運営に関する連絡調整を行う。
 3 研究科長は、正副研究科長会議を招集し、その議長となる。
 4 研究科長に事故があるときは、あらかじめ研究科長が指名した副研究科長が、その職務を代行する。
 5 正副研究科長会議の庶務は、学務部学務課において処理する。
 6 正副研究科長会議に関し必要な事項は、正副研究科長会議において定める。

附 則

この内規は、平成30年4月1日から実施する。

② 実施状況

a 実施内容

- ア. 研究倫理教育(APRIN eラーニングプログラム)の受講
- イ. 研究倫理教育・コンプライアンス教育
- ウ. 剽窃チェックツール「iThenticate」利用説明会

b 実施方法

- ア. e-Learningにより、教員各自が受講
- イ. 教育研究評議会及び教員が兼務する学部において他大学等の事例を照会するなどの教育を実施
- ウ. 全教員を対象に、剽窃チェックツールの販売代理店の方を講師に迎え、剽窃チェックツールについて、利用方法等を説明

c 開催状況(教員の参加状況含む)

- ア. 3年に1回を義務化
- イ. 月1回
- ウ. 教職員95名が参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

指導する側の教員の研究倫理の向上が図られることにより、学生への波及効果が期待できる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施時期、実施方法、アンケート内容等を検討する。

b 教員や学生への公開状況、方法等

公開状況、方法等について検討する。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、設置計画どおりに進め、当初設定したとおりに実現している。

本専攻では、応用的・学際的な「医学」、「理学」、「工学」及び「農学」分野における諸課題に対し、広い視野で問題を捉え、解決の方策を探究する総合的な洞察力・俯瞰力を育成することを目的として、「先鋭領域融合研究群最先端研究特講」等の研究科共通科目を開設し、また、専門領域にとられない医工学に関連する広範囲な知識と技術を学ぶため、各分野の専門科目に加えて、「社会医工学特論」、「イノベーションセミナー」等の専攻共通科目を開設した。

研究指導は、主指導教員と2名以上の副指導教員(少なくとも1名を専攻内の他分野又は他コースの教員が担当)の合計3名以上の教員により構成される複数指導体制により実施する。

学位論文審査は、審査委員長と3名以上の審査委員による学位審査委員会により審査する。審査委員には本学以外の大学等教育研究機関の外部審査委員を少なくとも1名加えることにより、厳格な学位審査を実施する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- 1) 平成30年度以降
- 2) 平成32年5月 公表予定

b 公表方法

- 1) 大学で実施する自己点検・評価に基づき、各事業年度及び中期目標期間内における業務実績に係る「自己点検評価報告書」を作成し大学ホームページ上に公表する。
- 2) 大学全体において自己点検・評価を行い、大学ホームページ上に公表する。

③ 認証評価を受ける計画

・大学全体において、平成31年度に外部評価を含む自己点検評価を行うとともに、平成32年度に機関別認証評価を受審する予定である。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表(予定)の有無 (有 無)

b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 (平成30年6月1日公表予定)

(注)・「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。